

# 熊本県のがん登録

—平成23年—  
[2011年]

(第16報)

平成27年2月  
熊本県健康福祉部健康局健康づくり推進課  
公益財団法人 熊本県総合保健センター地域がん登録室

---



はじめに

熊本県では、昭和 55 (1980) 年以降、がんによる死亡が死因の第 1 位となっており、平成 23 (2011) 年には 5,314 人の方が亡くなっております。

本県では、平成 19 年 11 月策定の「熊本県がん対策推進計画」及び平成 22 年 1 月に定めた「熊本がん対策アクションプラン」に基づき、がん対策に取り組んで参りました。平成 25 年度からは、平成 29 年度までの 5 年間で推進する第 2 次熊本県がん対策推進計画」を策定し、がん検診受診率の向上、私のカルテの普及、がん患者に対する相談支援等を関係者の皆様の御協力をいただきながら進めているところです。

一方、がんの罹患や転帰等の状況を把握し、分析する仕組みである地域がん登録事業を、平成 5 年から実施しておりますが、医療機関をはじめとする関係者の皆様の御協力により、本県のがん登録の精度は、年々向上してきたところです。昨年 7 月からは、さらにデータの活用を進めるなどのため、登録室を外部委託とし、現在、公益財団法人熊本県総合保健センターにおいて事業を実施しています。

本書は、「熊本県地域がん登録事業」における平成 23 (2011) 年のがんの罹患統計を登録室においてまとめたもので、熊本県のがんの現状について、各機関において御覧いただき、今後のがん対策のために御活用いただければ幸いです。

さて、平成 28 年 1 月から、「がん登録等の推進に関する法律」が施行され、全国がん登録として実施されることとなります。

本事業がさらに充実したものとなりますよう、なお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 27 年 2 月

ごあいさつ

熊本県地域がん登録事業は、熊本県が実施主体となり、平成5年に熊本県健康センター内中央登録室において開始され、平成14年度からは熊本県庁健康福祉部健康増進課内に移転し実施されておりました。平成26年7月からは、熊本県から当センターが事業を受託し登録業務を行っており、このたび事業受託後、初めての集計報告書を発行する運びとなります。

熊本県の登録精度は年々向上しており、平成23年の集計では「死亡票で初めて登録されたがんの割合は11.3%、死亡票のみで登録されたがんの割合は8.4%」となっております。これもひとえにご協力頂きました医療機関の皆様のご支援の賜であり、各施設の先生方、院内がん登録担当者の皆様に感謝申し上げます。

さて、平成25年12月に「がん登録推進法」が成立したことにより、これまで各都道府県で実施されていた地域がん登録は、平成28年からは「国立がん研究センター内のサーバーで登録情報が一元管理される」全国がん登録となります。このことにより、全病院におけるがん登録情報の届出が義務化され、県外居住のがん患者についても、立地する医療機関が届け出ることとなります。

その結果、届出漏れのほとんど無い完全な形の全国がん登録データベースが出来上がり、全国どの地域でも正確ながんの罹患データが得られるようになります。

また、人口動態統計死亡情報からがん患者の生死情報を把握する作業を国立がん研究センターが一括して行うようになるため、全国どの地域でも正確ながん患者の正確な生存率が得られるようになります。

今後、本事業を当センターの公益事業の柱として、がん登録集計資料からがん罹患の地域性を分析し、当センターの基幹であるがん検診事業においても、その予防対策等を各市町村へご提案する形で、熊本県におけるがん対策の推進に微力ながら貢献できればと考えております。

最後に、今後とも熊本県の登録精度のさらなる向上を目指し、鋭意努力して参る所存でございますので、皆様のご理解ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

平成27年2月

公益財団法人熊本県総合保健センター地域がん登録室長 村上晴彦

---

# 熊本県のがん登録 2011(平成 23 年)

## 目次

### 登録資料と方法

熊本県地域がん登録の概要	1
用語の定義	2
人口統計と死亡統計	4
悪性新生物の分類と病期分類	5
罹患数の集計方法と登録精度指標	8

### がん統計

罹患の概要	12
年齢別に見たがんの概要	14
熊本県のがんの罹患の特徴	19
発見経緯	21
病期	22
初回治療の方法	23
死亡の概要	24
年齢別に見たがんの死亡	24
熊本県のがんの死亡の特徴	28
罹患の年次推移の概要	30
死亡の年次推移の概要	32
罹患と死亡の年次推移の概要	33

要約	34
----	----

### 事業報告

熊本県地域がん登録協力医療機関 (2014 年)	38
死亡小票転写票受付件数	41

### 参考資料(集計表)

表 1 ~ 1 1	42
付表 1 ~ 4	63

要綱	70
----	----

---

# 登録資料と方法

## 熊本県地域がん登録の概要

熊本県地域がん登録は、熊本県が実施主体となり、平成 5（1993）年に開始したもので、熊本県におけるがん患者の発症、死亡及び治療状況等のがんに関する情報を収集することにより、熊本県のがん対策の効果的な推進に寄与することを目的としている。

開始当初は、熊本県健康センター内に中央登録室を設置していたが、平成 14（2002）年度から、熊本県庁健康福祉部健康増進課内に移転し、健康福祉部健康局健康づくり推進課内で事業を実施。平成 26 年 7 月からは、業務を委託し、公益財団法人熊本県総合保健センターに地域がん登録室を設置し、業務を実施している。

平成 19 年 12 月から、第 3 次対がん協会総合戦略研究事業「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班（祖父江班）が提供する地域がん登録標準データベースシステムを導入しており、標準作業手順に基づき、情報の受理からデータ集約の一連の作業を行っている。

## がん情報の収集

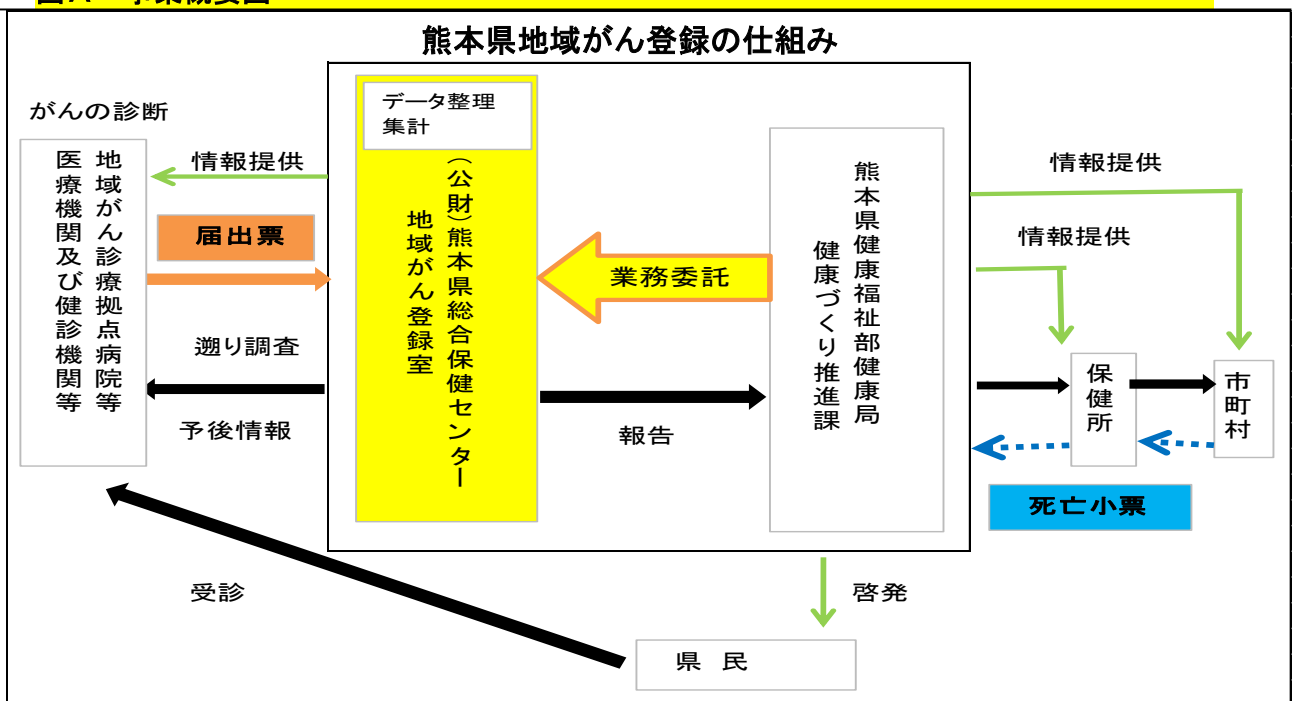
熊本県内及び近隣県の医療機関は、新たに悪性新生物患者を診療した場合、「熊本県悪性新生物届出票」により、中央登録室に届け出る。

県内の保健所は、目的外使用の承認に基づき、人口動態調査死亡小票を複写し、月に一度、中央登録室へ移送する。

中央登録室は、①届出票の内容をデータ化、整理し、登録する。②死亡小票の内容を、データ化、整理し、既登録データと照合する。③がんによる死亡で、一定期間届出のない症例について、死亡診断書を作成した医療機関に提示し、届出を促す調査（遡り調査）を実施し、結果を登録する。

届出票の主な収集項目は、個人識別項目（漢字姓名、生年月日、性別、住所）、腫瘍情報（診断日、部位、病理組織型、病期）、治療情報（治療方法、転帰、死亡日）である。

図 A 事業概要図



## 用語の定義

### 罹患 (incidence)

がん罹患数とは、ある集団で一定期間に新たに診断されたがんの数のことである(再発を含まない)。

### 罹患率 (incidence rate)

がん罹患率とは、罹患数を登録対象地域の人口(観察人数)で割ったものであり、通常は1年間の10万人あたりの罹患数で表現される。つまり、x年のある地域の10万人あたりのがん罹患率は、x年に新たに診断されたがんの数÷x年の観察人数(人口)×100000 である。罹患率は、当該人口集団のx年におけるがん罹患のリスクを表す。

### 観察人数 (population at risk)

地域がん登録で罹患率を計算する際の分母となる観察人数とは、罹患数を実測した登録対象地域の人口であり、その地域の年中央人口を分母とする。登録対象に外国人を含まない場合は、日本人人口を用い、含む場合は総人口とする。通常は分子となる罹患数に在日外国人を含むので、総人口を用いる。

### 年齢階級別罹患率(age-specific rates)と粗罹患率(crude rate)

年齢階級別の罹患数を対応する年齢階級の人口で除すと、年齢階級別罹患率となる。年齢の区分は、0-4、5-9、10-14、…、80-84、85+歳の5歳区分18階級とすることが多いが、集計の目的に応じて区分を変えることもある(0歳と1-4歳を別々に計算する場合や、15歳区分とする場合など)。がんの多くの部位では、高齢者ほど罹患率が高くなる。全年齢階級の罹患数を全年齢階級のその年の人口で除した罹患率を粗罹患率という。

### 年齢調整罹患率(age-standardized rates)

地域がん登録で罹患率を計算する目的のひとつは、得られた罹患率を他地域や国全体、あるいは、他国の罹患率と比較すること、年次推移の観察を行うことである。

比較対象間の人口構成が異なっている場合、粗罹患率による比較では解釈が困難である。例えば、異なる二つの地域の年齢階級別罹患率が全く同じ場合でも、がん罹患率が高い高齢層に人口構成が偏っているほど、粗罹患率は大きくなる。そこで、他の地域のがん罹患率と比較する時や、同じ地域でがん罹患率の動向を観察する時には、異なる人口構成を調整した(人口構成の違いを取り除いた)罹患率、つまり年齢調整罹患率を用いて比較を行う。ただし、年齢調整罹患率は、比較対象地域が多い場合には簡便で解釈しやすいが、あくまでも要約値である。詳細な比較を行う場合には、年齢階級別罹患率を観察すべきである。

年齢調整罹患率には、計算したい地域の人口の構成が基準(標準)人口(standard population)と同じであると仮定して算出する直接法(direct method)と、基準(標準)人口集団での年齢階級別罹患率を用いて計算する間接法(indirect method)がある。

#### 1) 直接法

比較する対象間で年齢構成に偏りがある場合、基準とする集団の人口構成と同一であると仮定した場合の仮の率を計算して比較する。基準とする集団を基準(標準)人口という。

直接法で年齢調整罹患率を計算する際の基準(標準)人口は、比較する目的によって選ぶ。国内の他地域との比較や年次推移の観察には「昭和60年モデル人口」を、世界各国との比較には「世

界人口」を用いる。図Bに、基準（標準）人口の人口ピラミッドを示した。年齢調整罹患率は人口10万対で表される。

## 2) 間接法

間接法により得られる値は、年齢調整罹患率ではなく、期待値と観測値の比である。

対象とする地域(例えば市町村)の年齢階級別罹患率が、比較しようとする集団(例えば県全体)の年齢階級別罹患率と同じと仮定した場合の罹患数(期待罹患数)を計算し、実際に観察された罹患数(観察罹患数)との比[標準化罹患比(SIR): standardized incidence rate]を求めて比較する方法である。対象とする地域の年齢階級別罹患率がわからないが、人口構成が判明しており、観察罹患数が得られている場合にもSIRを計算することができる。

この方法は、人口規模の小さい集団(市町村や医療圏など)の罹患を、全県など基準とする集団と比較したい場合に用いることが多い。人口規模の小さい集団で年齢階級別罹患率を求めると偶然変動により値が安定せず、偏った値になる可能性が高いからである。

SIRが1の場合は、期待罹患数と同じ、つまり比較集団と同じ、1より大きい場合は比較集団よりもがん罹患が多く、1より小さい場合は、がん罹患が少ないことを表す。

間接法による標準化のための期待値の計算は、対象集団の人口構成に依存しており、重み付けが対象集団間で異なる。従って、対象集団のSIRは、基準とする集団と比較はできるが、対象集団同士の比較は厳密にはできない。対象集団間での比較は、対象集団と比較集団の年齢階級別罹患率の比が全年齢階級で同じとの仮定のもとで可能である。

## 累積罹患率(cumulative incidence rates)と累積罹患リスク(cumulative incidence risk)

累積リスクとは、他の疾患で死亡しないと仮定した場合の、ある年齢区間(通常0-74歳)において個人ががんに罹患するリスクである。

累積罹患率は、年齢階級別罹患率の合計値であり、年齢階級別人口が同じ場合の直接的な年齢調整罹患率であると解釈できる。また、累積罹患率はその値が十分小さいとき(例えばがんの罹患率)は、累積罹患リスクとほぼ同様の値となる。

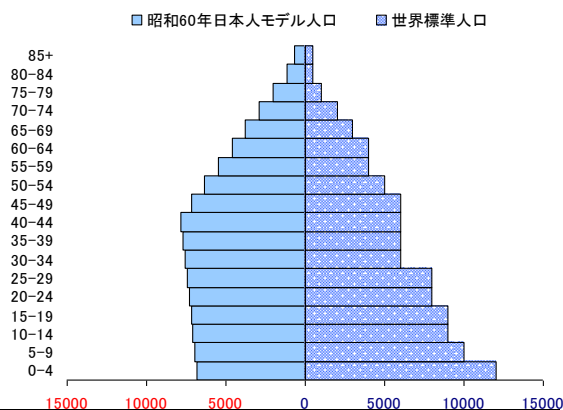
累積罹患率は、個人が一定の年齢内にがんを患う危険度を表す「割合」であり罹患する確率である。通常パーセンテージで表す。

累積罹患率は、(1)計算に基準(標準)人口を選択する必要がない、つまり基準(標準)人口による重み付けの影響を受けない、(2)異なる年齢階級の累積罹患率を求める場合は率同士を足すことができる(0-74歳の累積罹患率 = 0-39歳の累積罹患率 + 40-74歳の累積罹患率)、(3)  $1 - \exp(-\text{累積罹患率})$  の式により、簡単に累積罹患リスクが求められる、という利点がある。

## 死亡率・年齢調整死亡率

がん罹患は、がんという事象の発生率である。死亡も同様でがんによる死亡という事象の発生率である。したがって、がん死亡率(mortality rates)・年齢調整死亡率(age-standardized mortality rates)・標準化死亡比SMR (standardized mortality ratio)・累積死亡率(cumulative mortality rates)・累積死亡リスク(cumulative mortality risk)の計算の方法はがん罹患率・年齢調整罹患率と同様である。

図B 基準(標準)人口(重み)





## 人口統計と死亡統計

### 人口

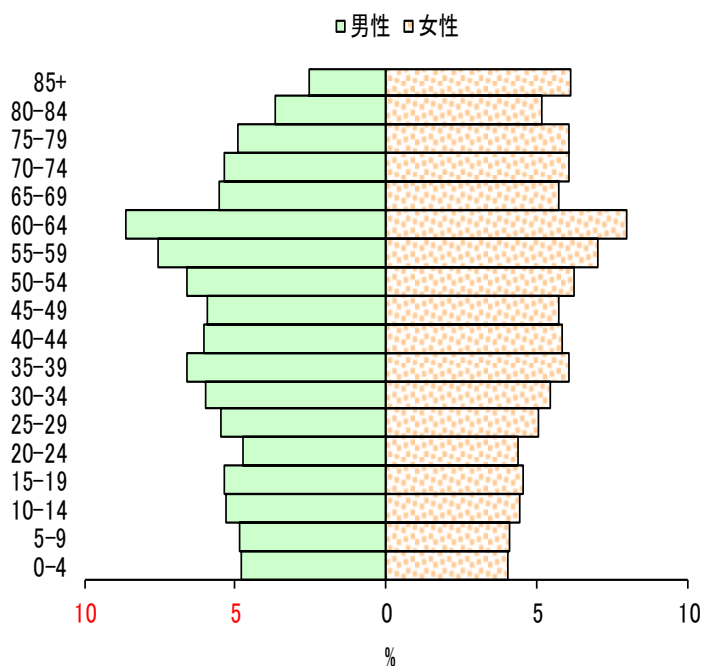
率の算出には、国立がん研究センターがん対策情報センターが平成 21 年度に作成した都道府県別人口データを用いた。この人口データは、5 年毎の国勢調査人口および毎年的人口動態統計出生数を用いて、都道府県別、性別に同一出生コホートを内挿及び外挿して求めたものである。なお、罹患率の計算には総人口を、死亡率の計算には日本人人口を用いた。

### 死亡

死亡統計については、厚生労働科学研究費補助金第 3 次対がん総合戦略研究事業がん罹患・死亡動向の実態把握の研究平成 25 年度個別報告書「都道府県別がん死亡(2010～2011 年)」の 2011 年データを用いた。なお、この死亡データは、日本における日本人死亡である。

図 C 2011 年熊本県人口と人口構造（総人口）

年齢	男性	女性
0-4	40,611	38,876
5-9	41,462	39,322
10-14	44,907	42,348
15-19	45,692	43,535
20-24	40,469	41,988
25-29	46,503	48,606
30-34	50,891	52,521
35-39	55,998	58,218
40-44	51,452	56,186
45-49	50,359	55,098
50-54	56,094	60,050
55-59	64,438	67,593
60-64	73,501	76,721
65-69	47,142	54,750
70-74	45,486	58,226
75-79	41,915	58,274
80-84	31,136	49,761
85+	21,908	58,628
不明	0	0
合計	849,964	960,701



---

## 悪性新生物の分類と病期分類

---

### 情報収集と集計対象

情報収集対象は、悪性新生物（頭蓋内の新生物は良性及び性状不詳を含む）とした。また、死亡票のみで集計される腫瘍は、死因に関わらず悪性新生物の記載のあったもの、並びに性状不詳の新生物を死因とするもののうち部位が脳、肝、脾、腎、膀胱、肺のいずれかに該当するものとした。上皮内がんについては、全部位を登録している。

### 部位区分と組織区分

腫瘍は、WHO の国際疾病分類腫瘍学第 3 版（ICD-O-3 (International Classification of disease for Oncology, Third Edition)）により分類している。

### 多重がんの判定基準

多重がんとは、一人の患者に発生した複数の原発性悪性腫瘍のことをいう。地域がん登録では、原発性悪性腫瘍を別々に登録し、各々を罹患数として計上する。罹患数は、患者数ではなく、原発性悪性腫瘍の数である。重複がんともいう。そのため、共通の多重がんの判定基準が必要となる。

2004 年、IARC/IACR から多重がんの判定規則の改訂版が出され、我が国でもこのルールを、地域がん登録の標準方式に採用することが決まった。IARC/WHO の判定規則は、同一患者に複数件存在する届出票・死亡票を原発性悪性腫瘍単位にまとめる集約時における多重がんの判定規則と、異なる集団（他地域の登録データ）における発がんリスクや予後を比較するための罹患・生存率集計時に適用される規則からなる。

### 集約時における多重がんの判定規則(Recording rule)

1. 多重がんを判定する際、時間の関係は問わない。すなわち、同時性・異時性を考慮する必要はない。但し、我が国の固有ルールとして、ルール 7 に示す例外を設ける。
2. 一方が他方の進展・再発・転移によるものではない。
3. 一つの臓器、あるいは組織に発生した腫瘍は、一腫瘍とみなす。多重がん判定の目的上、いくつかの部位群に関しては、単一部分とみなす。表 A にそれを示す。  
多発がん（同一部位に発生し、明らかに連続性を欠く複数の腫瘍：膀胱がんなど）は、一つの腫瘍としてカウントする。
4. 以下の場合、ルール 3 を適用しない。
  - 4.1 多くの異なる臓器を侵す可能性のある全身性（多中心性）がんでは、1 個のみカウントする。カポジ肉腫や造血臓器の腫瘍がこれに該当する。
  - 4.2 組織型の異なる腫瘍は（たとえそれらが同一部位に同時に診断された場合でも）多重がんともみなされるべきである。  
同一部位に発生した複数の腫瘍の組織型が表 B の一つの組織型群に属す場合は、高い数字の ICD-O-M を用いて単一腫瘍として登録する。  
複数の組織型群に属す場合は、たとえ同一部位であっても異なる組織型と考え、複数の腫瘍としてカウントする。非特異的な組織型（組織型群 5, 12, 17）に関しては、特異的な組織型の腫瘍が存在すれば、非特異的な組織型は無視し、特異的な組織型を登録すべきである。
5. 乳房など両側臓器の左右に別々に診断された同じ組織型の複数の腫瘍は、一方が他方の転移であるという断りがない限り、それぞれ独立して登録すべきである。但し、下記腫瘍が左右に診断された場

合は、両側性の単一腫瘍として登録する。

卵巣腫瘍（同一組織型）

腎臓のウィルムス腫瘍(腎芽腫)

網膜芽細胞腫

6. 大腸（C18）と皮膚（C44）の異なる4桁部位に発生したがんは、それぞれ独立して登録すべきである。

### 多重がん登録に関する我が国の独自ルール

7. 同一部位、同一組織の上皮内がん（CIS ; Carcinoma in Situ）から、一定期間経過した後浸潤がんとなった場合、1年未満であれば単一がんとして浸潤がんのみを登録するが、1年以上の間隔がある場合は、上皮内がんと浸潤がんの重複がんとして別々に登録する。子宮がん、膀胱がんなどによくみられる。注意すべきは、後発の浸潤がんが再発がんとして診断された場合にも適用される点である。

### 罹患・生存率集計時に適用される IARC/WHO の判定規則 (Reporting rule)

基本的に、集約ルールと同じであるが、以下の点で集約ルールと異なる。

1. 左右臓器に発生した同一組織型の腫瘍は、一腫瘍とみなす。
2. 大腸（C18）と皮膚（C44）の異なる4桁部位に発生したがんも、同一組織型であれば一腫瘍とみなす。
3. 上記集約ルール7. の関係より、同一部位、同一組織の上皮内がんと浸潤がんの重複症例については、後発の浸潤がんのみとする。

表 A 多重がんの判定において、1つの部位と考える部位群

ICD-0 部位コード	部位	*	
C01	舌基底部		* 診断時期が異なれば、最初に診断された部位をコードするが、診断時期が同じ時は、ここに書かれたコードを用いる。
C02	舌のその他及び部位不明	C02.9	
C00	口唇		* 診断時期が異なれば、最初に診断された部位をコードするが、診断時期が同じ時は、ここに書かれたコードを用いる。
C03	歯肉		
C04	口腔底		
C05	口蓋		
C06	口腔、その他及び部位不明	C06.9	
C09	扁桃		
C10	中咽頭		C14.0
C12	梨状陥凹（洞）		
C13	下咽頭		
C14	その他及び部位不明の口唇、口腔及び咽頭		
C19	直腸 S 状結腸移行部		C20.9
C20	直腸		
C23	胆嚢		C24.9
C24	その他及び部位不明の胆道		
C33	気管		C34.9
C34	気管支及び肺		
C40	四肢の骨、関節及び関節軟骨		C41.9
C41	その他及び部位不明の骨、関節及び関節軟骨		
C65	腎盂		C68.9
C66	尿管		
C67	膀胱		
C68	その他及び部位不明の泌尿器		

**表 B Berg の組織型群(多重がんの判定において、異なる組織型と考える組織型群)**

1	扁平上皮癌	8051-8084, 8120-8131
2	基底細胞癌	8090-8110
3	腺癌	8140-8149, 8160-8162, 8190-8221, 8260-8337, 8350-8551, 8570-8576, 8940-8941
4	その他の明示された癌腫	8030-8046, 8150-8157, 8170-8180, 8230-8255, 8340-8347, 8560-8562, 8580-8671
5	詳細不明の癌腫	8010-8015, 8020-8022, 8050
6	肉腫及びその他の軟部組織の腫瘍	8680-8713, 8800-8921, 8990-8991, 9040-9044, 9120-9125, 9130-9136, 9141-9252, 9370-9373, 9540-9582
7	中皮腫	9050-9055
8	骨髄性悪性腫瘍	9840, 9861-9931, 9945-9946, 9950, 9961-9964, 9980-9987
9	B 細胞性悪性腫瘍	9670-9699, 9728, 9731-9734, 9761-9767, 9769, 9823-9826, 9833, 9836, 9940
10	T 細胞、NK 細胞性悪性腫瘍	9700-9719, 9729, 9768, 9827-9831, 9834, 9837, 9948
11	ホジキンリンパ腫	9650-9667
12	肥満細胞性悪性腫瘍	9740-9742
13	組織球及び副リンパ球様悪性腫瘍	9750-9758
14	詳細不明の血液腫瘍	9590-9591, 9596, 9727, 9760, 9800-9801, 9805, 9820, 9832, 9835, 9860, 9960, 9970, 9975, 9989
15	カポジ肉腫	9140
16	その他の明示された腫瘍	8720-8790, 8930-8936, 8950-8983, 9000-9030, 9060-9110, 9260-9365, 9380-9539
17	詳細不明の悪性腫瘍	8000-8005

## 病期分類

進行度の記載には種々の規約があるが、地域がん登録では、米国カリフォルニア州腫瘍登録室と米国立がん研究所、遠隔成績課 End Result Section が作成した分類を参考に、「地域がん登録」研究班が、限局、所属リンパ節転移、隣接臓器浸潤、遠隔転移の 4 病期に改変したもの（「進展度」）を用いる。ただし臨床では、UICC による TNM 分類や各学会・研究会による「がん取り扱い規約」の進行度分類が用いられるので、「進展度」と TNM 分類、「がん取り扱い規約」による分類との関係を中央登録室にてチェックしている。なお、いずれの病期でも、治療前に得られた情報（臨床的検索、画像診断、内視鏡検査、生検、外科的検索、等）に基づき実施するもの（治療前臨床分類）と、手術後の病理組織学的検索で得られた知見により補足修正するもの（術後病理組織学的分類）の 2 つがあるが、地域がん登録では、術後の病理組織学的分類を優先して登録する。

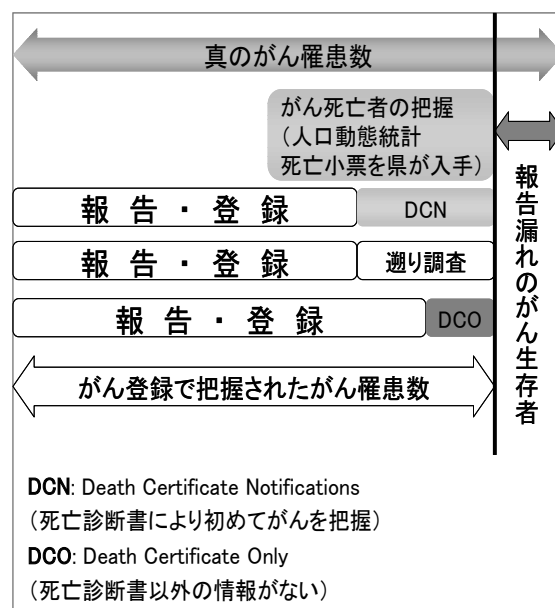
## 罹患数の集計方法と登録精度指標

### 罹患数の計測方法

地域がん登録では、医療機関からの報告・登録情報に、人口動態統計（死亡診断書）で把握されたがん死亡情報を照らし合わせて、医療機関からの報告・登録漏れ（DCN）を把握する。DCNについては、死亡診断医療機関に報告を依頼する（遡り調査）。回答を得られなかったがん死亡の数（DCO）と、報告により把握されたがんの数とをあわせて、罹患数とする。

国際ルールでは、罹患年として、報告・登録分では診断年、DCO では死亡年を用いる。DCNが多い場合、遡り調査により診断年が死亡年と異なることが確認された報告・登録分を診断年で集計すると、集計可能な罹患年と暦年の差が大きくなる。我が国では適時性に配慮し、慣習的に、DCN では死亡年を罹患年として罹患集計する。

### 図D 罹患数の計測方法



### 罹患数と精度指標

地域がん登録が医療機関からがんの診断情報の報告を得る仕組みは千差万別であり、報告・登録された情報の質や患者の網羅性には大きな開きがある。報告漏れや報告間違いが多いと、集計された罹患数は、真の罹患数を少なく見積もるのみならず、真実からかけ離れた部位分布や年次推移を示す危険が高い。そのため、罹患数には、ここに示す精度指標を必ず一緒に示すことになっている。精度が低い場合、罹患数の解釈に注意を払う必要がある。

地域がん登録の登録精度の評価は、①完全性（completeness：届出精度の指標）、②妥当性（validity：診断精度の指標）などを用いて行われる。

### 届出(量的)精度の指標

対象地域の実際の罹患数のうちのどれだけが登録されているか、すなわち登録の完全性を計測する指標として、①死亡診断書の情報により初めて把握されたがん（DCN、death certificate notification）の割合、②死亡診断書の情報のみで登録されているがん（DCO、death certificate only）の割合、③罹患数と死亡数との比（I/M、incidence/mortality比）が採用されている。

死亡転写票からがん罹患を把握したもので登録票がないものについて、遡り調査により診断・治療情報を医療機関に求めるが、その返答のなかったものは死亡情報のみ（DCO）となる。ただし、死亡診断書には、病理組織の情報が記載されていることがある。このような場合は、死亡診断書に記載された死亡時の臨床診断のみで「がん」として登録される場合と比べて情報量が多いので区別されるべきである。実際、国際がん研究機関（International Agency for Research on Cancer, IARC）による「診断の根拠」の定義では、死亡診断書に病理組織所見がある場合はDCOには含まれない。そこで今後の標準集計では、従来のDCO(国内DCO)とは別に、死亡診断書に病理組織所見がある登録例を除外し、死亡時の臨床診断のみの場合を「国際DCO」として区別することとした（国内DCO $\geq$ 国際DCO）。

がん罹患し、生存中である報告漏れ患者は、罹患数の計上より欠落する。DCNが多い場合、報告・登録漏れの多いことが類推され、特に生存率の高い（よい治療法のある）部位では罹患数の過小評価が示唆される。生存率の低い部位では、報告・登録漏れがあっても、死亡により人口動態統計で把握されるため、計測された罹患数と真の罹患数の差は小さいと推測できる。

DCOが多いと、DCNはそれ以上に多く、完全性は低い。逆に、DCOが少ない場合は、それで完全性が高いと評価できない。DCNに対して熱心に遡り調査を実施すると、DCOは少なくなっても、報告漏れのがん生存者の把握には直結しない。

I/M比について、がん患者の生存率の逆数（例えば、生存率50%では、2）と比較して、I/M比が低ければ、罹患の把握漏れが示唆される。逆に、I/M比が高すぎる場合、照合の漏れ（同一人物が別人として登録されている）、あるいは、多重がんの判定違い（同一腫瘍が多重がんとして登録されている）可能性を検討しなければならない。

国際水準として、全部位のDCOは10%未満が望ましいとされている。全部位のI/M比は、我が国の全がん生存率を考慮すると、全部位で1.8~2.0程度が適切と推測される。

### 診断(質的)精度の指標

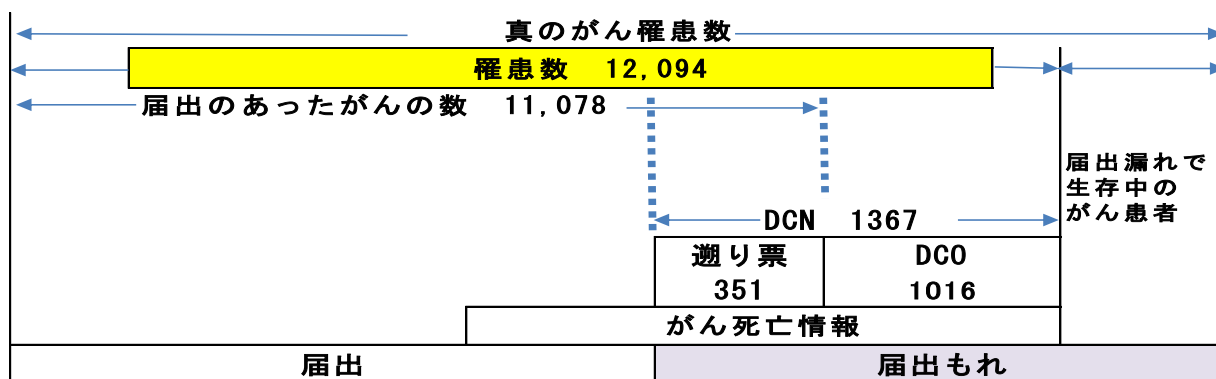
がんの診断は、最終的には病理組織診断による。そこで、組織診の裏付けのある患者の割合（histologically verified cases, HV）をもって、がん登録の診断（質的）精度の一指標とする。顕微鏡的に確かめられたもの（microscopically verified cases, MV）の割合という場合には、組織診の他に、細胞診で裏付けられた例も含まれる。組織診実施の有無は、がんの原発部位のみならず、転移部位について実施された場合も含めて算出する。また、造血組織のがんの場合には、骨髄像の検査を組織診とし、末梢血液の検査を細胞診として扱う。

届出票のない患者は、組織診が行われているかどうか明確でない。したがって、届出の精度が不十分な時は、届出票のあるものを分母として観察する。罹患者を分母とする場合には、死亡診断書の情報のみのがんについても、死亡診断書の記載内容から組織診の行われたことが明らかな場合には、これを計上する。

### 本報告書の登録罹患数

図Dの計測方法による登録罹患数を図Eに示した。

**図E 2011年登録罹患数 ※上皮内がんを除く**

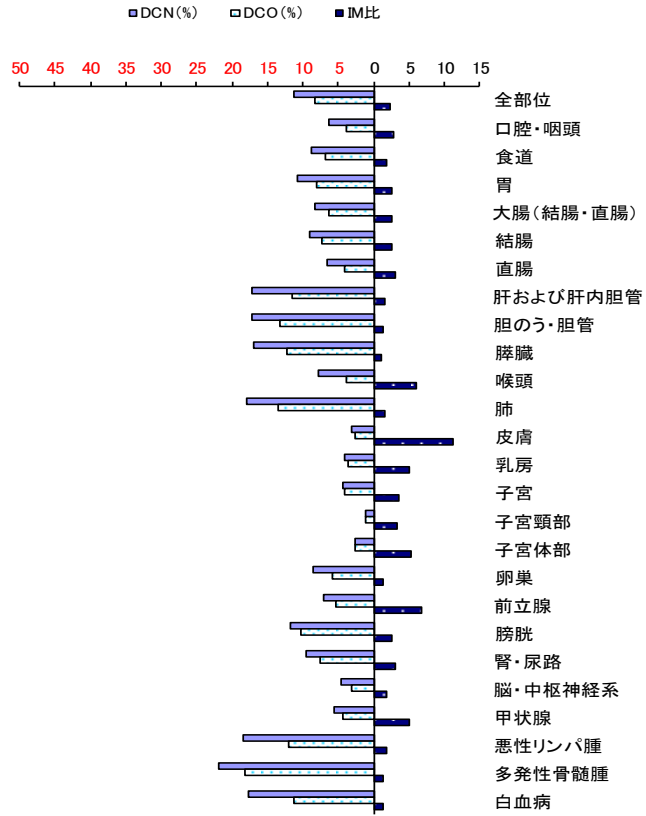


### 本報告書の精度指数

図Fに部位別のDCNの割合（%）、国内DCOの割合（%）、I/M比を、図Gに部位別のMVの割合を示した。

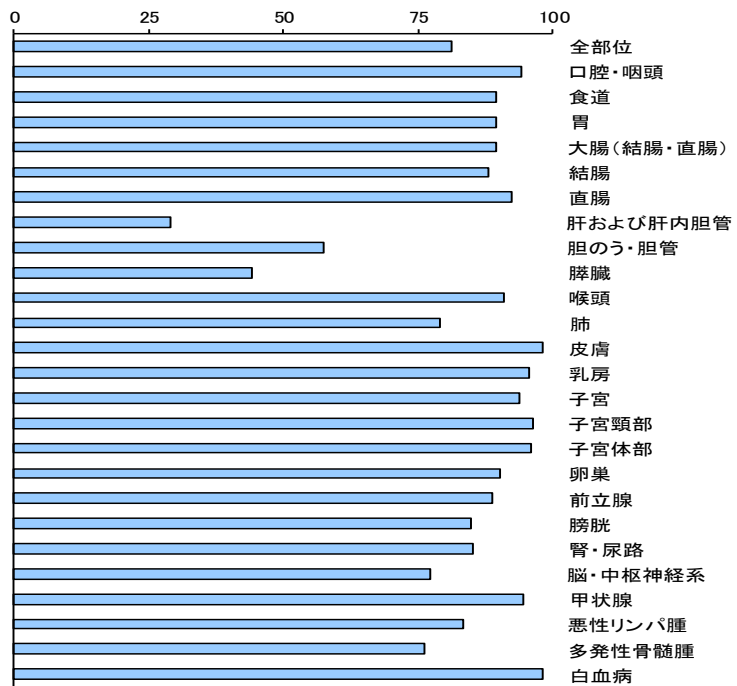
図F 2011年部位別登録精度 ※上皮内がんを除く (表8-Aから作成)

部位	DCN(%)	DCO(%)	IM比
全部位	11.3	8.4	2.28
口腔・咽頭	6.4	3.7	2.78
食道	8.7	6.8	1.91
胃	10.8	8.0	2.61
大腸(結腸・直腸)	8.2	6.3	2.67
結腸	9.0	7.2	2.49
直腸	6.5	4.2	3.16
肝および肝内胆管	17.1	11.4	1.47
胆のう・胆管	17.3	13.2	1.43
膵臓	16.8	12.2	1.20
喉頭	7.7	3.8	6.00
肺	18.0	13.5	1.51
皮膚	3.0	2.5	11.28
乳房	4.1	3.5	5.05
子宮	4.3	4.1	3.49
子宮頸部	1.2	1.2	3.43
子宮体部	2.5	2.5	5.41
卵巣	8.6	5.7	1.46
前立腺	7.1	5.3	6.66
膀胱	11.9	10.3	2.52
腎・尿路	9.5	7.4	3.12
脳・中枢神経系	4.5	3.0	1.83
甲状腺	5.5	4.4	5.06
悪性リンパ腫	18.3	12.0	1.95
多発性骨髄腫	21.8	18.2	1.43
白血病	17.7	11.4	1.36



図G 2011年部位別MVの割合 ※上皮内がんを除く (表8-Aから作成)

部位	MV%
全部位	81.3
口腔・咽頭	94.4
食道	89.7
胃	89.7
大腸(結腸・直腸)	89.4
結腸	88.1
直腸	92.3
肝および肝内胆管	29.0
胆のう・胆管	57.4
膵臓	44.3
喉頭	91.0
肺	79.3
皮膚	98.3
乳房	95.9
子宮	93.8
子宮頸部	96.3
子宮体部	96.0
卵巣	90.5
前立腺	88.8
膀胱	84.9
腎・尿路	85.4
脳・中枢神経系	77.3
甲状腺	94.5
悪性リンパ腫	83.4
多発性骨髄腫	76.4
白血病	98.2



## 罹患の変動

近年について、初回罹患統計報告時における罹患数と最新データによる年別罹患数の関係を表に示した。地域がん登録では、罹患年から時間がたつての届出も受理することや、情報の追加による登録内容の変更・修正を随時行っているため、データベース内は日々変動している。

		罹 患 年													
		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
報 告 年	1998														
	1999														
	2000														
	2001														
	2002	7,369	7,520												
	2003			8,062											
	2004				8,060										
	2005					7,798									
	2006														
	2007														
	2008						7,889	8,559							
	2009								8,285						
	2010									9,724					
	2011										10,846				
2012											11,058				
2013												11,803	12,143		
	2014	7,310	7,567	8,033	8,066	8,060	8,251	8,929	8,711	9,996	11,045	11,154	11,847	12,199	12,094

※1998年と1999年、2009年と2010年は、それぞれ2年分を同時に集計した。



# がん統計

---

## 罹患の概要

---

### ■最新集計について

#### 集計の期間

罹患年月日が平成 23 (2011) 年 1 月 1 日から 12 月 31 日の間の 1 年間。  
過去の罹患年についても再集計。

集計時期：平成 26 年 9 月 1 日現在

#### 罹患年月日の決め方

- ② 届出による登録例は初めて当該がんと診断された年月日を罹患年月日とする。
- ② 届出がなく、死亡小票の写しによってがん罹患が判明した例は、死亡年月日をもって罹患年月日とする。

#### 集計の対象

- ① ICD-0-3 分類の性状 2 (上皮内), 3 (悪性、浸潤性) で示される新生物
- ② DCO 例については、①に加えて、ICD-0-3 分類の性状 1 (良性・悪性の別不詳：例 悪性の明示のない〇〇腫瘍) で示される新生物による死亡で示される新生物による死亡で、部位が脳、肝、膵、腎、膀胱、肺

#### 精度指標(上皮内がんを除く)

DCN : 11.3% / DCO : 8.4% / I/M比 : 2.28

### ■ 罹患の概要

2011 年に熊本県において、男性延べ 7,041 件、女性延べ 5,053 件の合計延べ 12,094 件のがんが、新たに診断された。

男性で最も多いがんは、①前立腺(17.1%)であり、②肺(15.3%)、③胃(14.6%)、④大腸(12.8%)、⑤肝および肝内胆管(7.4%)と続く。

女性で最も多いがんは、①乳房(18.1%)であり、②大腸(15.0%)、③肺(9.8%)、④胃(9.8%)、⑤子宮(7.3%)と続く(図 1、図 2)。

図1 2011年がん罹患数の部位別割合 ※上皮内がんを除く (表1-Aから作成)

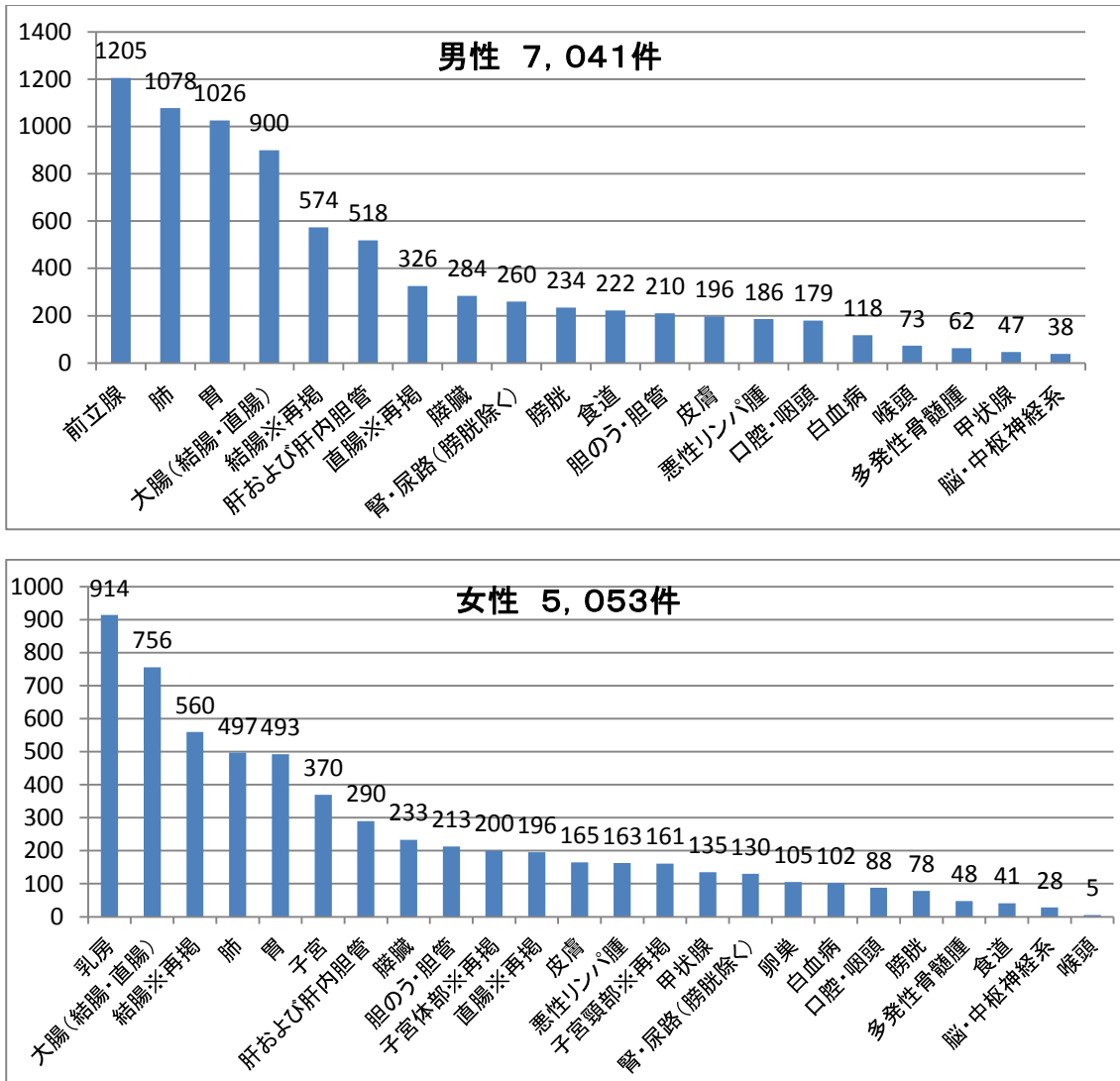
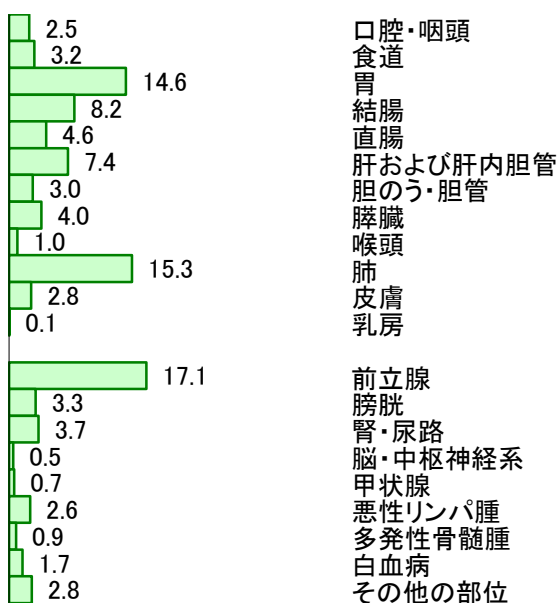
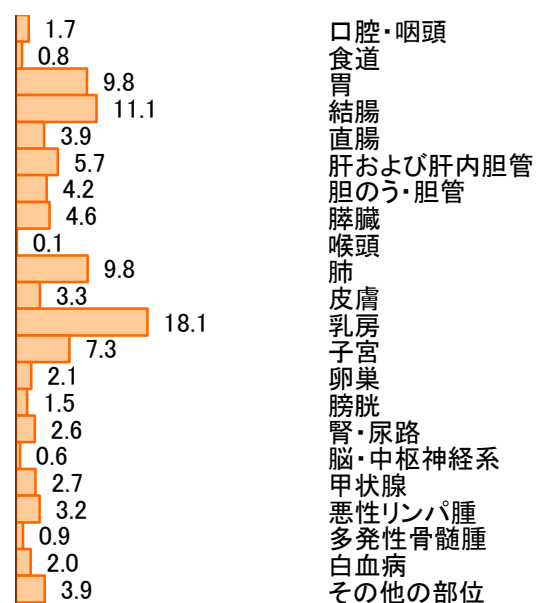


図2 部位内訳(%) ※上皮内がんを除く (表1-Aから作成)

男性 全年齢 7,041件



女性 全年齢 5,053件



## 年齢別に見たがんの罹患

2011年に新たに診断されたがんについて、年齢別、性別で見ると男性では73.9%、女性では66.4%が65歳以上だった。一方、働き盛りの40-64歳の年齢層は、男性で24.8%、女性で30.0%を占めている(図3)。

男性では、ほぼ全ての主要部位で50代からの罹患率が上昇し、年齢が高くなるほど罹患率が高くなっている。

女性では、子宮(頸部)と乳房が多いため、20代後半から高くなっている。乳房は30代前半から上昇し、40代から70代で高くなっている。子宮(頸部)は、20代後半から罹患率が上昇し、30代前半にピークがある(図4、図5、図6)。

図3 年齢別内訳(%) ※上皮内がんを除く (表2-Aから作成)

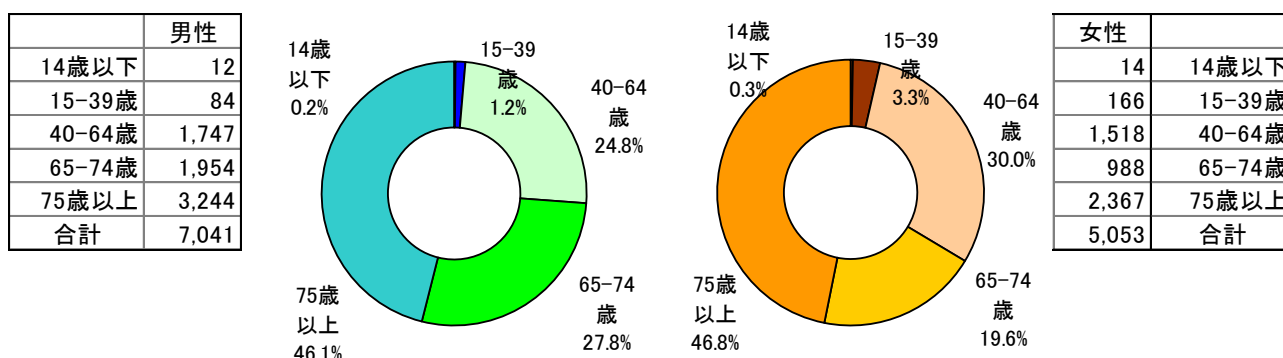
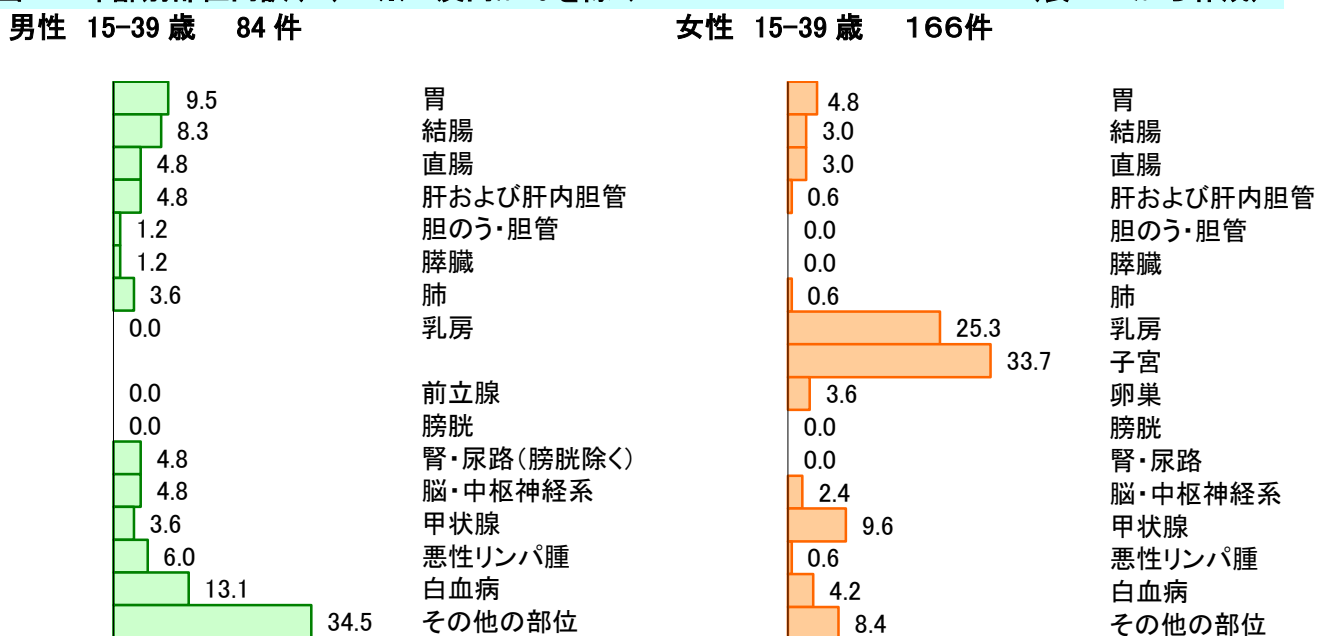
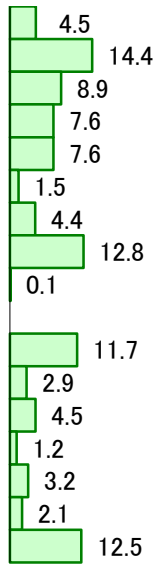


図4 年齢別部位内訳(%) ※上皮内がんを除く (表2-Aから作成)

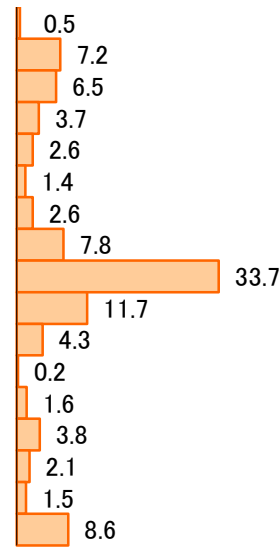


男性 40-64歳 1,747件



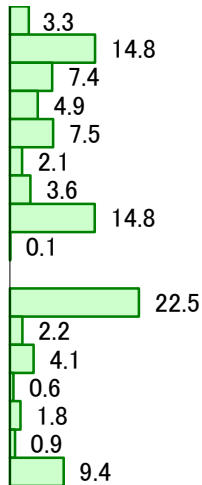
食道  
胃  
結腸  
直腸  
肝および肝内胆管  
胆のう・胆管  
膵臓  
肺  
乳房  
前立腺  
膀胱  
腎・尿路(膀胱除く)  
甲状腺  
悪性リンパ腫  
白血病  
その他の部位

女性 40-64歳 1,518件



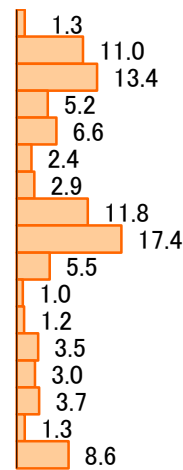
食道  
胃  
結腸  
直腸  
肝および肝内胆管  
胆のう・胆管  
膵臓  
肺  
乳房  
子宮  
卵巣  
膀胱  
腎・尿路  
甲状腺  
悪性リンパ腫  
白血病  
その他の部位

男性 65-74歳 1,954件



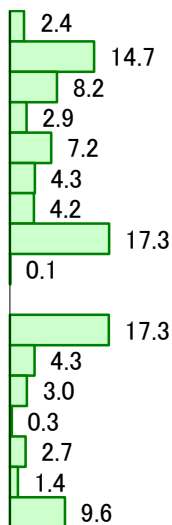
食道  
胃  
結腸  
直腸  
肝および肝内胆管  
胆のう・胆管  
膵臓  
肺  
乳房  
前立腺  
膀胱  
腎・尿路(膀胱除く)  
甲状腺  
悪性リンパ腫  
白血病  
その他の部位

女性 65-74歳 988件



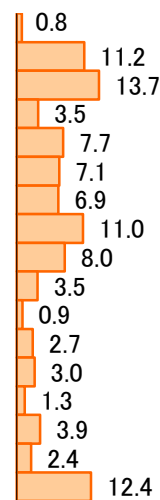
食道  
胃  
結腸  
直腸  
肝および肝内胆管  
胆のう・胆管  
膵臓  
肺  
乳房  
子宮  
卵巣  
膀胱  
腎・尿路  
甲状腺  
悪性リンパ腫  
白血病  
その他の部位

男性75歳以上 3,244件



食道  
胃  
結腸  
直腸  
肝および肝内胆管  
胆のう・胆管  
膵臓  
肺  
乳房  
前立腺  
膀胱  
腎・尿路(膀胱除く)  
甲状腺  
悪性リンパ腫  
白血病  
その他の部位

女性75歳以上 2,367件



食道  
胃  
結腸  
直腸  
肝および肝内胆管  
胆のう・胆管  
膵臓  
肺  
乳房  
子宮  
卵巣  
膀胱  
腎・尿路  
甲状腺  
悪性リンパ腫  
白血病  
その他の部位

図5 主要部位の年齢階級別罹患率（人口10万対） ※上皮内がんを除く（表3-Aから作成）

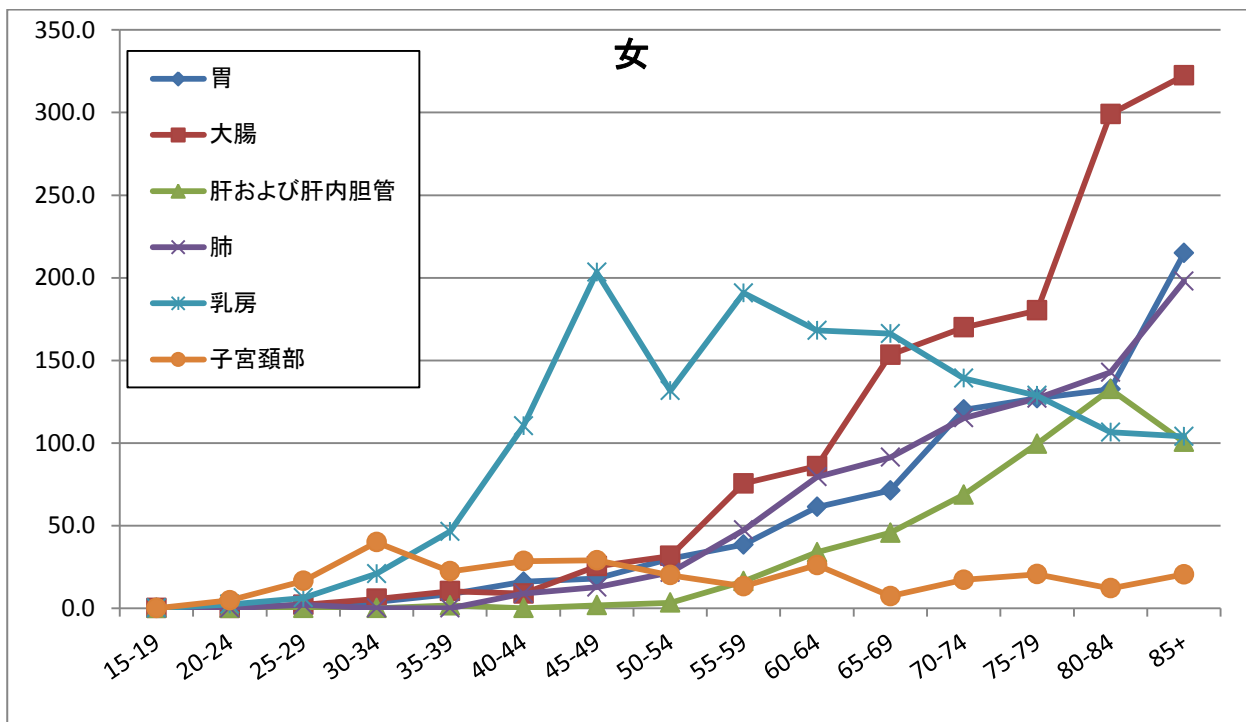
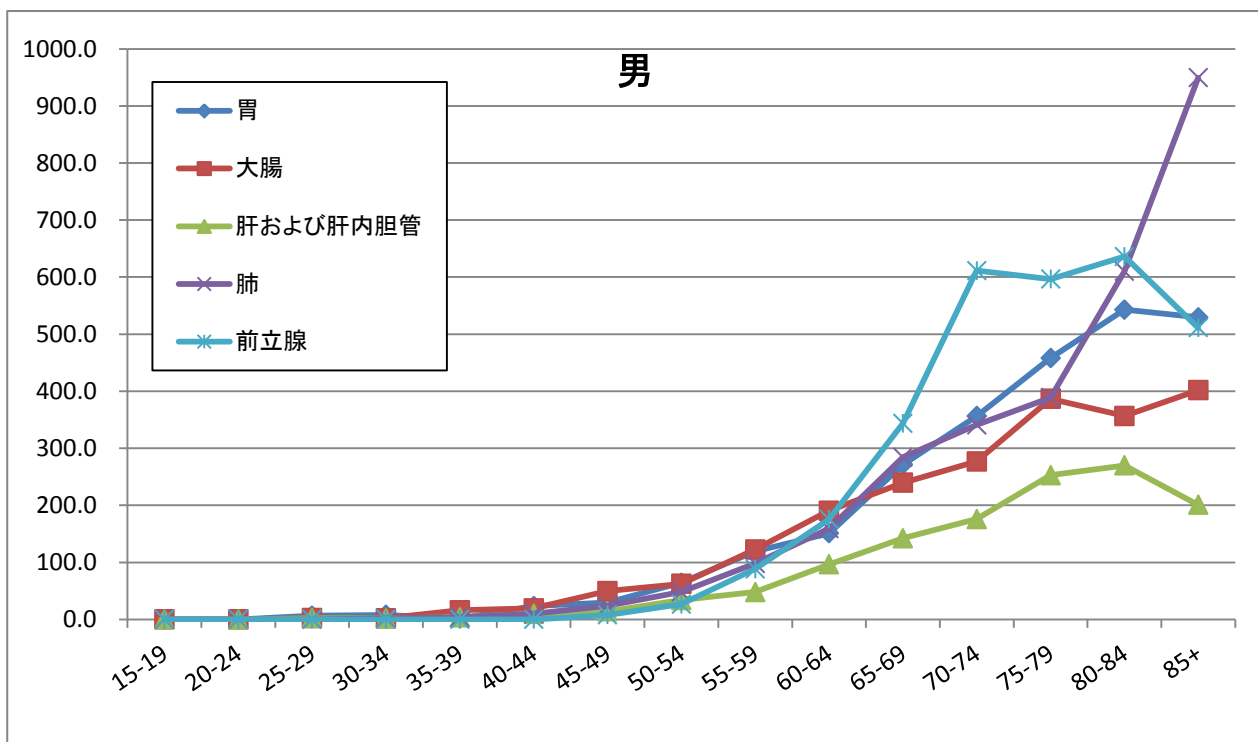
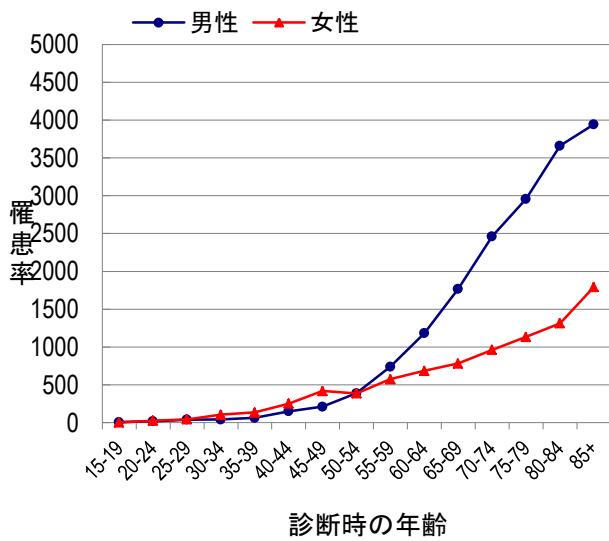


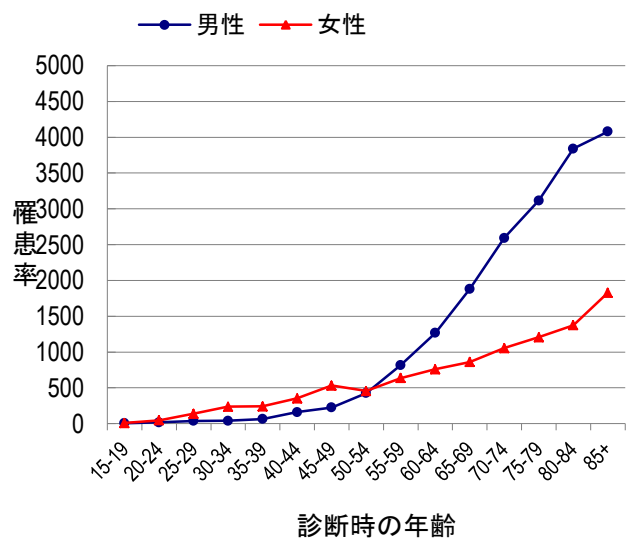
図6 部位別年齢階級別罹患率：人口10万対

(表3-A、Bから作成)

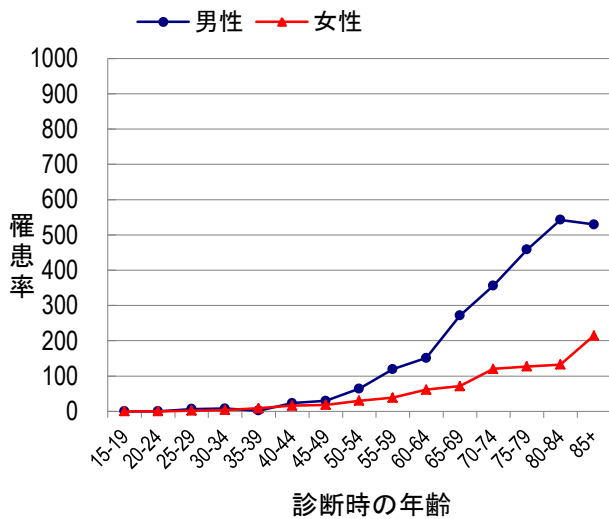
全部位 (上皮内を含まない)



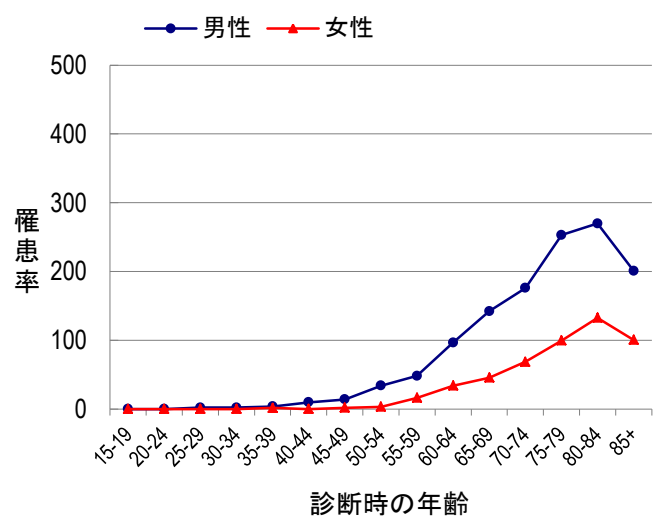
全部位 (上皮内を含む)



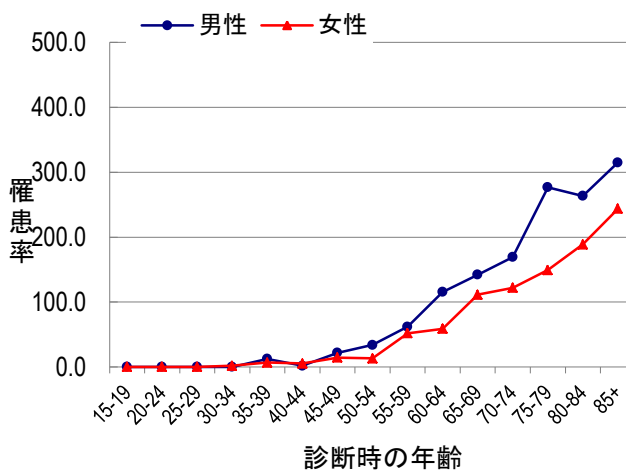
胃



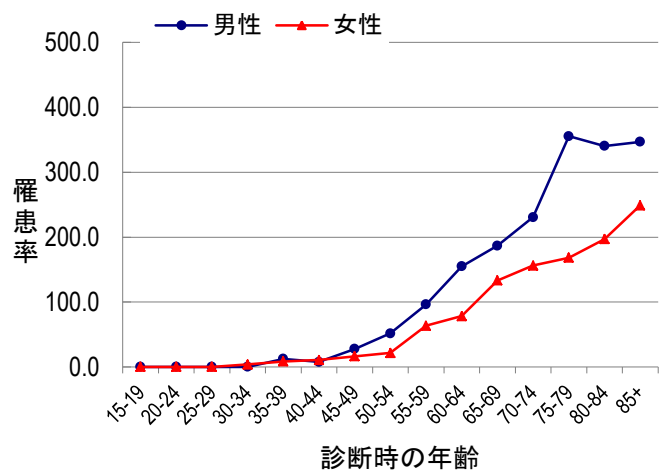
肝



結腸 (mがんを含まない)

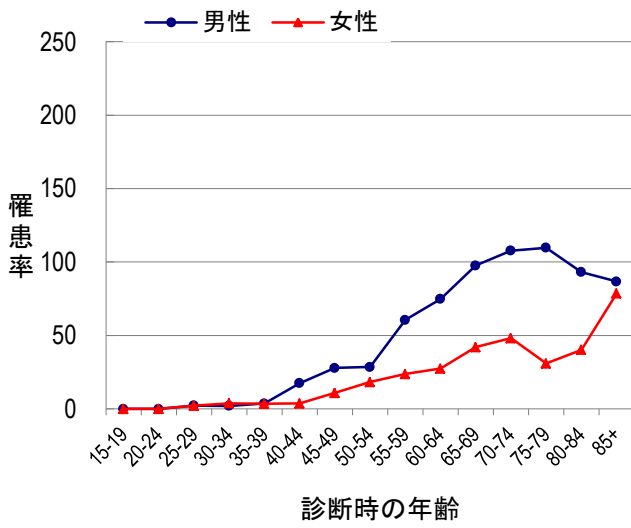


結腸 (mがんを含む)

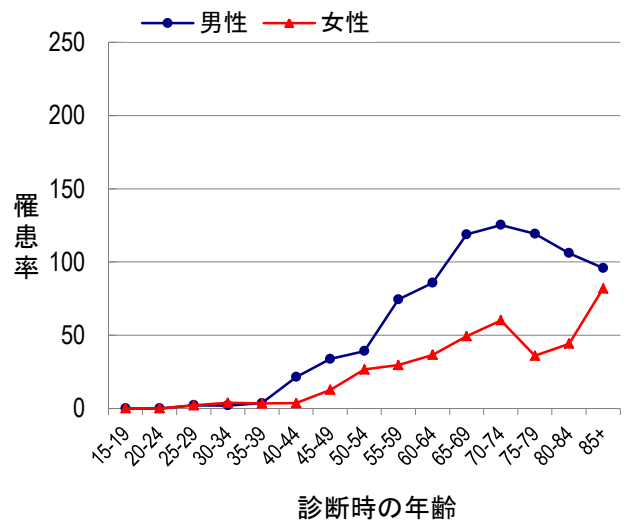


注) mがんについて：我が国の地域がん登録では、大腸（結腸及び直腸）の粘膜内がん（mがん）は上皮内がんとして扱う。

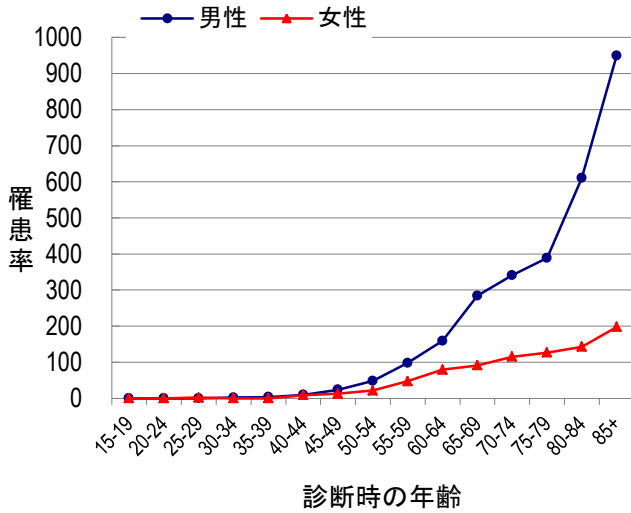
直腸 (mがんを含まない)



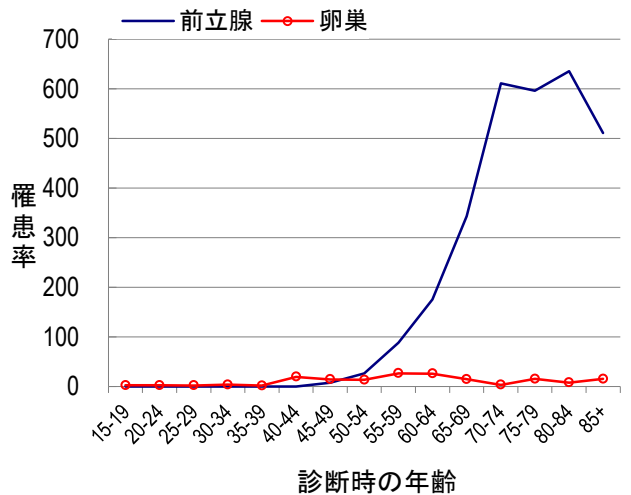
直腸 (mがんを含む)



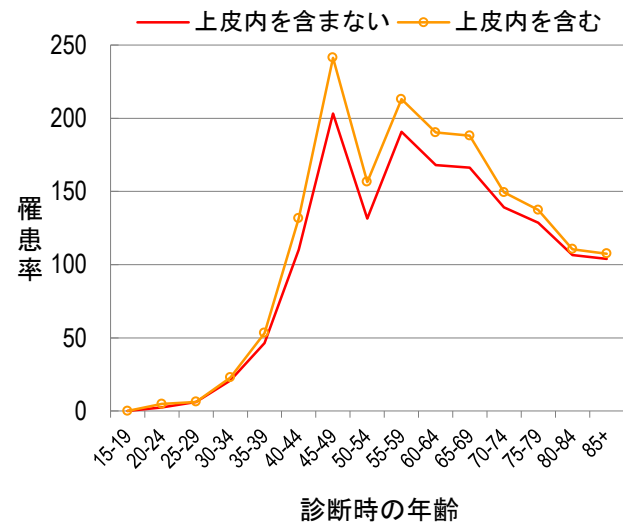
肺



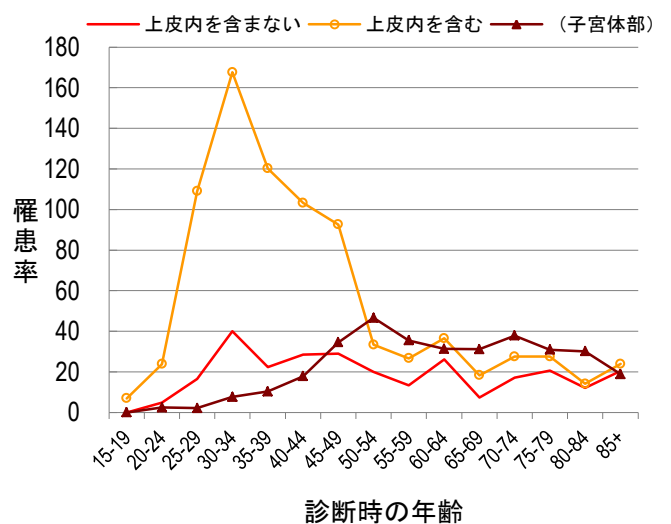
前立腺・卵巣



乳房 (女性のみ)



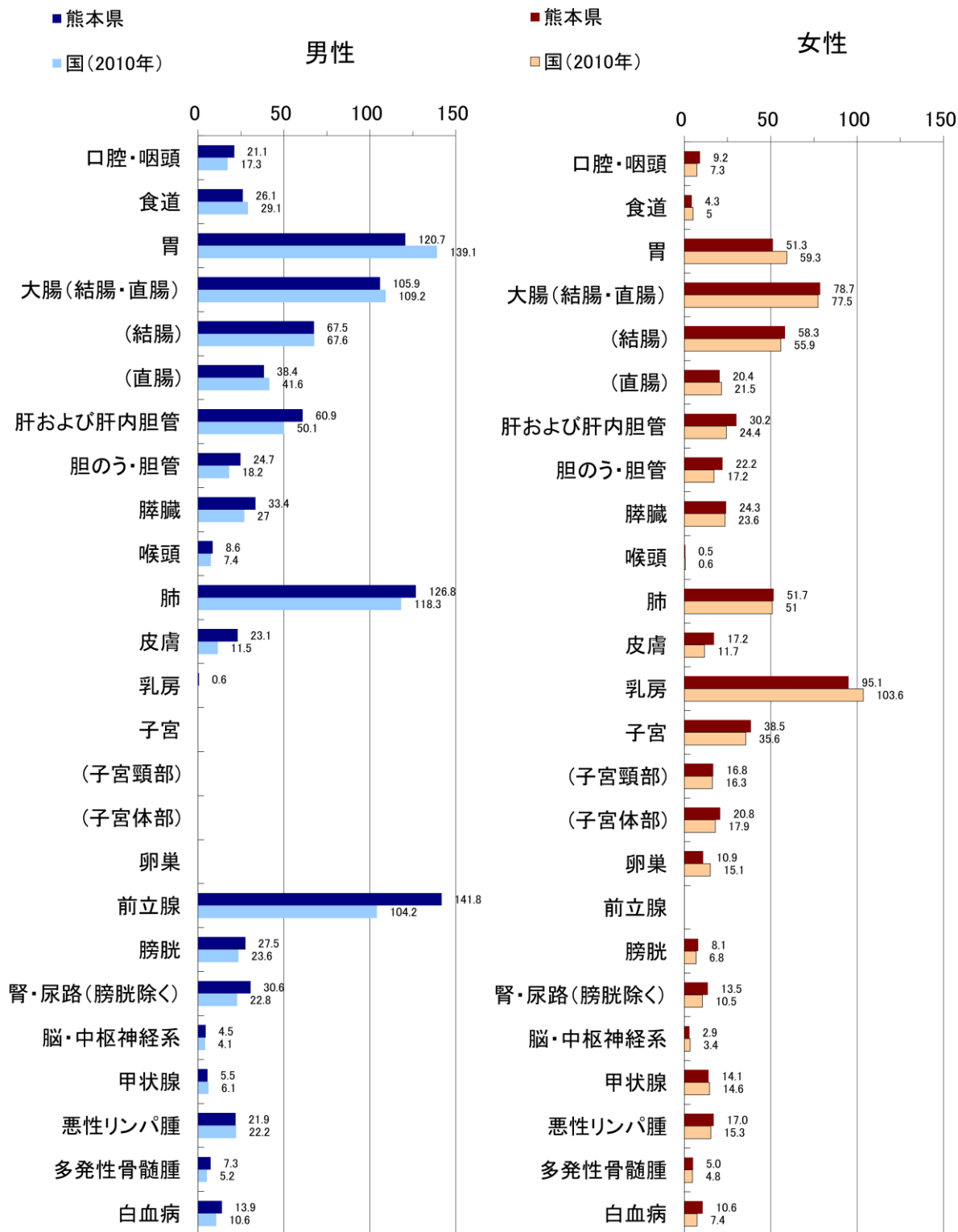
子宮頸部



## 熊本県のがんの罹患の特徴

男性では前立腺、肺、胃が高く、女性では、乳房、大腸、肺が高くなっている（図7）。年齢調整罹患率による全国の推計値（国）との比較では、前立腺・皮膚が高く、胃・大腸・肺が低くなっている。女性ではおおむね低くなっているが、子宮（頸部・体部）やや高くなっている（図8）。

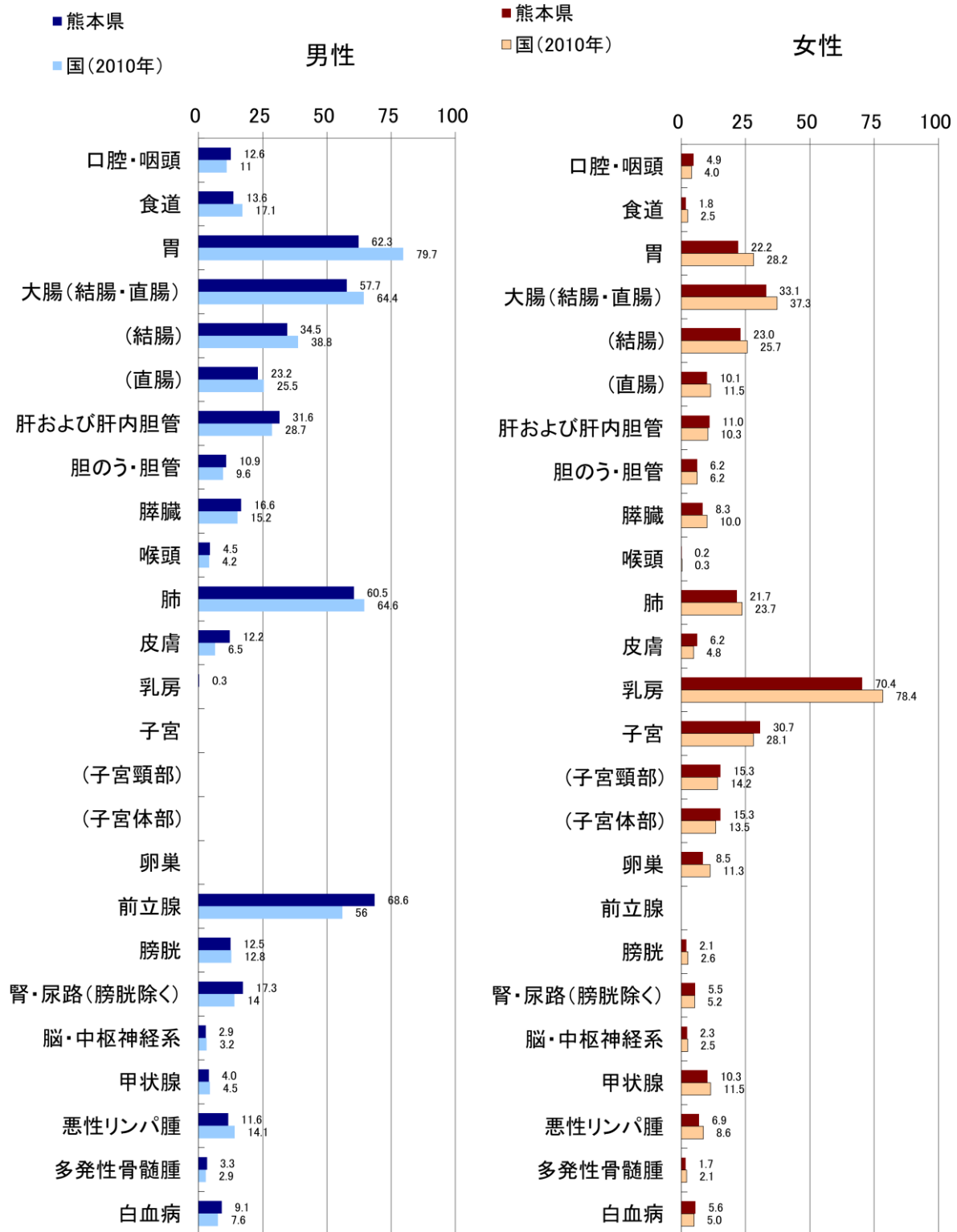
図7 部位別がん粗罹患率（人口10万対）※上皮内がんを除く（表1-Aから作成）



国の値は、がん対策情報センター発行「全国がん罹患モニタリング集計 2010年罹患数・率報告」より引用



図8 部位別年齢調整罹患率（人口10万対）※上皮内がんを除く（表1-Aから作成）



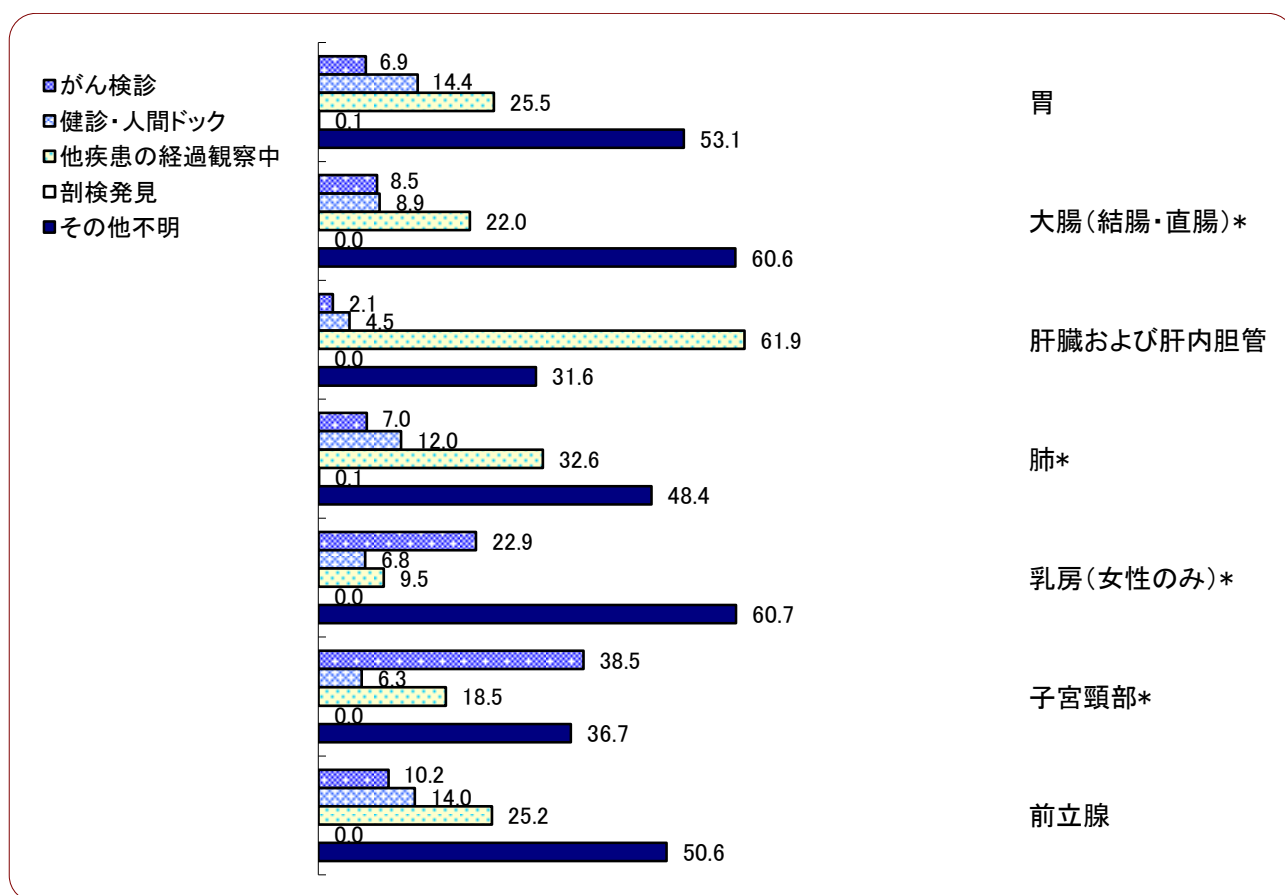
## 発見経緯

一般に住民健診が実施されている胃、大腸、肺、乳房、子宮頸部において、がん検診もしくは健康診断や人間ドックが発見の契機となった症例の割合は、胃 21.3% (前年比-1.5%)、大腸 17.4% (前年比-0.9%)、肺 19.0% (前年比+0.7%)、乳房 29.7% (前年比-0.4%)、子宮頸部 44.8% (前年比-0.1%)、前立腺 24.2% (前年比+0.1%) とほぼ前年と変わりなかった (図9)。

肝臓において、他疾患の経過観察中の発見が多いのは、肝炎や肝硬変の治療中の発見によるものと考えられる。

なんらかの自覚症状等により医療機関を受診した際の発見は、「その他・不明」に含まれる。

図9 部位別発見経緯 (%) : 対象は国内 DCO を除く届出患者 (表 4-A、B から作成)

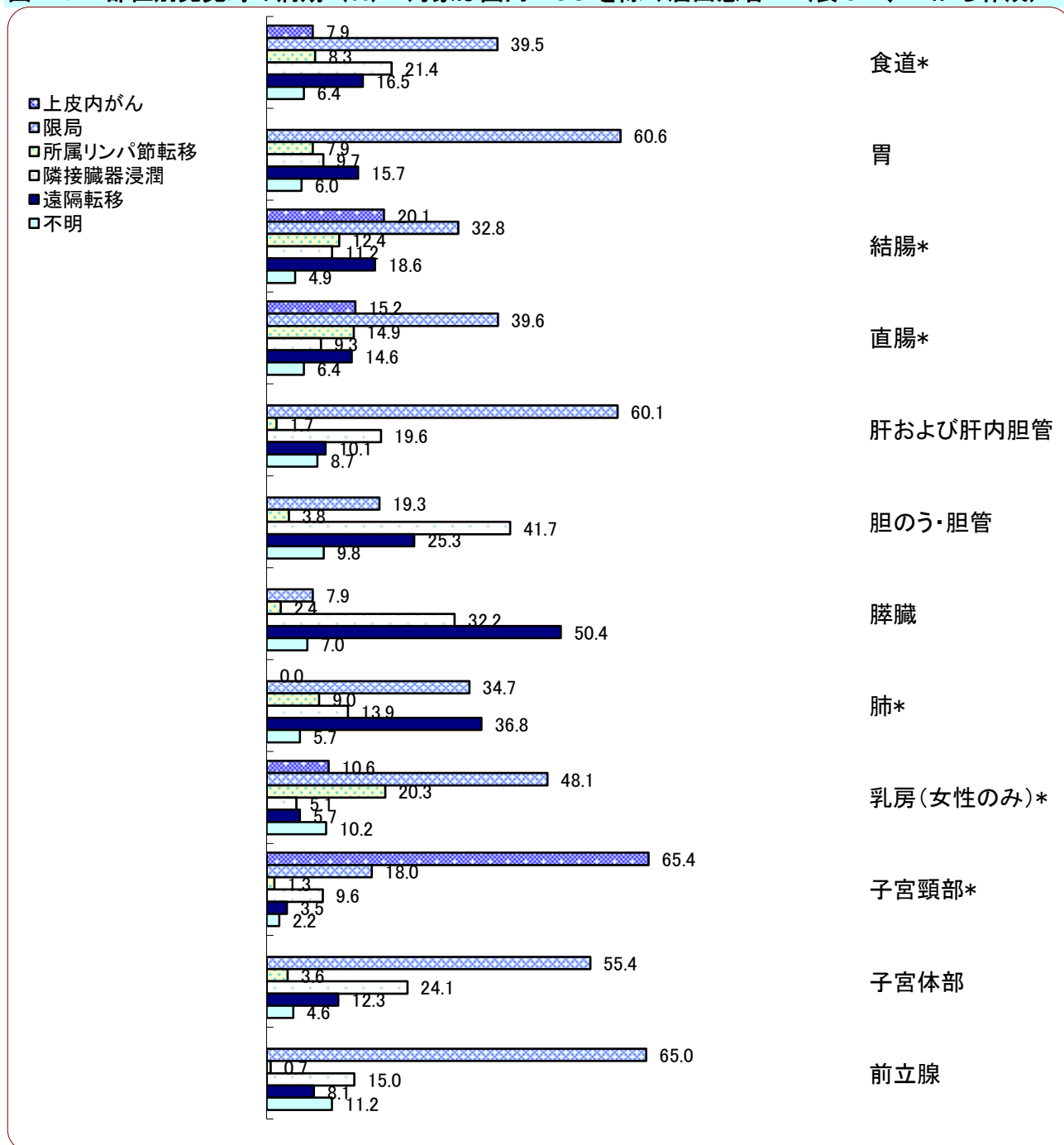


\* 上皮内がんを含む

## 病期

がんの部位によって、発見時のがんの進行度が異なることがわかる。胃、大腸（結腸・直腸）、乳房、子宮頸部など、一般的にがん検診が実施されている部位においては、発見時の病期が「上皮内がん」、「限局がん」の割合が高い。比較的進行の遅い前立腺においても同様である。前年と比較すると、上皮内がんの割合が、子宮頸部 65.4%（前年比+7.4%）、限局の割合が、前立腺 65.0%（前年比 8.3%）で増加した。一方、肺はがん検診が実施されている部位ではあるが、発見時に遠隔転移があった割合が高い。膵臓、胆のう・胆管などの腫瘍が比較的大きくなるまで自覚症状の出にくい部位では、発見時に隣接臓器浸潤や遠隔転移があった割合が高い（図 10）。

図 10 部位別発見時の病期（%）：対象は国内 DCO を除く届出患者（表 5-A、B から作成）



\* 上皮内がんを含む

胃の限局には、mがんを含む。

結腸・直腸の上皮内は、mがんまでを指す。

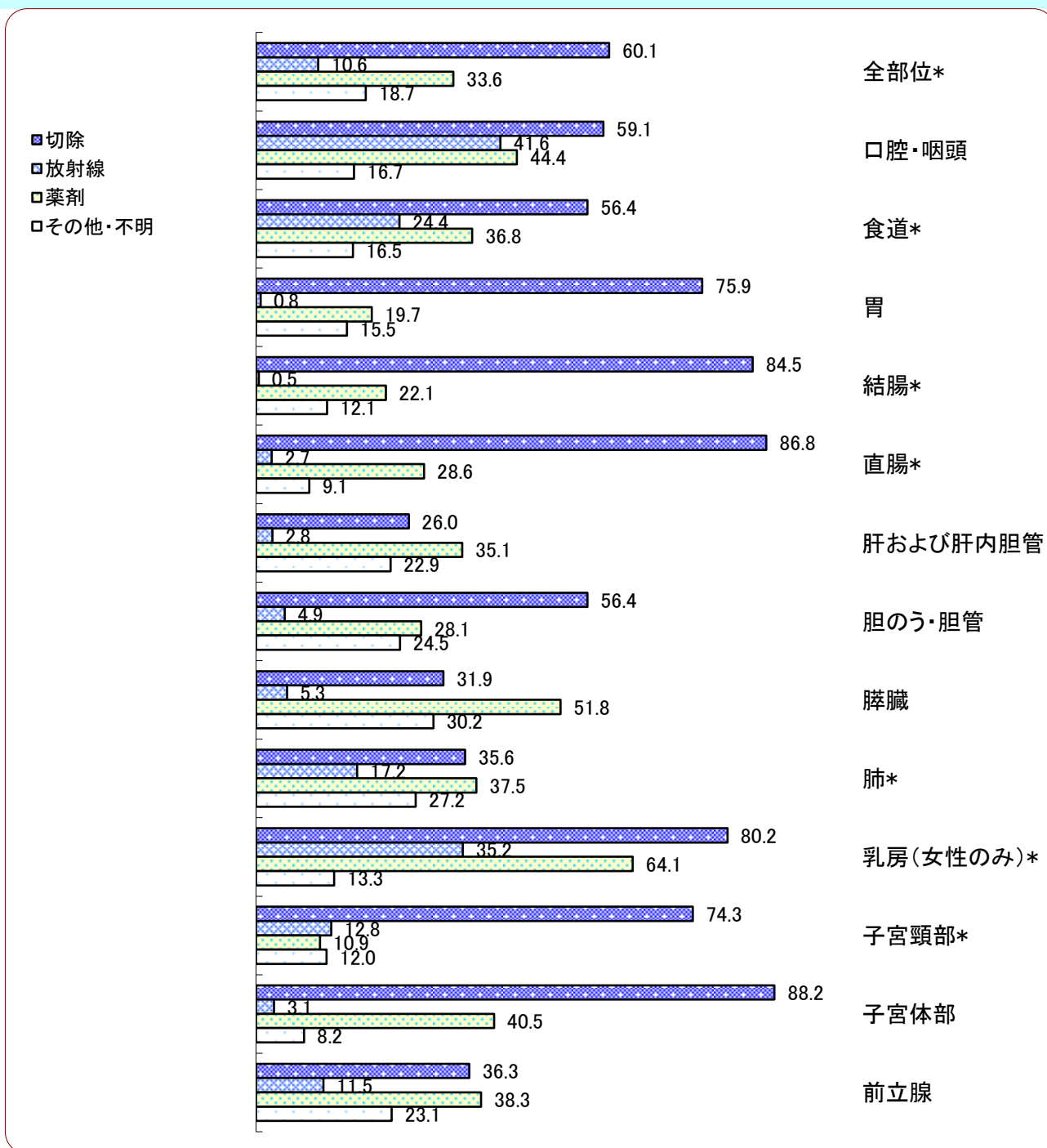
子宮頸部の上皮内は、CIN3（上皮内がん及び高度異形度Ⅲ）を含む。

## 初回治療の方法

初回治療の方法は複数回答のため、外科的治療、放射線治療、化学療法、免疫療法、内分泌療法を組み合わせることが考えられる。

発見時の病期が「上皮内がん」、「限局がん」の割合が高い胃、大腸（結腸・直腸）などの消化管、乳房、子宮などで切除が多いが、前立腺では薬剤が多い。逆に発見時に隣接臓器浸潤や遠隔転移が多い肺、肝臓、膵臓では、切除が少なく薬剤が多い（図 11）。

図 1 1 初回治療の方法 (%) : 対象は国内 DCO を除く届出患者 (表 6-A、B から作成)



\* 上皮内がんを含む

切除には、外科的、体腔鏡的、内視鏡的手術を含む。

薬剤には、化学療法、免疫療法、内分泌療法を含む。

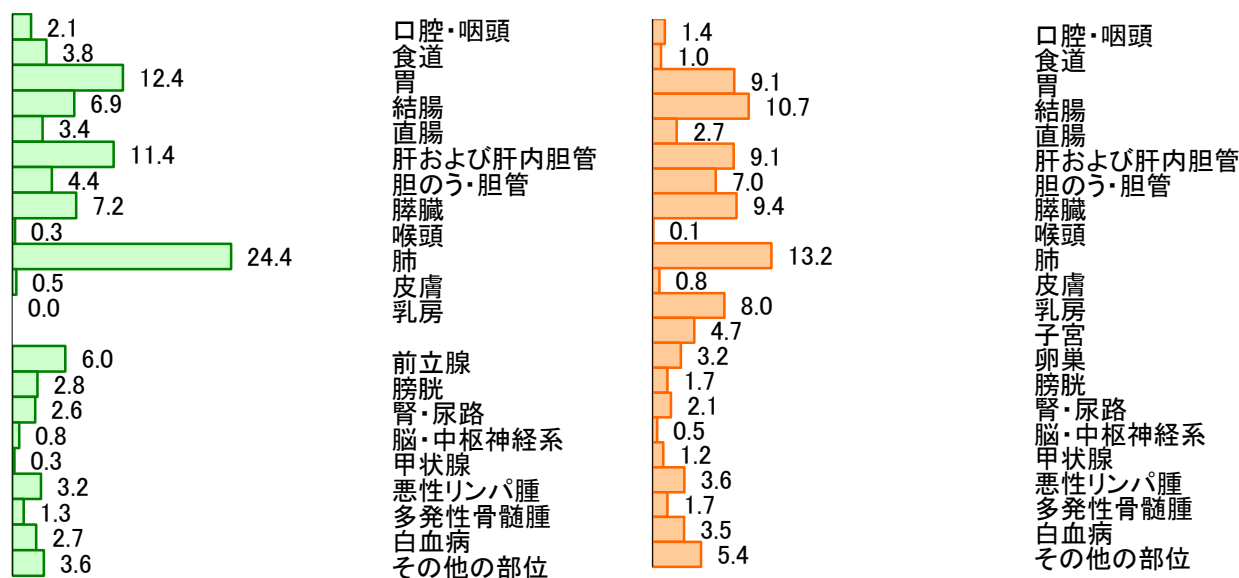
## 死亡の概要

2011年に熊本県において、男性3,039人、女性2,275人の合計5,314の方が、がんを原因として死亡された。部位別では、男性の死亡者数は、①肺(24.4%)が最も多く、②胃(12.4%)、③肝臓(11.4%)、④大腸(10.3%)、⑤膵臓(7.2%)、⑥前立腺(6.0%)の順であった。罹患数で1位の前立腺の死亡者数はそれほど多くない。女性の死亡者数は、①大腸(13.4%)、②肺(13.2%)の順に多く、昨年と順位が入れ替わった。次に③膵臓(9.4%)、④胃(9.1%)、⑤肝臓(9.1%)、⑥乳房(8.0%)、⑦胆のう・胆管(7.0%)、⑧子宮(4.7%)の順であった。近年増加傾向がみられる乳房や子宮の死亡者数はそれほど多くない(図12)。

図12 部位内訳(%) (表9から作成)

男性 全年齢 3,039件

女性 全年齢 2,275件



## 年齢別にみたがんの死亡

男女ともに、熊本県で2011年にがんで死亡された方のおよそ6割が75歳以上の方であり、65歳以上では8割を越えた。ほとんどあらゆる部位のがんは、年齢が高くなるほどかかりやすくなるため、がんによる死亡者も高齢者が多い。男性の65歳以上では、肺、胃、肝臓が多く、40-64歳では、肺と肝臓、胃、大腸が多く、39歳以下では、白血病が主である。女性の65歳以上では、大腸、肺、膵臓が多く、40-64歳では、乳房、胃、子宮、大腸が多く、39歳以下では、子宮が主である(図13・図14・図15)。

図13 年齢内訳(%) (表10から作成)

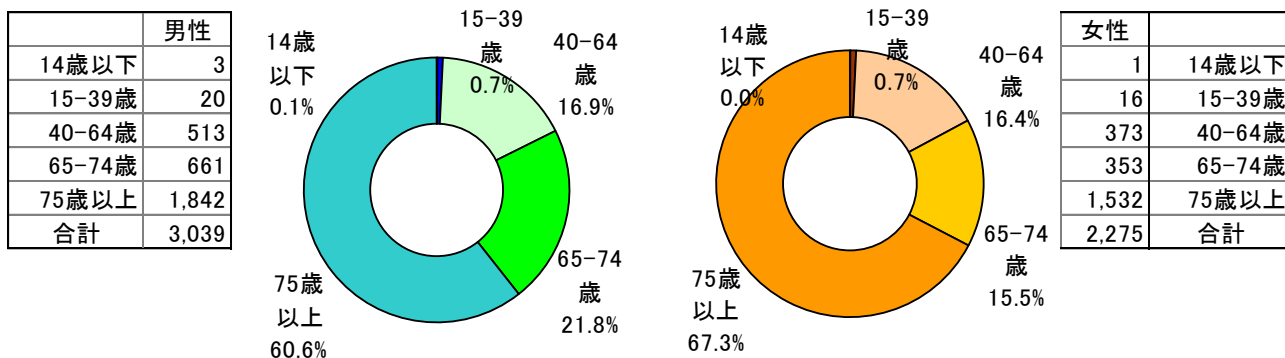
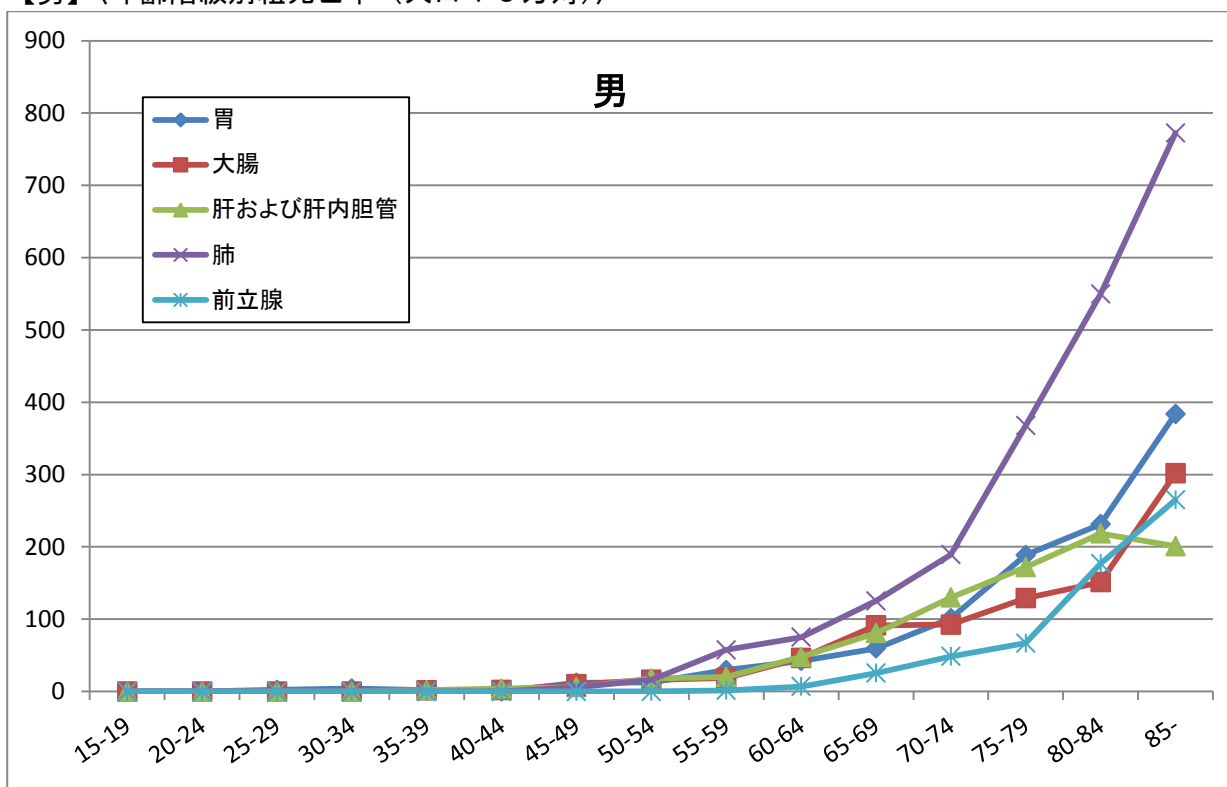


图 1 4 主要部位別・性別・死亡率

【男】〈年齢階級別粗死亡率（人口10万対）〉



【女】〈年齢階級別粗死亡率（人口10万対）〉

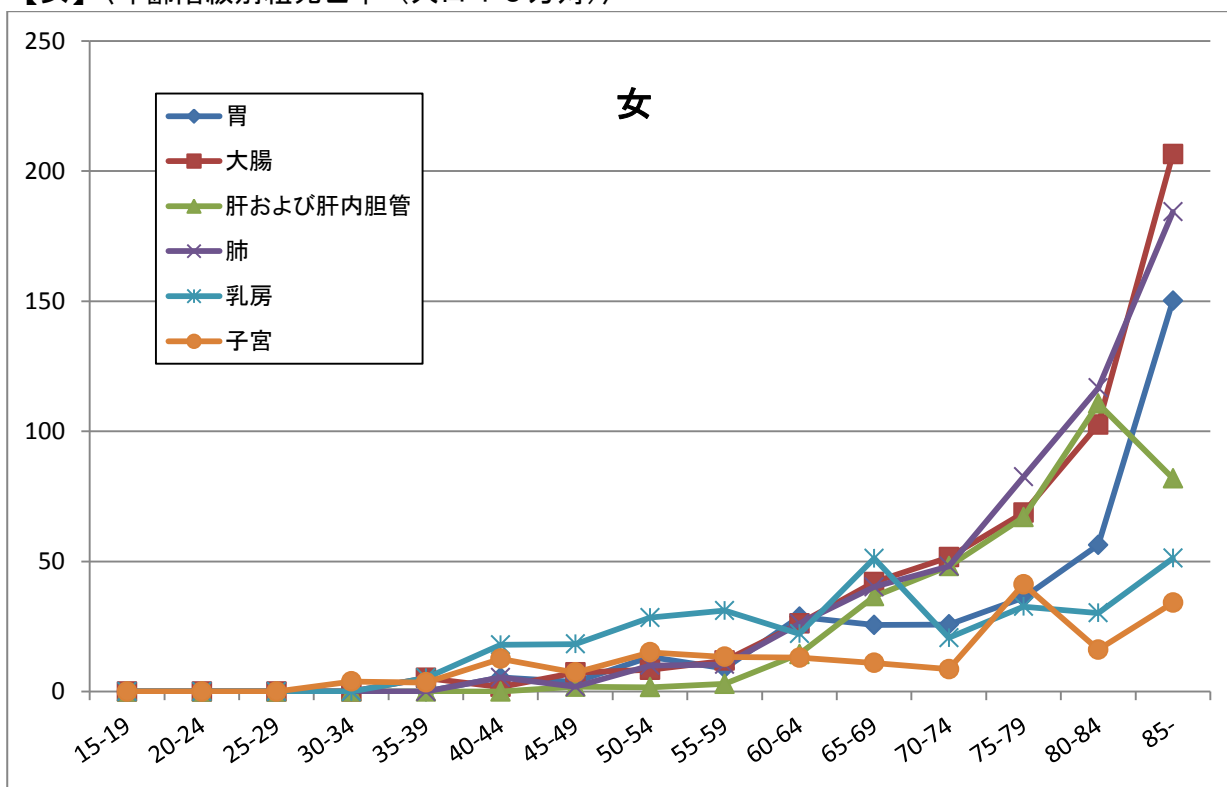
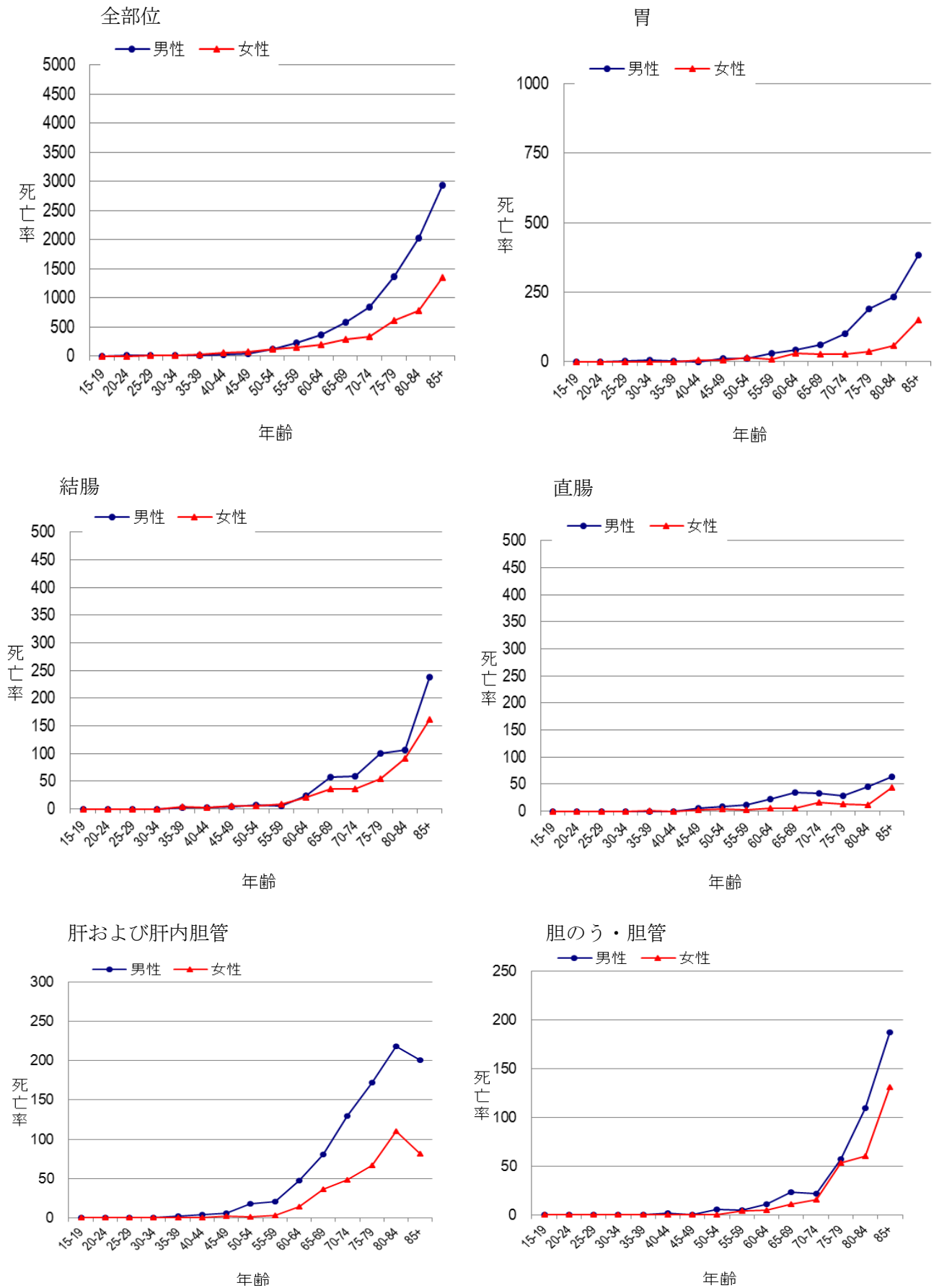
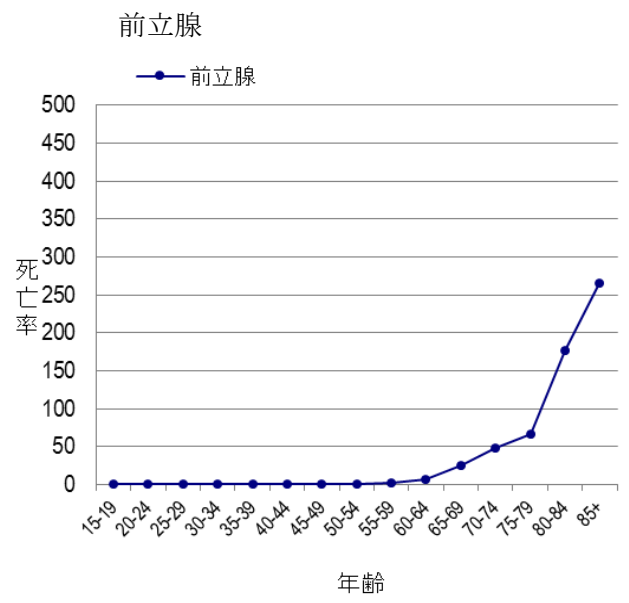
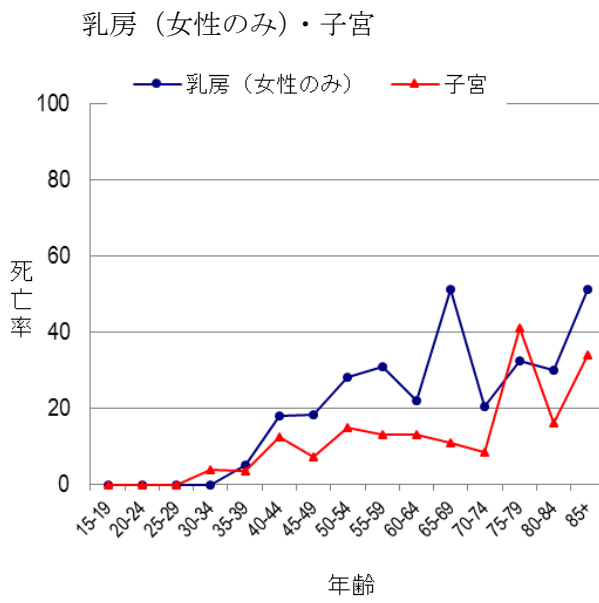
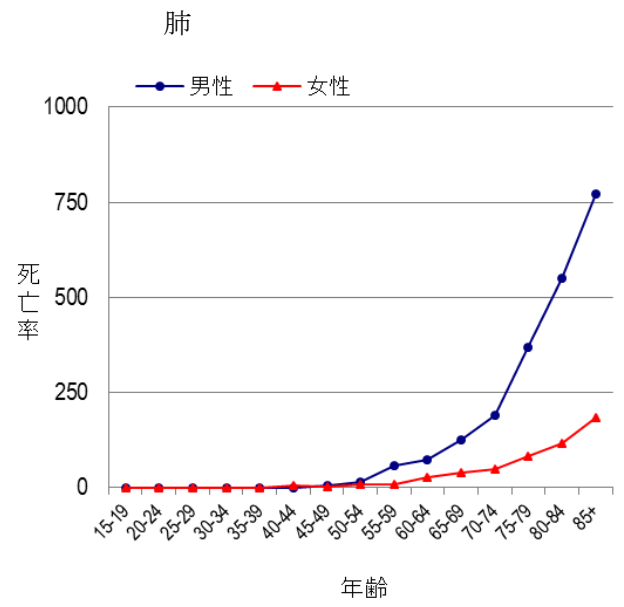
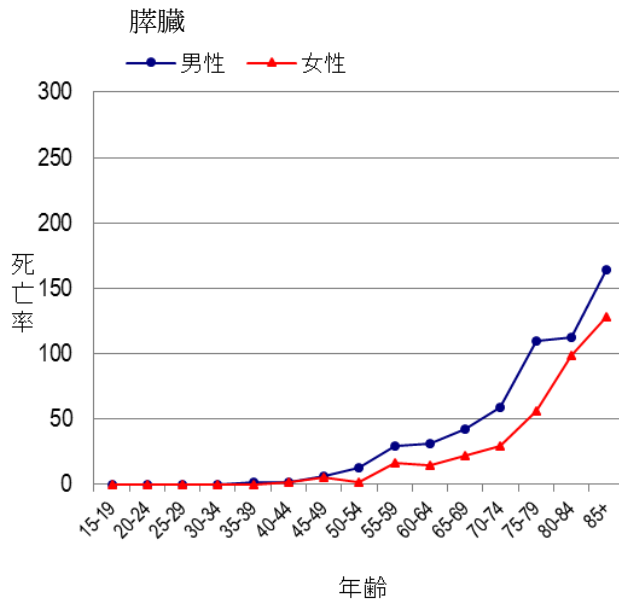


図 15 部位別年齢階級別死亡率：人口10万対（表11から作成）







## 熊本県のがんの死亡の特徴

男性は、肺、胃、肝臓の順で死亡率が高いが、年齢調整死亡率による全国との比較では、肝臓でやや高いが、その他の主要部位では低い。女性は、大腸、肺、膵臓の順で死亡率が高いが、年齢調整死亡率による全国との比較では子宮（頸部・体部）がわずかに高いが、その他の主要部位では低い（図16・図17）。

図16 部位別がん粗死亡率：人口10万対（表9から作成）

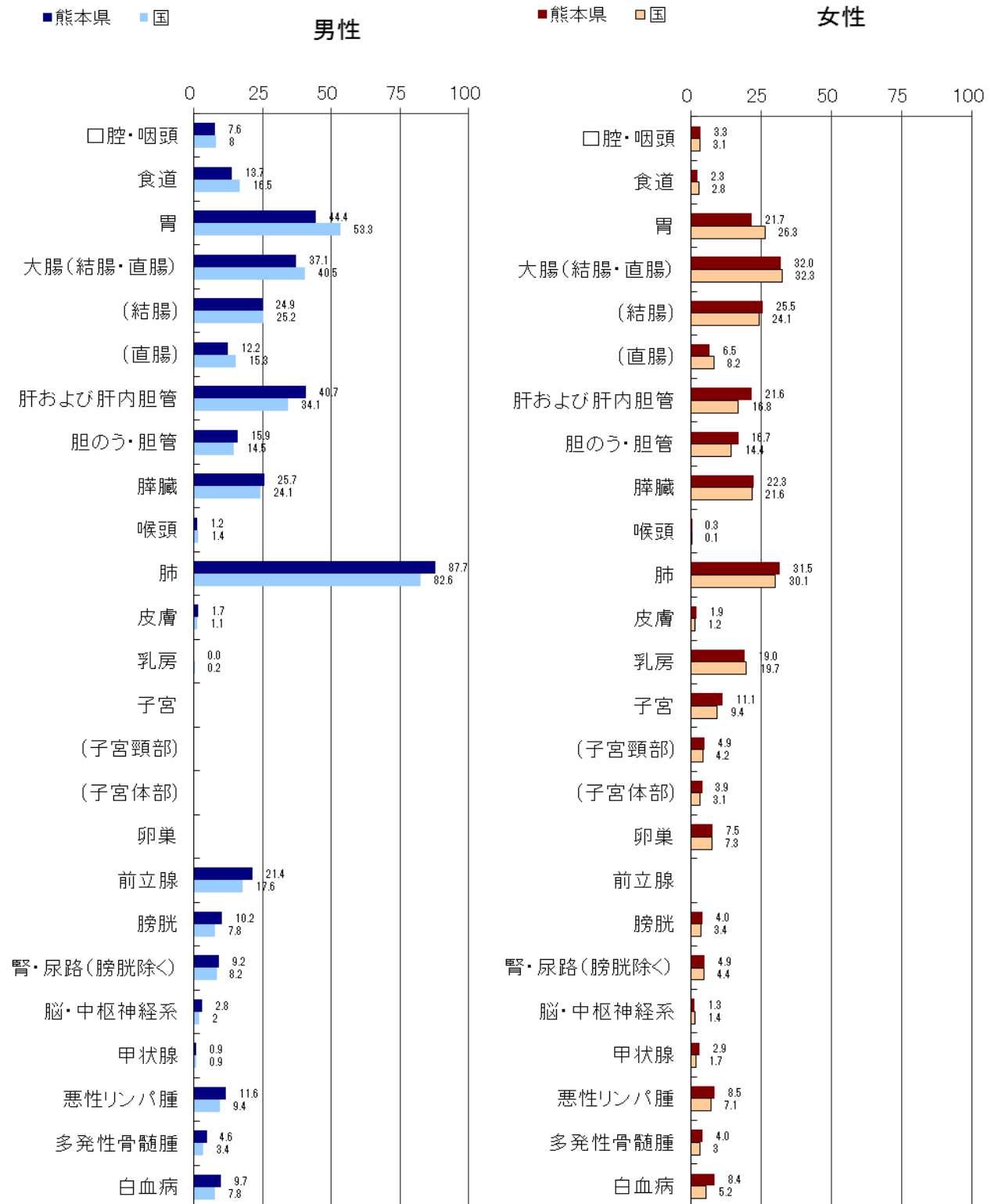
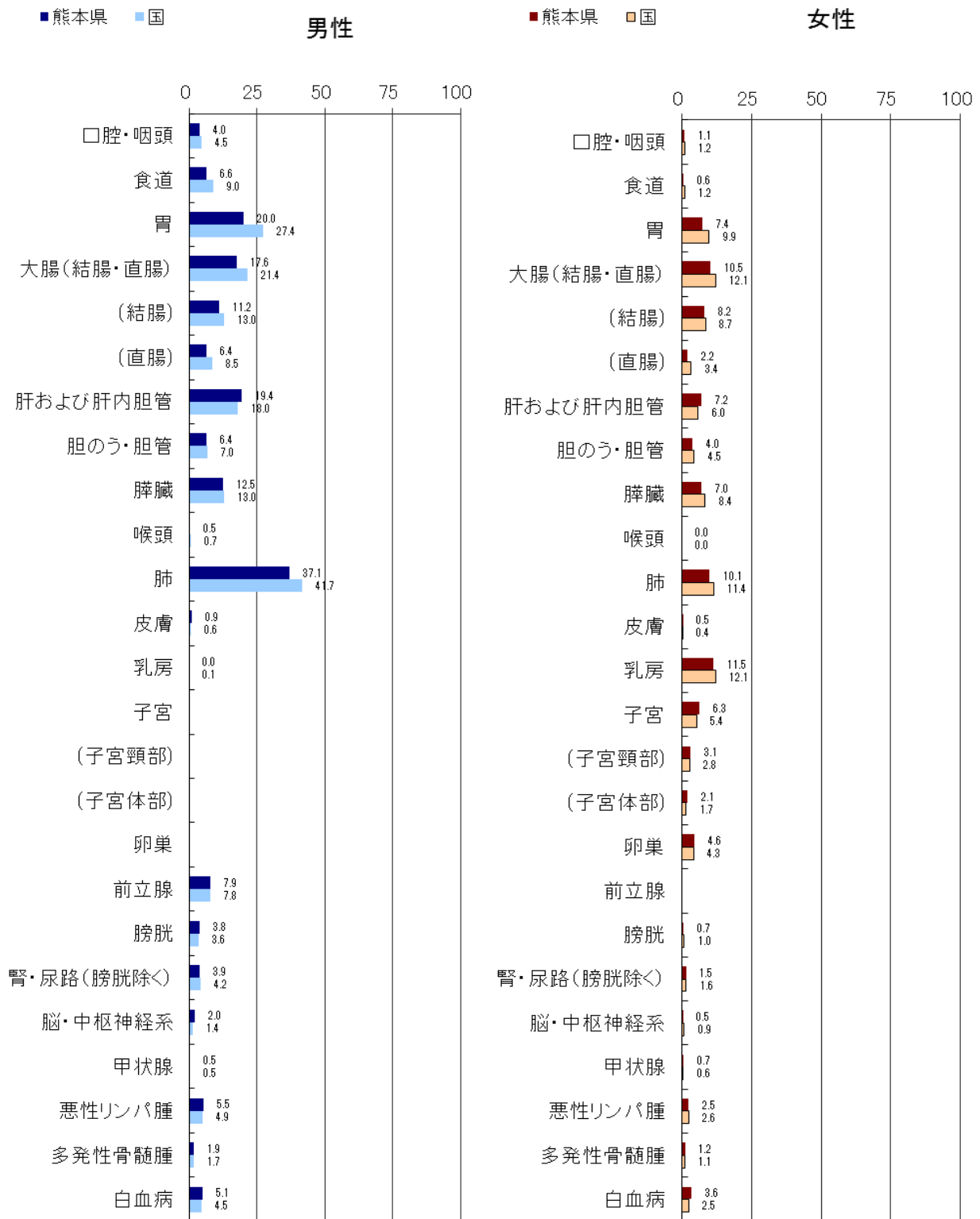


図 1 7 部位別がん年齢調整死亡率：人口 1 0 万対（表 9 から作成）



## 罹患の年次推移の概要

罹患数、罹患率ともに年々増加していたが、2011年は女性がわずかに減少し、総数も減少している。

主要部位の年齢調整罹患率の年次推移をみると、男性では2005年から増加後、胃、大腸、肺はほぼ横ばいで、肝臓は減少傾向であるが、前立腺においては増加傾向にあり2011年に初めて1位となった。女性では乳房が他の部位の2倍以上高い罹患率で2004年以降1位を維持しており、大腸、肺は増加傾向にあり、胃、肝臓は横ばいであるが、子宮頸部は2010年より減少傾向にある(図18)。

### 罹患数の推移

罹患年	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
総数(件)	7,889	8,559	8,285	9,724	10,846	11,058	11,803	12,143	12,094
男性(件)	4,355	4,711	4,403	5,391	6,045	6,219	6,668	6,947	7,041
女性(件)	3,534	3,848	3,882	4,333	4,801	4,839	5,135	5,196	5,053
DCN割合	34.6	34.1	34.6	30.7	23.7	19.3	17.1	12.8	11.3
DCO割合	34.6	23.6	24.7	18.6	15.2	13.1	11.1	9.4	8.4
IM比	1.70	1.79	1.71	1.99	2.11	2.14	2.26	2.28	2.28
MV(%)	57.1	57.9	58.1	71.2	74.4	76.9	78.6	80.9	81.3

※MCIJ(全国がん罹患モニタリング集計)において、全国推計に用いる登録精度(DCO割合、DCN割合、IM比、MV)の基準対象部位について、MCIJ2007から新方針が採用され、「上皮内がんを含む全部位」から「上皮内がんを含まない全部位」に変更となったため、同様の基準で記載した。なお、熊本県は、MCIJ2004から一定の基準を満たし、全国がん罹患モニタリング集計の推計利用地域となっている。

### 粗罹患率(人口10万対)の推移

	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
総数	426.4	463.6	449.7	529.6	592.7	606.6	647.5	668.1	667.9
男性	499.7	542.1	507.9	624.4	703.1	726.4	778.8	813.8	828.4
女性	361.1	393.8	398.0	445.4	494.9	500.5	531.1	539.1	526.0

### 年齢調整罹患率(人口10万対)の推移

	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
総数	232.1	254.9	241.8	279.9	314.7	315.8	335.2	339.7	335.6
男性	292.1	315.5	287.5	347.0	387.1	390.9	413.2	421.7	427.0
女性	195.3	216.0	214.9	236.1	267.2	264.6	282.6	283.9	270.4

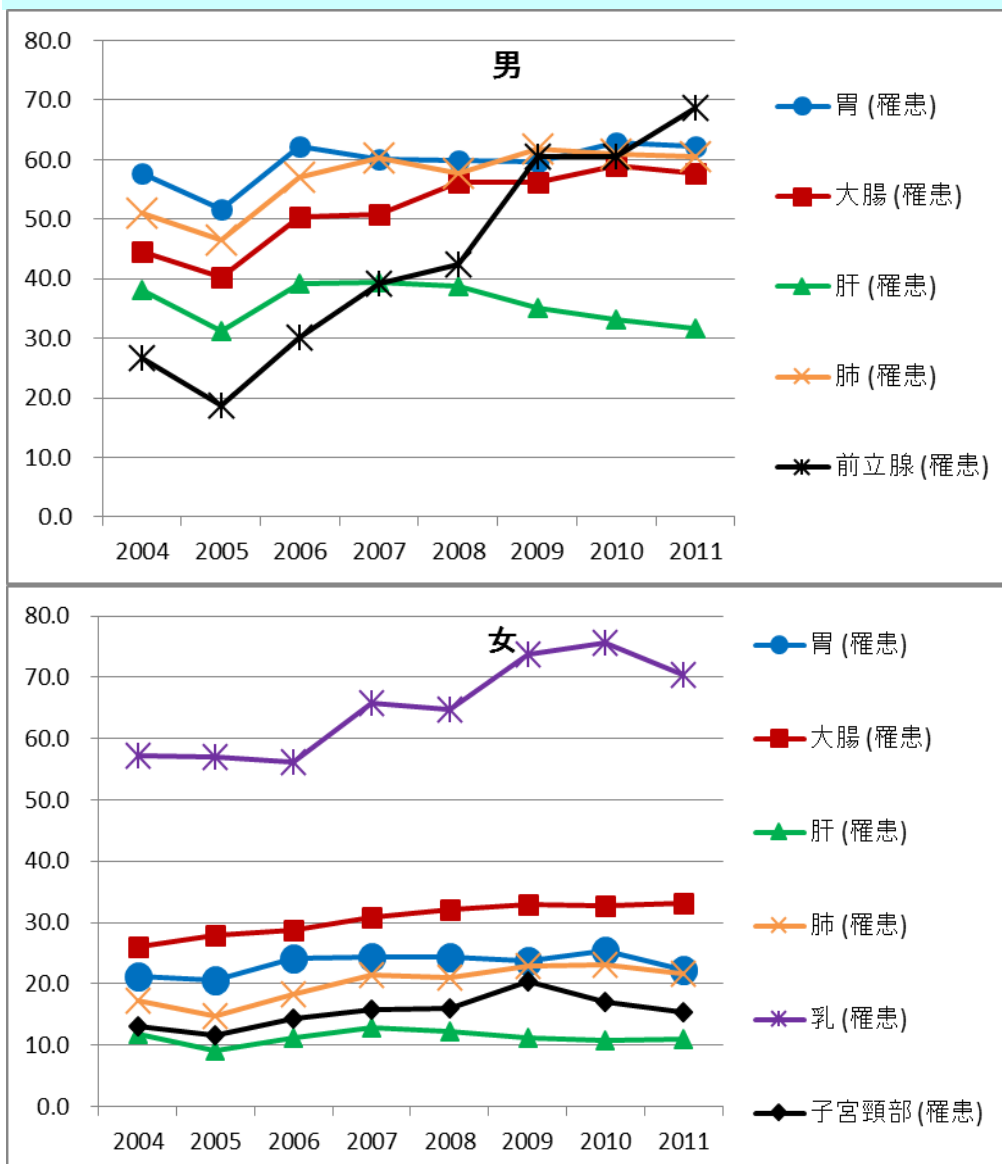
### 主要部位別・罹患数の順位

男性	2006	2007	2008	2009	2010	2011	女性	2006	2007	2008	2009	2010	2011
1位	肺	肺	肺	肺	肺	前立腺	1位	乳	乳	乳	乳	乳	乳
2位	胃	胃	胃	前立腺	前立腺	肺	2位	大腸	大腸	大腸	大腸	大腸	大腸
3位	大腸	大腸	大腸	胃	胃	胃	3位	胃	胃	胃	肺	肺	肺

### 年齢調整罹患率（人口10万対）の推移

男性	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	女性	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
胃	57.6	51.7	62.3	60	59.9	59.6	62.8	62.3	胃	21.2	20.5	24.1	24.4	24.4	23.7	25.5	22.2
大腸	44.5	40.2	50.4	50.9	56.3	56.2	59	57.7	大腸	26.1	28	28.8	30.8	32.1	33	32.7	33.1
肝	38.2	31.3	39.1	39.4	38.7	35	33.1	31.6	肝	11.8	9	11.1	12.9	12.2	11.1	10.7	11
肺	51.1	46.6	57.1	60.2	57.6	61.9	61	60.5	肺	17.2	14.7	18.4	21.4	21	22.9	23.2	21.7
前立腺	26.7	18.7	30.1	39.1	42.4	60.5	60.5	68.6	乳	57.3	56.9	56.2	65.7	64.7	73.7	75.7	70.4
									子宮頸部	13.1	11.6	14.4	15.8	16.1	20.4	17.1	15.3

図18 主要部位別・性別 年齢調整罹患率年次推移：人口10万対 ※上皮内がんを除く



## 死亡の年次推移の概要

がんによる死亡者数は男女ともに緩やかに増加傾向であるが、年齢調整死亡率は減少傾向である。主要部位の死亡数の年次推移をみると、男性では肺が他部位の2倍ほどの死亡数で1位を維持し大腸とともに増加傾向で、肝臓は減少傾向にある。女性では肺と乳房が増加傾向で、胃は減少傾向にある（図19）。

死亡数の推移

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
総数	4,659	4,855	4,809	4,976	5,025	5,096	5,132	5,162	5,228	5,324	5,314
男性	2,705	2,844	2,805	2,918	2,878	2,969	2,981	2,965	3,032	3,074	3,039
女性	1,954	2,011	2,004	2,058	2,147	2,127	2,151	2,197	2,196	2,250	2,275

粗死亡率の推移（人口10万対）

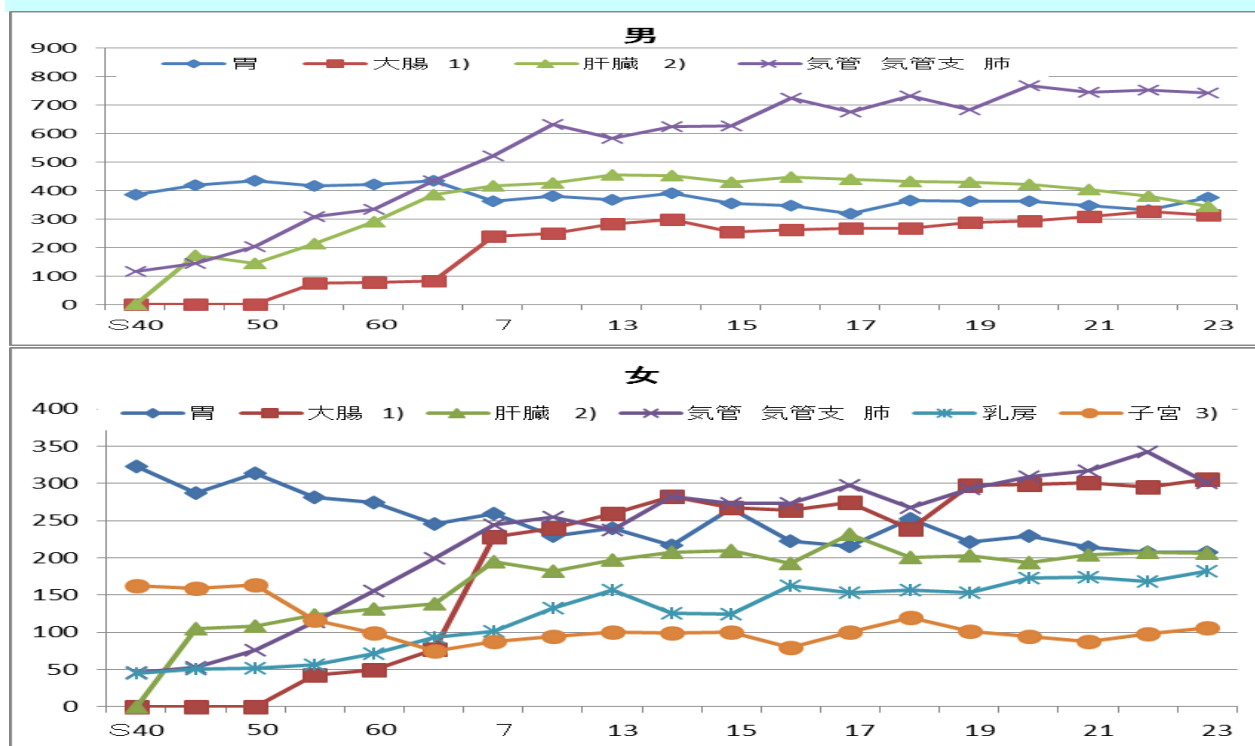
	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
総数	250.5	261.3	259.2	268.7	272.8	277.6	280.7	283.5	288.2	292.9	293.1
男性	308.1	324.3	320.6	334.2	332.0	343.6	347.0	346.4	355.9	360.2	356.7
女性	199.0	205.0	204.5	210.2	220.1	218.6	222.2	227.7	228.5	233.4	236.7

年齢調整死亡率の推移（人口10万対）

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
総数	132.6	132.7	129.2	130.7	126.3	125.7	123.1	121.6	119.8	120.3	117.7
男性	188.8	192.8	183.6	188.3	177.5	179.4	174.5	170.0	168.3	167.7	162.1
女性	93.9	90.5	92.0	90.3	90.9	88.0	87.1	87.8	85.8	87.3	86.3

※出典：人口動態統計調査報告（熊本県健康福祉政策課）

図19 主要部位別・性別 がん死亡数年次推移（人口動態調査）

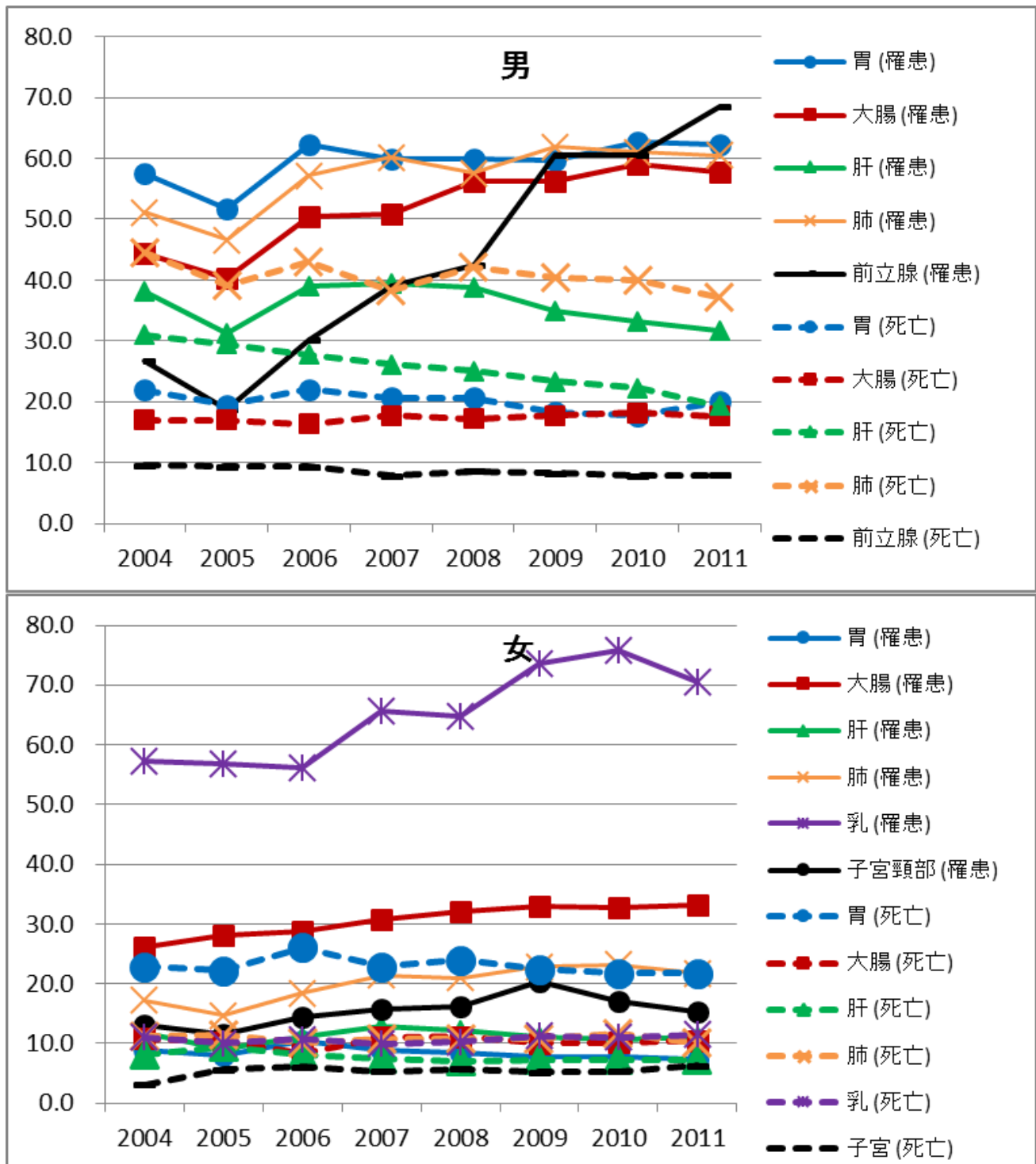


注 1) 結腸と直腸S状結腸移行部及び直腸（平成6年までは、結腸を含まず、肛門を含む）  
 2) 肝及び肝内胆管を示す。 3) 平成6年以前は胎盤を含む。

## 罹患と死亡の年次推移の概要

主要部位の年齢調整死亡率の年次推移をみると、男性では肺が他部位の2倍ほどの死亡率を維持しているが、肝臓とともに緩やかに減少傾向にある。女性では肺・大腸・乳房がやや増加傾向にある。がんの進行速度の違い、検診の普及による早期発見の増加や治療の進歩などより、がんの罹患数（率）と死亡数（率）はかならずしも一致しない。男性の前立腺、女性の乳房で罹患率は高いが、死亡率は罹患率に比して高くない（図20）。

図20 主要部位別・性別 年齢調整罹患率・年齢調整死亡率（人口動態調査）年次推移



※子宮については、罹患は子宮頸部、死亡は子宮全体を示した。

# 要 約

---

## 集計要約

---

### (精度指標)

精度指標（上皮内がんを除く）は、「DCN:11.3%(昨年比-1.5%), DCO:8.4%(昨年比 -1.0%), I/M比:2.28(昨年比 -0.0%)」と、2003年より年々精度は向上し続けている。

### (罹患)

2011年に熊本県において、男性延べ7,041件、女性延べ5,053件の合計延べ12,094件のがんが新たに診断された。罹患数（率）は年々増加していたが、2011年は女性がわずかに減少したため、総数も減少している。

男性で最も多いがんは、①前立腺(17.1%)であり、②肺(15.3%)、③胃(14.6%)、④大腸(12.8%)、⑤肝臓(7.4%)と続く。年齢調整罹患率による全国の推計値（国）との比較では、前立腺・皮膚が高く、胃・大腸・肺が低い。ほぼ全ての主要部位で50代からの罹患率が上昇し、年齢が高くなるほど罹患率が高くなっている。主要部位の年齢調整罹患率の年次推移をみると、2005年から増加後、胃・大腸・肺はほぼ横ばいで、肝臓は減少傾向であったが、前立腺においては増加傾向にあり2011年に初めて1位となった。

女性で最も多いがんは、①乳房(18.1%)であり、②大腸(15.0%)、③肺(9.8%)、④胃(9.8%)、⑤子宮(7.3%)と続く。年齢調整罹患率による全国の推計値（国）との比較ではおおむね低いが、子宮（頸部・体部）でやや高い。子宮頸部は、20代後半から罹患率が上昇し30代前半にピークがある。乳房は30代前半から上昇し40代から70代で高くなっている。主要部位の年齢調整罹患率の年次推移をみると、乳房が他部位の2倍以上高い罹患率で2004年以降1位を維持しており、大腸、肺は増加傾向にあり、胃、肝臓は横ばいであるが、子宮頸部は2009年より減少傾向にある。

### (発見経緯)

一般に住民健診が実施されている胃、大腸、肺、乳房、子宮頸部において、がん検診もしくは健康診断や人間ドックが発見の契機となった症例の割合は、胃21.3%（前年比-1.5%）、大腸17.4%（前年比-0.9%）、肺19.0%（前年比+0.7%）、乳房29.7%（前年比-0.4%）、子宮頸部44.8%（前年比-0.1%）、前立腺24.2%（前年比+0.1%）とほぼ前年と変わりなかった。

### (病期・初回治療)

一般的にがん検診が実施されている胃、大腸、乳房、子宮頸部などに置いては、発見時の病期が「上皮内がん」、「限局がん」の割合が高く、初回治療が切除の割合が多い。しかし、肺はがん検診が実施されている部位ではあるが、発見時に遠隔転移があった割合が高く、初回治療で切除が少なく薬剤が多い。

膵臓、胆のう・胆管などの腫瘍が比較的大きくなるまで自覚症状の出にくい部位では、発見時に隣接臓器浸潤や遠隔転移があった割合が高く、初回治療で切除が少なく薬剤が多い。比較的進行の遅い前立腺では、発見時の病期が「上皮内がん」、「限局がん」の割合が高いが、初回治療は薬剤が多い。

## (死亡)

2011年に熊本県において、男性3,039人、女性2,275人の合計5,314の方が、がんを原因として死亡された。がんによる死亡者数は男女ともに緩やかに増加傾向であるが、年齢調整死亡率は減少傾向である。男女ともに、熊本県で2011年にがんで死亡された方のおよそ6割が75歳以上の方であり、65歳以上では8割を越えた。ほとんどあらゆる部位のがんは、年齢が高くなるほどかかりやすくなるため、がんによる死亡者も高齢者が多い。

男性の死亡者数は、①肺(24.4%)が最も多く、②胃(12.4%)、③肝臓(11.4%)、④大腸(10.3%)、⑤膵臓(7.2%)、⑥前立腺(6.0%)の順であった。罹患数で1位の前立腺の死亡者数はそれほど多くない。65歳以上では、肺、胃、肝臓が多く、40-64歳では、肺と肝臓、胃、大腸が多く、39歳以下では、白血病が主である。年齢調整死亡率による全国との比較では、肝臓でやや高いが、その他の主要部位では低い。主要部位の死亡数の年次推移をみると、肺が他部位の2倍ほどの死亡数で1位を維持し大腸とともに増加傾向で、肝臓は減少傾向にある。主要部位の年齢調整死亡率の年次推移をみると、肺が他部位の2倍ほどの死亡率を維持しているが、肝臓とともに緩やかに減少傾向にある。

女性の死亡者数は、①大腸(13.4%)、②肺(13.2%)の順に多く、昨年と順位が入れ替わった。次に③膵臓(9.4%)、④胃(9.1%)、⑤肝臓(9.1%)、⑥乳房(8.0%)、⑦胆のう・胆管(7.0%)、⑧子宮(4.7%)の順であった。近年増加傾向がみられる乳房や子宮の死亡者数はそれほど多くない。65歳以上では、大腸、肺、膵臓が多く、40-64歳では、乳房、胃、子宮、大腸が多く、39歳以下では、子宮が主である。年齢調整死亡率による全国との比較では、子宮(頸部・体部)でわずかに高いが、その他の主要部位では低い。主要部位の死亡数の年次推移をみると、肺と乳房が増加傾向で、胃は減少傾向にある。主要部位の年齢調整死亡率の年次推移をみると、肺・大腸・乳房がやや増加傾向である。

がんの進行速度の違い、検診の普及による早期発見の増加や治療の進歩などより、がんの罹患数(率)と死亡数(率)はかならずしも一致しない。男性の前立腺、女性の乳房で罹患率は高いが、死亡率は罹患率に比して高くない。



---

## がん検診の評価

---

### (1) 胃がん：がん検診などでの発見＝21.3%（前年比-1.5%）

罹患数は、男性で3位、女性で4位である。年齢調整罹患率（人口10万対）による全国の推計値との比較では男女ともに低く、年次推移は男性で2006年より60前後で横ばい、女性も2006年より20～25程度で横ばいである。

死亡数は、男性で2位、女性で4位である。年齢調整死亡率（人口10万対）による全国の推計値との比較では男女ともに低く、年次推移は2006年より男女ともに20前後でほぼ横ばいである。

評価：年齢調整罹患率と年齢調整死亡率はともに横ばいで、ある一定の効果はあると思われる。

ターゲット：いわゆるABC検診で萎縮性胃炎（ヘリコバクターピロリ感染胃炎）の程度を評価し、胃がんのハイリスク群を同定することで効率が上がる。

### (2) 大腸がん：がん検診などでの発見＝17.4%（前年比-0.9%）

罹患数は、男性で4位、女性で2位である。年齢調整罹患率（人口10万対）による全国の推計値との比較では男女ともに低いが、年次推移は男性で2006年より50を超え最近では60に届きそうな勢いで明らかに増加傾向があり、女性は2007年に30を超え最近では30前半で横ばいである。

死亡数は、男性で4位、女性で1位である。年齢調整死亡率（人口10万対）による全国の推計値との比較では男女ともに低く、年次推移は男性で2004年より10後半で横ばい、女性は2007年に30を超え緩やかに増加傾向にある。

評価：男性では年齢調整罹患率の増加あるも年齢調整死亡数は横ばいで効果あると思われるが、女性では年齢調整罹患率は横ばいで年齢調整死亡率増加あり効果があるとは言えない。

ターゲット：女性（年齢調整死亡率が増加傾向あり）

### (3) 肺がん：がん検診などでの発見＝19.0%（前年比+0.7%）

罹患数は、男性で2位、女性で3位である。年齢調整罹患率（人口10万対）による全国の推計値との比較では男女ともに低いが、年次推移は男性で2007年に60を超え最近では60前後で横ばい、女性は2007年に20を超え最近では20前半で横ばいである。

死亡数は、男性で1位、女性で2位である。年齢調整死亡率（人口10万対）による全国の推計値との比較では男女ともに低く、年次推移は男性で2004年より他部位の2倍ほどの40前後であるが緩やかに減少傾向がみられ、女性は2004年より30前後で緩やかに増加傾向にある。

評価：男性は年齢調整死亡率高いが年々減少傾向あり、一定の効果はあると思われる。女性の年齢調整死亡率は増加傾向あり、効果があるとは言えない。

ターゲット：女性（年齢調整死亡率が増加傾向あり）

### (4) 乳がん：がん検診などでの発見＝29.7%（前年比-0.4%）

罹患数は、女性の1位である。年齢調整罹患率（人口10万対）による全国の推計値との比較では低いが、年次推移は2007年に60を超え、2009年に70を超え、今回はやや低下したが明らかな増加傾向にある。

死亡数は、女性の6位である。年齢調整死亡率（人口10万対）による全国の推計値との比較では低いが、年次推移は2004年より10後半で緩やかに増加傾向にある。

評価：年齢調整罹患率増加の割に、年齢調整死亡率は高くなく、効果はあると思われる。

ターゲット：罹患数が増加し始める、30代前半からの若年者。

**(5) 子宮頸がん**：がん検診などでの発見＝44.8%（前年比-0.1%）

罹患数は、(子宮体がんを含む子宮として)女性の5位である。年齢調整罹患率(人口10万対)による全国の推計値との比較ではやや高く、年次推移は2004年より2009年にかけて20まで緩やかに増加していたが、2010年より減少傾向にある。

死亡数は、女性の6位である。年齢調整死亡率(人口10万対)による全国の推計値との比較ではわずかに高いが、年次推移は2004年より10前後でほぼ横ばいである。

評価：年齢調整罹患率・年齢調整死亡率ともに全国より高く、年齢調整死亡率は横ばいである。がん検診などでの発見の割合が44.8%と他部位に比べて非常に高く、現在のところは一定の効果はあると思われる。

ターゲット：罹患数が増加し始める、20代後半からの若年者。

# 事業報告

## 届出状況及び登録精度

平成5年4月～平成25年12月までの届出状況を図21に、登録精度を図22に示す。

届出枚数は、平成21年から22年にかけて2倍近くになり、その後減少傾向にあったが、平成26年は再び増加がみられた。登録精度は年々向上している。

図21 届出枚数及び協力医療機関数の推移

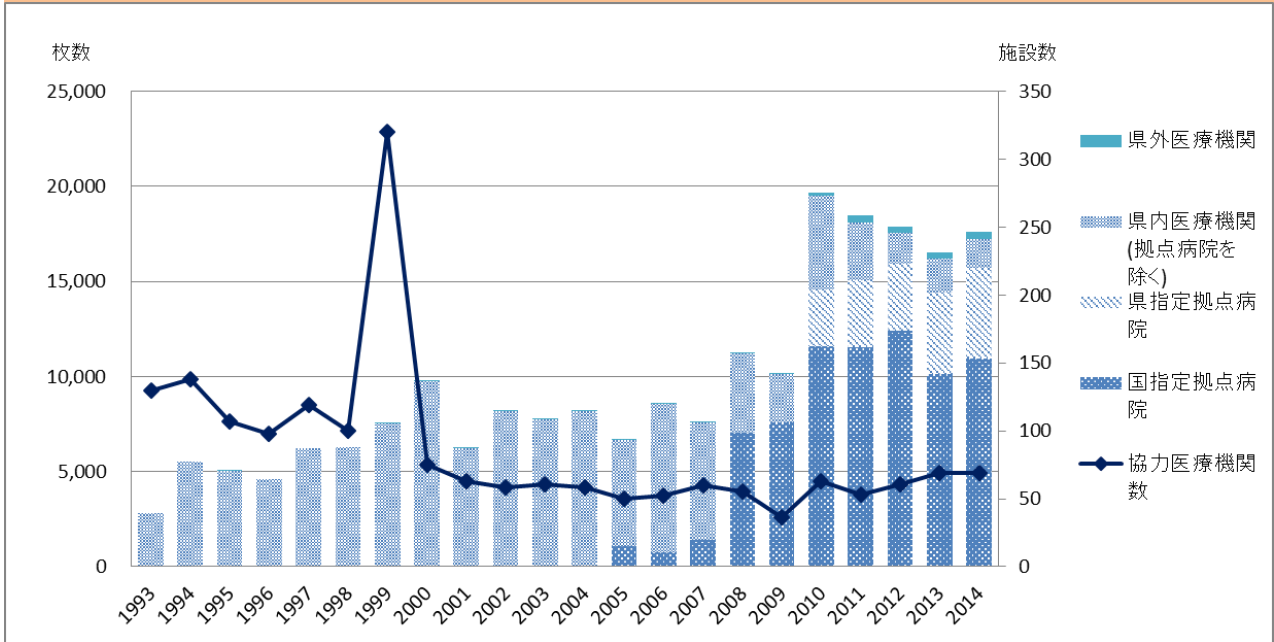
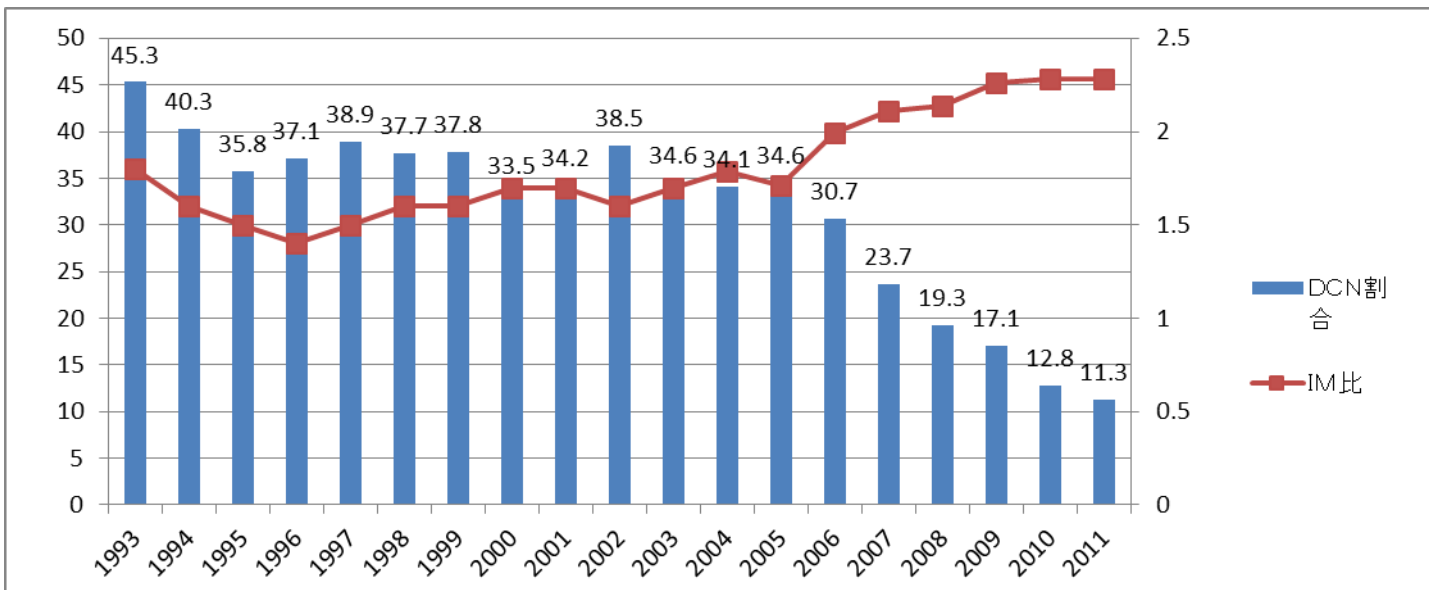


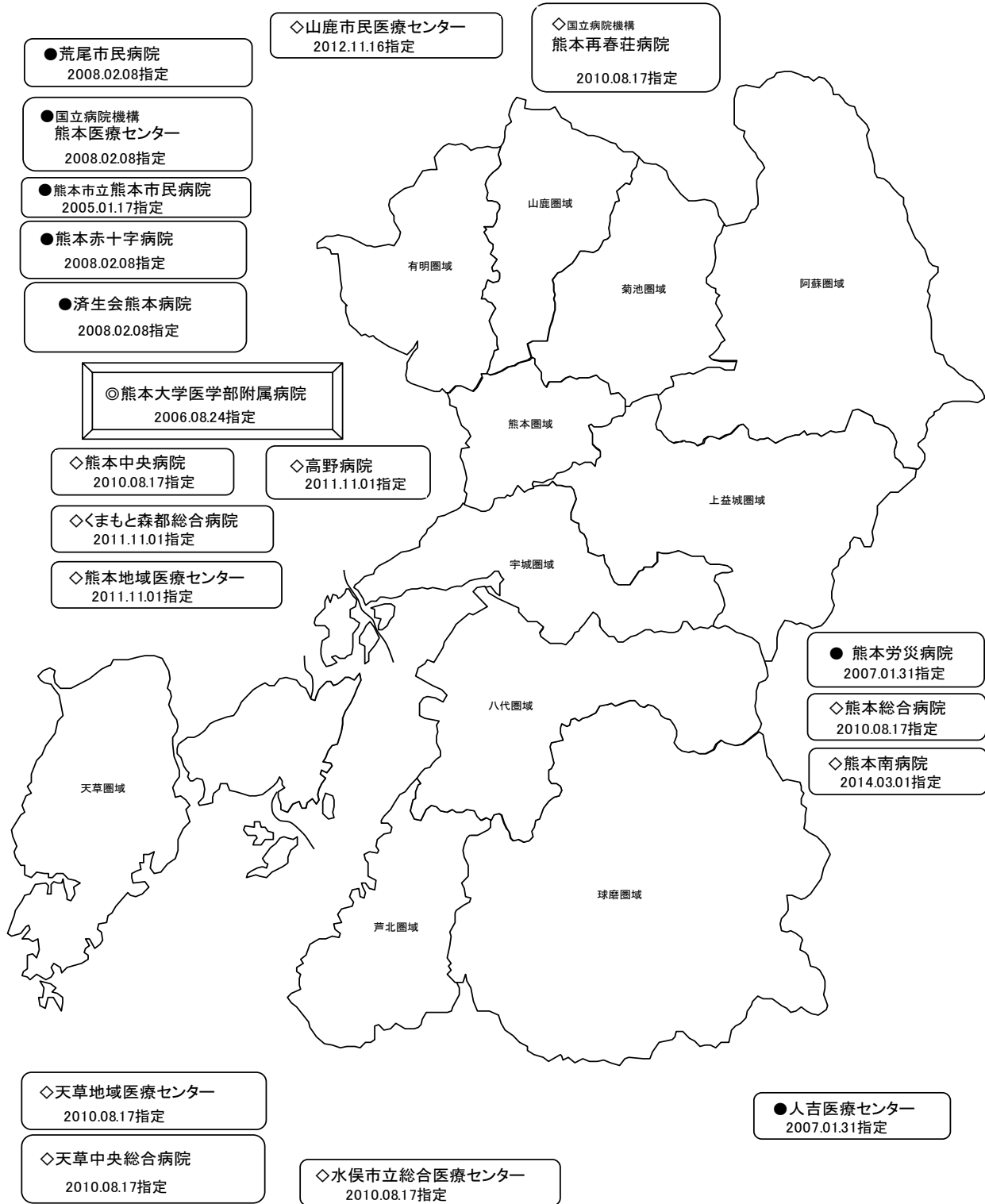
図22 登録精度の推移



# 熊本県地域がん登録協力医療機関

## 地域がん登録協力医療機関

2014年 熊本県地域がん登録事業 協力医療機関: 遡り調査回答を含む。2014. 12. 26現在



- ◎ 都道府県がん診療連携拠点病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- ◇ 熊本県指定がん診療連携拠点病院

※その他の協力医療機関については、次頁を参照

2014年 熊本県地域がん登録事業 協力医療機関: 遡り調査回答を含む

2014. 12. 26現在

※順不同

医療圏	医療機関名称
熊本	1 熊本大学医学部附属病院
	2 済生会熊本病院
	3 国立病院機構 熊本医療センター
	4 熊本赤十字病院
	5 熊本市立熊本市民病院
	6 熊本中央病院
	7 熊本市医師会熊本地域医療センター
	8 (公財)熊本県総合保健センター
	9 くまもと森都総合病院(旧:NTT西日本九州病院)
	10 高野病院
	11 緒方消化器内科
	12 江南病院
	13 九州記念病院
	14 熊本市立植木病院(旧:植木町立病院)
	15 慈恵病院
	16 熊本県厚生連診療所
	17 武蔵ヶ丘病院
	18 あきた病院
	19 鶴田病院
	20 八景水谷クリニック
宇城	21 宇城総合病院(旧:宇賀岳病院)
	22 済生会みすみ病院
	23 尾崎医院
	24 国立病院機構 熊本南病院
	25 吉窪内科放射線科医院
有明	26 荒尾市民病院
	27 公立玉名中央病院
	28 伊藤医院
	29 玉名地域保健医療センター
	30 和水町立病院
鹿本 菊池	31 山鹿市民医療センター(旧:山鹿市立病院)
	32 国立病院機構 熊本再春荘病院
	33 熊本セントラル病院
	34 菊池郡市医師会立病院
阿蘇	35 阿蘇温泉病院
	36 小国公立病院
	37 阿蘇立野病院
	38 阿蘇医療センター(旧:阿蘇中央病院)
上益城	39 瀬戸病院
	40 石井クリニック
	41 山口医院
	42 山都町包括医療センター そよう病院(旧:蘇陽病院)
八代	43 熊本労災病院
	44 熊本総合病院(旧:八代総合病院)
	45 むらたクリニック
	46 八代郡医師会立病院
	47 八代市医師会立病院
芦北	48 水俣市立総合医療センター
	49 岡部病院
球磨	50 人吉医療センター(旧:人吉総合病院)
	51 球磨郡公立多良木病院
天草	52 天草中央総合病院
	53 天草地域医療センター
	54 天草第一病院
	55 上天草市立上天草総合病院

医療機関名称【県外】
1 大牟田市立病院
2 九州大学病院
3 久留米大学病院
4 茨城県
5 神奈川県
6 福井県
7 滋賀県
8 大阪府
9 兵庫県
10 福岡県
11 佐賀県
12 長崎県
13 大分県
14 鹿児島県

- 協力医療機関数  
(熊本県内) 58  
(福岡県) 55  
3
- 協力県 11
- 届出件数 17,629

死亡小票転写票受付件数(2013年死亡)

保健所	有明		山鹿		菊池		阿蘇		御船		宇城	
	総数	うちがん死	総数	うちがん死	総数	うちがん死	総数	うちがん死	総数	うちがん死	総数	うちがん死
1月	230	56	86	19	141	37	91	25	112	27	130	32
2月	171	45	72	24	121	29	78	18	94	18	118	32
3月	186	54	53	15	156	32	79	16	98	32	114	24
4月	183	46	59	17	145	31	92	23	73	26	97	32
5月	190	49	60	16	111	31	75	22	72	17	114	23
6月	177	41	63	23	122	44	67	21	64	16	79	24
7月	169	46	50	19	108	24	63	20	80	19	100	30
8月	177	61	62	17	97	26	60	21	86	28	104	38
9月	165	46	68	25	124	38	79	20	68	20	120	39
10月	191	53	65	21	139	48	73	19	87	35	119	36
11月	176	53	53	12	134	40	69	20	101	25	128	40
12月	183	44	85	24	137	27	73	19	91	21	142	40
年合計	2,198	594	776	232	1,535	407	899	244	1,026	284	1,365	390

保健所	八代		水俣		人吉		天草		熊本市		全県分	
	総数	うちがん死	総数	うちがん死	総数	うちがん死	総数	うちがん死	総数	うちがん死	総数	うちがん死
1月	165	37	93	21	135	36	199	35	659	162	2,041	487
2月	194	47	58	14	104	16	191	51	554	156	1,755	450
3月	179	48	82	17	108	18	166	59	579	141	1,800	456
4月	159	43	69	14	132	43	173	47	551	168	1,733	490
5月	151	44	78	20	106	27	191	53	529	179	1,677	481
6月	157	44	44	17	104	36	157	44	500	162	1,534	472
7月	142	38	66	23	120	25	153	50	533	186	1,584	480
8月	133	32	53	15	100	25	156	45	521	163	1,549	471
9月	144	48	54	16	121	28	160	46	532	172	1,635	498
10月	147	42	64	15	123	37	177	46	514	177	1,699	529
11月	177	46	58	16	113	27	136	28	551	161	1,696	468
12月	200	61	83	22	112	19	202	47	583	175	1,891	499
年合計	1,948	530	802	210	1,378	337	2,061	551	6,606	2,002	20,594	5,781

※県外、国外、外国籍、不詳を含む

※「がん死」は、「死亡の原因」にかかわらず、死亡小票転写票に「がん」の記載があったもの。

参 考 资 料 ( 集 计 表 )

表1. 罹患数、罹患割合（%）、粗罹患率、年齢調整罹患率（人口10万対）及び累積罹患率（人口100対）； 部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

2011年

部位	ICD-10	罹患数			罹患割合（%）			粗罹患率			年齢調整罹患率						累積罹患率（0-74歳）		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	日本人人口			世界人口			男	女	男女計
											男	女	男女計	男	女	男女計			
全部位	C00-C96	7,041	5,053	12,094	100.0	100.0	100.0	828.4	526.0	667.9	427.0	270.4	335.6	302.2	203.1	244.6	35.5	22.0	28.1
口腔・咽頭	C00-C14	179	88	267	2.5	1.7	2.2	21.1	9.2	14.7	12.6	4.9	8.4	9.2	3.6	6.2	1.1	0.4	0.7
食道	C15	222	41	263	3.2	0.8	2.2	26.1	4.3	14.5	13.6	1.8	7.1	9.7	1.3	5.1	1.3	0.2	0.7
胃	C16	1,026	493	1,519	14.6	9.8	12.6	120.7	51.3	83.9	62.3	22.2	39.8	43.5	16.0	28.2	5.2	1.8	3.4
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	900	756	1,656	12.8	15.0	13.7	105.9	78.7	91.5	57.7	33.1	44.3	41.4	23.8	31.9	4.9	2.8	3.8
結腸	C18	574	560	1,134	8.2	11.1	9.4	67.5	58.3	62.6	34.5	23.0	28.2	24.3	16.2	19.9	2.8	1.9	2.3
直腸	C19-C20	326	196	522	4.6	3.9	4.3	38.4	20.4	28.8	23.2	10.1	16.1	17.1	7.5	12.0	2.1	0.9	1.5
肝および肝内胆管	C22	518	290	808	7.4	5.7	6.7	60.9	30.2	44.6	31.6	11.0	20.3	22.1	7.6	14.2	2.6	0.9	1.7
胆のう・胆管	C23-C24	210	213	423	3.0	4.2	3.5	24.7	22.2	23.4	10.9	6.2	8.2	7.0	4.0	5.3	0.7	0.4	0.5
膵臓	C25	284	233	517	4.0	4.6	4.3	33.4	24.3	28.6	16.6	8.3	12.0	11.6	5.7	8.4	1.3	0.6	0.9
喉頭	C32	73	5	78	1.0	0.1	0.6	8.6	0.5	4.3	4.5	0.2	2.1	3.3	0.2	1.6	0.4	0.0	0.2
肺	C33-C34	1,078	497	1,575	15.3	9.8	13.0	126.8	51.7	87.0	60.5	21.7	38.1	42.3	15.6	27.0	4.9	1.9	3.3
皮膚	C43-C44	196	165	361	2.8	3.3	3.0	23.1	17.2	19.9	12.2	6.2	8.9	8.7	4.4	6.3	0.9	0.5	0.6
乳房	C50	5	914	919	0.1	18.1	7.6	0.6	95.1	50.8	0.3	70.4	37.2	0.2	54.6	28.8	0.0	5.9	3.1
子宮	C53-C55	-	370	370	-	7.3	3.1	-	38.5	-	-	30.7	-	-	24.3	-	-	2.4	-
子宮頸部	C53	-	161	161	-	3.2	1.3	-	16.8	-	-	15.3	-	-	12.4	-	-	1.1	-
子宮体部	C54	-	200	200	-	4.0	1.7	-	20.8	-	-	15.3	-	-	11.8	-	-	1.3	-
卵巣	C56	-	105	105	-	2.1	0.9	-	10.9	-	-	8.5	-	-	7.0	-	-	0.7	-
前立腺	C61	1,205	-	1,205	17.1	-	10.0	141.8	-	-	68.6	-	-	46.6	-	-	6.3	-	-
膀胱	C67	234	78	312	3.3	1.5	2.6	27.5	8.1	17.2	12.5	2.1	6.5	8.5	1.3	4.5	0.9	0.1	0.5
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	260	130	390	3.7	2.6	3.2	30.6	13.5	21.5	17.3	5.5	10.8	12.5	3.9	7.8	1.5	0.5	1.0
脳・中枢神経系	C70-C72	38	28	66	0.5	0.6	0.5	4.5	2.9	3.6	2.9	2.3	2.5	2.4	2.1	2.2	0.2	0.2	0.2
甲状腺	C73	47	135	182	0.7	2.7	1.5	5.5	14.1	10.1	4.0	10.3	7.3	3.0	8.1	5.7	0.3	0.9	0.6
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	186	163	349	2.6	3.2	2.9	21.9	17.0	19.3	11.6	6.9	9.0	8.5	5.1	6.6	0.9	0.6	0.7
多発性骨髄腫	C88-C90	62	48	110	0.9	0.9	0.9	7.3	5.0	6.1	3.3	1.7	2.4	2.2	1.2	1.6	0.3	0.1	0.2
白血病	C91-C95	118	102	220	1.7	2.0	1.8	13.9	10.6	12.2	9.1	5.6	7.2	7.9	4.6	6.2	0.7	0.4	0.5



表1. 罹患数、罹患割合（%）、粗罹患率、年齢調整罹患率（人口10万対）及び累積罹患率（人口100対）； 部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

2011年

部位	ICD-10	罹患数			罹患割合 (%)			粗罹患率			年齢調整罹患率						累積罹患率 (0-74歳)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	日本人人口			世界人口			男	女	男女計
											男	女	男女計	男	女	男女計			
全部位	C00-C96 D00-D09	7,455	5,695	13,150	100.0	100.0	100.0	877.1	592.8	726.3	454.1	333.4	380.6	321.6	254.8	280.3	37.9	26.8	31.7
食道	C15 D001	241	43	284	3.2	0.8	2.2	28.4	4.5	15.7	14.8	1.9	7.7	10.7	1.3	5.6	1.4	0.2	0.7
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	1,136	875	2,011	15.2	15.4	15.3	133.7	91.1	111.1	73.9	40.5	55.7	53.2	29.4	40.3	6.4	3.6	4.9
結腸 *1	C18 D010	754	644	1,398	10.1	11.3	10.6	88.7	67.0	77.2	46.4	28.3	36.4	32.7	20.2	25.9	3.8	2.5	3.1
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	382	231	613	5.1	4.1	4.7	44.9	24.0	33.9	27.6	12.3	19.3	20.5	9.2	14.5	2.5	1.1	1.8
肺	C33-C34 D021-D022	1,078	497	1,575	14.5	8.7	12.0	126.8	51.7	87.0	60.5	21.7	38.1	42.3	15.6	27.0	4.9	1.9	3.3
皮膚	C43-C44 D030-D049	237	219	456	3.2	3.8	3.5	27.9	22.8	25.2	14.5	8.8	11.3	10.3	6.3	8.0	1.0	0.7	0.8
乳房	C50 D05	5	1,027	1,032	0.1	18.0	7.8	0.6	106.9	57.0	0.3	80.8	42.7	0.2	62.9	33.1	0.0	6.8	3.6
子宮	C53-C55 D06	-	671	671	-	11.8	5.1	-	69.8	-	-	70.1	-	-	57.9	-	-	5.1	-
子宮頸部	C53 D06	-	462	462	-	8.1	3.5	-	48.1	-	-	54.7	-	-	46.0	-	-	3.8	-
膀胱	C67 D090	324	110	434	4.3	1.9	3.3	38.1	11.4	24.0	18.1	3.8	10.0	12.4	2.6	6.9	1.3	0.3	0.8

\*1 粘膜がんを含む







表3. 年齢階級別罹患率（人口10万対）； 部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

2011年

性別	部位	ICD-10	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
男	全部位	C00-C96 D00-D09	12.3	9.6	6.7	6.6	17.3	38.7	41.3	64.3	161.3	226.4	427.9	819.4	1,266.6	1,879.4	2,594.2	3,115.8	3,841.2	4,080.7
	食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.7	41.9	74.8	70.0	81.3	85.9	96.4	77.6
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	2.0	16.1	29.2	61.6	90.9	170.7	240.8	305.5	356.2	474.8	446.4	442.8
	結腸 *1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	7.8	27.8	51.7	96.2	155.1	186.7	230.8	355.5	340.4	346.9
	直腸 *1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	2.0	3.6	21.4	33.8	39.2	74.5	85.7	118.8	125.3	119.3	106.0	95.9
	肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	2.0	3.6	9.7	23.8	48.1	97.8	159.2	284.2	340.8	388.9	610.2	949.4
	皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9	6.5	3.9	3.6	9.7	13.9	12.5	15.5	19.0	48.8	70.4	88.3	167.0	187.1
	乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	1.6	0.0	0.0	2.2	0.0	3.2	4.6
	膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	5.8	9.9	14.3	40.3	53.1	46.7	83.5	147.9	186.3	283.0
女	全部位	C00-C96 D00-D09	10.3	12.7	11.8	9.2	47.6	137.8	236.1	240.5	354.2	531.8	456.3	637.6	761.2	860.3	1,056.2	1,206.4	1,374.6	1,828.5
	食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4	3.9	12.8	12.0	12.0	14.1	11.9
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	7.6	12.0	14.2	29.0	48.3	93.2	114.7	182.6	216.4	204.2	241.2	330.9
	結腸 *1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	8.6	10.7	16.3	21.6	63.6	78.2	133.3	156.3	168.2	196.9	249.0
	直腸 *1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	3.8	3.4	3.6	12.7	26.6	29.6	36.5	49.3	60.1	36.0	44.2	81.9
	肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	8.9	12.7	21.6	47.3	79.5	91.3	115.1	127.0	142.7	197.9
	皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	2.1	1.9	1.7	3.6	7.3	11.7	17.8	16.9	23.7	41.2	56.6	78.4	116.0
	乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	6.2	22.8	53.2	131.7	241.4	156.5	213.0	190.3	188.1	149.4	137.3	110.5	107.5
	子宮	C53-C55 D06	0.0	0.0	0.0	6.9	26.2	111.1	175.2	130.5	121.0	127.0	79.9	62.1	67.8	49.3	67.0	60.1	44.2	54.6
	子宮頸部	C53 D06	0.0	0.0	0.0	6.9	23.8	109.0	167.6	120.2	103.2	92.6	33.3	26.6	36.5	18.3	27.5	27.5	14.1	23.9
膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	1.8	8.3	0.0	5.2	11.0	29.2	22.3	50.2	64.8	
男女計	全部位	C00-C96 D00-D09	11.3	11.1	9.2	7.8	32.7	89.4	140.2	154.1	262.0	385.9	442.6	726.3	1,008.5	1,331.8	1,730.8	2,005.2	2,323.9	2,441.1
	食道	C15 D001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	24.2	38.6	39.3	42.4	42.9	45.7	29.8
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	4.8	14.0	21.4	44.6	68.9	131.0	176.4	239.5	277.7	317.4	320.2	361.3
	結腸 *1	C18 D010	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	10.5	9.3	21.8	36.2	79.5	115.8	158.0	189.0	246.5	252.2	275.7
	直腸 *1	C19-C20 D011-D012	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	2.9	3.5	12.1	22.8	32.7	51.5	60.6	81.5	88.7	70.9	68.0	85.7
	肺	C33-C34 D021-D022	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	1.1	1.0	1.8	9.3	18.0	34.4	72.0	118.5	180.6	214.1	236.6	322.6	402.3
	皮膚	C43-C44 D030-D049	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	4.2	2.9	2.6	6.5	10.4	12.1	16.7	18.0	35.3	54.0	69.9	112.5	135.3
	乳房	C50 D05	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	3.2	11.6	27.1	68.7	126.1	81.8	109.8	97.2	101.1	84.9	79.8	69.2	79.5
	膀胱	C67 D090	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	3.7	5.7	11.2	19.7	28.6	27.5	53.0	74.9	102.6	124.2

\*1 粘膜がんを含む

表4. 発見経緯 (%) ; 部位別

## A. 上皮内がんを除く

国内DC0を除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	がん検診	健診 人間ドック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他・不明 (症状受診を含む)
全部位	C00-C96	11,081	6.4	8.7	26.4	0.0	58.4
口腔・咽頭	C00-C14	257	0.4	1.9	26.1	0.0	71.6
食道	C15	245	4.5	9.8	22.9	0.0	62.9
胃	C16	1,398	6.9	14.4	25.5	0.1	53.1
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	1,552	6.2	7.7	19.8	0.0	66.3
結腸	C18	1,052	5.7	7.7	23.0	0.0	63.6
直腸	C19-C20	500	7.2	7.6	13.2	0.0	72.0
肝および肝内胆管	C22	716	2.1	4.5	61.9	0.0	31.6
胆のう・胆管	C23-C24	367	0.5	5.4	32.7	0.0	61.3
膵臓	C25	454	1.8	5.1	25.6	0.0	67.6
喉頭	C32	75	1.3	1.3	18.7	0.0	78.7
肺	C33-C34	1,363	7.0	12.0	32.6	0.1	48.4
皮膚	C43-C44	352	0.0	0.3	15.3	0.0	84.4
乳房	C50	887	21.9	6.5	9.4	0.0	62.2
乳房(女性のみ)	C50	882	22.0	6.5	9.2	0.0	62.4
子宮	C53-C55	355	14.1	2.3	14.4	0.0	69.3
子宮頸部	C53	159	24.5	2.5	11.9	0.0	61.0
子宮体部	C54	195	5.6	2.1	16.4	0.0	75.9
卵巣	C56	99	0.0	7.1	19.2	0.0	73.7
前立腺	C61	1,141	10.2	14.0	25.2	0.0	50.6
膀胱	C67	280	0.0	4.6	20.4	0.4	74.6
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	361	3.3	13.0	32.4	0.3	51.0
脳・中枢神経系	C70-C72	64	0.0	1.6	12.5	0.0	85.9
甲状腺	C73	174	2.3	23.6	38.5	0.0	35.6
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	307	1.3	5.5	25.4	0.0	67.8
多発性骨髄腫	C88-C90	90	1.1	1.1	46.7	0.0	51.1
白血病	C91-C95	195	0.0	5.6	30.8	0.0	63.6

表4. 発見経緯 (%) ; 部位別

## B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	がん検診	健診 人間ドック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他・不明 (症状受診を含む)
全部位	C00-C96 D00-D09	12,136	7.9	8.9	26.4	0.0	56.8
食道	C15 D001	266	4.9	10.5	25.6	0.0	59.0
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	1,907	8.5	8.9	22.0	0.0	60.6
結腸 *1	C18 D010	1,316	8.5	8.9	25.0	0.0	57.6
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	591	8.5	8.8	15.4	0.0	67.3
肺	C33-C34 D021-D022	1,363	7.0	12.0	32.6	0.1	48.4
皮膚	C43-C44 D030-D049	446	0.0	0.2	17.0	0.0	82.7
乳房	C50 D05	1,000	22.8	6.9	9.7	0.0	60.6
乳房 (女性のみ)	C50 D05	995	22.9	6.8	9.5	0.0	60.7
子宮	C53-C55 D06	656	28.7	5.0	17.8	0.0	48.5
子宮頸部	C53 D06	460	38.5	6.3	18.5	0.0	36.7
膀胱	C67 D090	402	0.7	8.0	20.6	0.2	70.4

\*1 粘膜がんを含む

表5. 臨床進行度分布 (%) ; 部位別

A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	限局	所属リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明
全部位	C00-C96	11,081	47.0	8.2	15.9	17.8	11.1
口腔・咽頭	C00-C14	257	38.1	16.0	36.6	2.7	6.6
食道	C15	245	42.9	9.0	23.3	18.0	6.9
胃	C16	1,398	60.6	7.9	9.7	15.7	6.0
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	1,552	42.8	16.2	13.1	21.3	6.6
結腸	C18	1,052	41.0	15.5	14.1	23.3	6.2
直腸	C19-C20	500	46.8	17.6	11.0	17.2	7.4
肝および肝内胆管	C22	716	60.1	1.7	19.6	10.1	8.7
胆のう・胆管	C23-C24	367	19.3	3.8	41.7	25.3	9.8
膵臓	C25	454	7.9	2.4	32.2	50.4	7.0
喉頭	C32	75	66.7	14.7	10.7	0.0	8.0
肺	C33-C34	1,363	34.7	9.0	13.9	36.8	5.7
皮膚	C43-C44	352	84.7	1.7	1.4	0.9	11.4
乳房	C50	887	54.6	22.8	5.7	6.4	10.5
乳房（女性のみ）	C50	882	54.3	22.9	5.8	6.5	10.5
子宮	C53-C55	355	53.8	3.7	25.6	11.3	5.6
子宮頸部	C53	159	52.2	3.8	27.7	10.1	6.3
子宮体部	C54	195	55.4	3.6	24.1	12.3	4.6
卵巣	C56	99	21.2	0.0	61.6	13.1	4.0
前立腺	C61	1,141	65.0	0.7	15.0	8.1	11.2
膀胱	C67	280	68.6	0.7	13.2	7.5	10.0
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	361	61.2	1.9	19.9	10.5	6.4
脳・中枢神経系	C70-C72	64	59.4	0.0	28.1	3.1	9.4
甲状腺	C73	174	43.1	32.8	13.2	6.9	4.0
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	307	23.5	0.3	16.0	38.8	21.5
多発性骨髄腫	C88-C90	90	1.1	0.0	0.0	1.1	97.8
白血病	C91-C95	195	1.0	0.0	0.5	2.6	95.9



表5. 臨床進行度分布 (%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	上皮内がん	限局	所属リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	12,136	8.6	42.9	7.5	14.6	16.2	10.3
食道	C15 D001	266	7.9	39.5	8.3	21.4	16.5	6.4
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	1,907	18.6	34.9	13.2	10.6	17.4	5.4
結腸 *1	C18 D010	1,316	20.1	32.8	12.4	11.2	18.6	4.9
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	591	15.2	39.6	14.9	9.3	14.6	6.4
肺	C33-C34 D021-D022	1,363	0.0	34.7	9.0	13.9	36.8	5.7
皮膚	C43-C44 D030-D049	446	20.6	66.8	1.3	1.1	0.7	9.4
乳房	C50 D05	1,000	10.5	48.4	20.2	5.1	5.7	10.1
乳房 (女性のみ)	C50 D05	995	10.6	48.1	20.3	5.1	5.7	10.2
子宮	C53-C55 D06	656	45.9	29.1	2.0	13.9	6.1	3.0
子宮頸部	C53 D06	460	65.4	18.0	1.3	9.6	3.5	2.2
膀胱	C67 D090	402	29.9	47.8	0.5	9.2	5.2	7.5

\*1 粘膜がんを含む

表6. 受療割合 (%) ; 部位別 \*1

## A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・ 内分泌療法	特異療法なしまたは 治療方法不明
全部位	C00-C96	11,081	57.5	11.2	36.1	19.6
口腔・咽頭	C00-C14	257	59.1	41.6	44.4	16.7
食道	C15	245	54.7	26.5	40.0	16.3
胃	C16	1,398	75.9	0.8	19.7	15.5
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	1,552	83.4	1.5	29.5	12.1
結腸	C18	1,052	82.4	0.7	27.5	13.3
直腸	C19-C20	500	85.6	3.2	33.8	9.6
肝および肝内胆管	C22	716	26.0	2.8	35.1	22.9
胆のう・胆管	C23-C24	367	56.4	4.9	28.1	24.5
膵臓	C25	454	31.9	5.3	51.8	30.2
喉頭	C32	75	34.7	57.3	22.7	14.7
肺	C33-C34	1,363	35.6	17.2	37.5	27.2
皮膚	C43-C44	352	85.2	2.0	3.1	12.5
乳房	C50	887	79.7	34.5	70.2	13.2
乳房（女性のみ）	C50	882	79.6	34.7	70.3	13.3
子宮	C53-C55	355	76.3	18.3	36.3	11.0
子宮頸部	C53	159	62.3	37.1	31.4	13.8
子宮体部	C54	195	88.2	3.1	40.5	8.2
卵巣	C56	99	81.8	0.0	62.6	10.1
前立腺	C61	1,141	36.3	11.5	38.3	23.1
膀胱	C67	280	81.4	8.9	33.9	12.9
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	361	79.8	2.5	17.7	15.0
脳・中枢神経系	C70-C72	64	70.3	57.8	59.4	23.4
甲状腺	C73	174	83.9	13.2	12.6	14.9
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	307	9.1	10.1	60.9	28.3
多発性骨髄腫	C88-C90	90	0.0	10.0	47.8	47.8
白血病	C91-C95	195	0.0	3.1	65.1	31.8

\*1 重複を含むため合計は100%にならない

表6. 受療割合 (%) ; 部位別 \*1

B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・ 内分泌療法	特異療法なしまたは 治療方法不明
全部位	C00-C96 D00-D09	12,136	60.1	10.6	33.6	18.7
食道	C15 D001	266	56.4	24.4	36.8	16.5
大腸（結腸・直腸）*2	C18-C20 D010-D012	1,907	85.2	1.2	24.1	11.2
結腸 *2	C18 D010	1,316	84.5	0.5	22.1	12.1
直腸 *2	C19-C20 D011-D012	591	86.8	2.7	28.6	9.1
肺	C33-C34 D021-D022	1,363	35.6	17.2	37.5	27.2
皮膚	C43-C44 D030-D049	446	86.5	1.8	2.7	11.4
乳房	C50 D05	1,000	80.3	35.0	64.1	13.2
乳房（女性のみ）	C50 D05	995	80.2	35.2	64.1	13.3
子宮	C53-C55 D06	656	78.4	9.9	19.7	11.0
子宮頸部	C53 D06	460	74.3	12.8	10.9	12.0
膀胱	C67 D090	402	84.8	6.5	37.6	10.2

\*1 重複を含むため合計は100%にならない

\*2 粘膜がんを含む

表7. 切除内容 (%) ; 部位別

## A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	外科・体腔鏡 内視鏡治療数	完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・対症 転移巣切除	不明
全部位	C00-C96	6,368	84.9	5.9	3.1	4.0	2.0
口腔・咽頭	C00-C14	152	84.2	4.6	6.6	3.9	0.7
食道	C15	134	82.8	11.2	2.2	3.7	0.0
胃	C16	1,061	90.1	4.8	1.4	2.4	1.3
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	1,295	82.5	7.2	2.3	5.6	2.3
結腸	C18	867	82.5	8.1	2.5	5.0	2.0
直腸	C19-C20	428	82.7	5.4	1.9	7.0	3.0
肝および肝内胆管	C22	186	76.9	5.9	5.4	4.3	7.5
胆のう・胆管	C23-C24	207	57.0	6.8	5.8	28.0	2.4
膵臓	C25	145	60.7	8.3	2.1	27.6	1.4
喉頭	C32	26	73.1	0.0	11.5	15.4	0.0
肺	C33-C34	485	93.2	2.1	0.8	1.9	2.1
皮膚	C43-C44	300	95.3	1.7	2.3	0.0	0.7
乳房	C50	707	91.2	2.4	2.8	0.6	3.0
乳房（女性のみ）	C50	702	91.2	2.4	2.8	0.6	3.0
子宮	C53-C55	271	89.3	6.6	2.6	0.7	0.7
子宮頸部	C53	99	88.9	10.1	1.0	0.0	0.0
子宮体部	C54	172	89.5	4.7	3.5	1.2	1.2
卵巣	C56	81	76.5	9.9	9.9	2.5	1.2
前立腺	C61	414	88.9	5.8	2.7	0.5	2.2
膀胱	C67	228	78.9	10.1	9.2	1.3	0.4
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	288	90.3	4.5	3.8	0.7	0.7
脳・中枢神経系	C70-C72	45	35.6	57.8	4.4	0.0	2.2
甲状腺	C73	146	86.3	5.5	5.5	0.0	2.7
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	28	50.0	17.9	10.7	3.6	17.9
多発性骨髄腫	C88-C90	0	...	...	...	...	...
白血病	C91-C95	0	...	...	...	...	...

表7. 切除内容 (%) ; 部位別

B. 上皮内がんを含む

国内DC0を除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	外科・体腔鏡 内視鏡治療数	完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・対症 転移巣切除	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	7,295	86.4	5.4	2.9	3.5	1.8
食道	C15 D001	150	84.0	10.7	2.0	3.3	0.0
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	1,625	85.8	6.0	1.9	4.5	1.8
結腸 *1	C18 D010	1,112	86.0	6.6	2.1	3.9	1.5
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	513	85.4	4.7	1.6	5.8	2.5
肺	C33-C34 D021-D022	485	93.2	2.1	0.8	1.9	2.1
皮膚	C43-C44 D030-D049	386	96.1	1.3	2.1	0.0	0.5
乳房	C50 D05	803	91.7	2.5	2.6	0.5	2.7
乳房（女性のみ）	C50 D05	798	91.6	2.5	2.6	0.5	2.8
子宮	C53-C55 D06	514	93.0	4.3	1.8	0.4	0.6
子宮頸部	C53 D06	342	94.7	4.1	0.9	0.0	0.3
膀胱	C67 D090	341	83.3	7.9	7.6	0.9	0.3

\*1 粘膜がんを含む

表8. 精度指標； 部位別、性別

## A. 上皮内がんを除く

2011年

部位	ICD-10	罹患／死亡比 (IM比)			死亡情報で初めて把握された症例 DCN (%)			死亡情報のみの症例 DCO (%)			国際 DCO (%)			病理学的裏付けのある症例 MV (%)			組織学的裏付けのある症例 HV (%)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C96	2.32	2.22	2.28	10.7	12.2	11.3	7.6	9.5	8.4	7.0	8.8	7.7	82.0	80.3	81.3	76.8	75.6	76.3
口腔・咽頭	C00-C14	2.80	2.75	2.78	6.1	6.8	6.4	3.4	4.5	3.7	2.8	4.5	3.4	95.5	92.0	94.4	95.5	92.0	94.4
食道	C15	1.91	1.86	1.91	7.7	14.6	8.7	5.9	12.2	6.8	5.9	12.2	6.8	90.5	85.4	89.7	90.5	85.4	89.7
胃	C16	2.73	2.38	2.61	10.3	11.8	10.8	7.6	8.7	8.0	7.5	8.7	7.9	90.4	88.2	89.7	90.1	88.0	89.4
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	2.87	2.47	2.67	6.3	10.4	8.2	4.8	8.1	6.3	4.8	8.1	6.3	91.9	86.5	89.4	91.6	86.4	89.2
結腸	C18	2.72	2.30	2.49	7.0	11.1	9.0	5.7	8.8	7.2	5.7	8.8	7.2	90.4	85.7	88.1	90.1	85.5	87.8
直腸	C19-C20	3.17	3.16	3.16	5.2	8.7	6.5	3.1	6.1	4.2	3.1	6.1	4.2	94.5	88.8	92.3	94.2	88.8	92.1
肝および肝内胆管	C22	1.50	1.41	1.47	13.1	24.1	17.1	8.5	16.6	11.4	8.5	16.2	11.3	33.6	20.7	29.0	32.8	19.7	28.1
胆のう・胆管	C23-C24	1.56	1.33	1.43	11.0	23.5	17.3	5.7	20.7	13.2	5.7	20.7	13.2	65.2	49.8	57.4	52.9	40.4	46.6
膵臓	C25	1.30	1.09	1.20	12.3	22.3	16.8	7.4	18.0	12.2	7.4	18.0	12.2	49.3	38.2	44.3	37.0	29.2	33.5
喉頭	C32	7.30	1.67	6.00	6.8	20.0	7.7	2.7	20.0	3.8	2.7	20.0	3.8	91.8	80.0	91.0	89.0	80.0	88.5
肺	C33-C34	1.45	1.65	1.51	18.1	17.9	18.0	13.1	14.3	13.5	11.9	13.3	12.3	79.7	78.5	79.3	59.7	61.0	60.1
皮膚	C43-C44	14.00	9.17	11.28	2.0	4.2	3.0	1.5	3.6	2.5	0.5	1.8	1.1	99.5	97.0	98.3	99.5	97.0	98.3
乳房	C50	...	5.02	5.05	0.0	4.2	4.1	0.0	3.5	3.5	0.0	3.4	3.4	100.0	95.8	95.9	100.0	94.1	94.1
子宮	C53-C55	-	3.49	3.49	-	4.3	4.3	-	4.1	4.1	-	4.1	4.1	-	93.8	93.8	-	92.2	92.2
子宮頸部	C53	-	3.43	3.43	-	1.2	1.2	-	1.2	1.2	-	1.2	1.2	-	96.3	96.3	-	95.0	95.0
子宮体部	C54	-	5.41	5.41	-	2.5	2.5	-	2.5	2.5	-	2.5	2.5	-	96.0	96.0	-	94.0	94.0
卵巣	C56	-	1.46	1.46	-	8.6	8.6	-	5.7	5.7	-	5.7	5.7	-	90.5	90.5	-	85.7	85.7
前立腺	C61	6.66	-	6.66	7.1	-	7.1	5.3	-	5.3	5.3	-	5.3	88.8	-	88.8	88.6	-	88.6
膀胱	C67	2.72	2.05	2.52	9.8	17.9	11.9	9.0	14.1	10.3	8.5	14.1	9.9	87.6	76.9	84.9	85.0	71.8	81.7
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	3.33	2.77	3.12	8.5	11.5	9.5	6.9	8.5	7.4	5.4	7.7	6.2	88.8	78.5	85.4	87.7	76.2	83.8
脳・中枢神経系	C70-C72	1.58	2.33	1.83	7.9	0.0	4.5	5.3	0.0	3.0	2.6	0.0	1.5	84.2	67.9	77.3	84.2	67.9	77.3
甲状腺	C73	5.88	4.82	5.06	4.3	5.9	5.5	4.3	4.4	4.4	2.1	3.7	3.3	97.9	93.3	94.5	91.5	83.0	85.2
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	1.90	2.01	1.95	18.3	18.4	18.3	10.8	13.5	12.0	8.6	11.0	9.7	83.9	82.8	83.4	79.6	79.1	79.4
多発性骨髄腫	C88-C90	1.59	1.26	1.43	25.8	16.7	21.8	21.0	14.6	18.2	21.0	14.6	18.2	72.6	81.3	76.4	54.8	68.8	60.9
白血病	C91-C95	1.44	1.28	1.36	15.3	20.6	17.7	9.3	13.7	11.4	0.0	2.0	0.9	100.0	96.1	98.2	74.6	61.8	68.6

表8. 精度指標； 部位別、性別

A'. 上皮内がんを除く

2011年

部位	ICD-10	死亡情報で初めて 把握された症例 DCN (%)			死亡情報のみの 症例 DCO (%)			国際 DCO (%)			病理学的裏付けの ある症例 MV (%)			組織学的裏付けの ある症例 HV (%)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C96	10.7	12.2	11.3	7.6	9.5	8.4	7.0	8.8	7.7	82.0	80.3	81.3	76.8	75.6	76.3
口腔・咽頭	C00-C14	6.1	6.8	6.4	3.4	4.5	3.7	2.8	4.5	3.4	95.5	92.0	94.4	95.5	92.0	94.4
食道	C15	7.7	14.6	8.7	5.9	12.2	6.8	5.9	12.2	6.8	90.5	85.4	89.7	90.5	85.4	89.7
胃	C16	10.3	11.8	10.8	7.6	8.7	8.0	7.5	8.7	7.9	90.4	88.2	89.7	90.1	88.0	89.4
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	6.3	10.4	8.2	4.8	8.1	6.3	4.8	8.1	6.3	91.9	86.5	89.4	91.6	86.4	89.2
結腸	C18	7.0	11.1	9.0	5.7	8.8	7.2	5.7	8.8	7.2	90.4	85.7	88.1	90.1	85.5	87.8
直腸	C19-C20	5.2	8.7	6.5	3.1	6.1	4.2	3.1	6.1	4.2	94.5	88.8	92.3	94.2	88.8	92.1
肝および肝内胆管	C22	13.1	24.1	17.1	8.5	16.6	11.4	8.5	16.2	11.3	33.6	20.7	29.0	32.8	19.7	28.1
胆のう・胆管	C23-C24	11.0	23.5	17.3	5.7	20.7	13.2	5.7	20.7	13.2	65.2	49.8	57.4	52.9	40.4	46.6
膵臓	C25	12.3	22.3	16.8	7.4	18.0	12.2	7.4	18.0	12.2	49.3	38.2	44.3	37.0	29.2	33.5
喉頭	C32	6.8	20.0	7.7	2.7	20.0	3.8	2.7	20.0	3.8	91.8	80.0	91.0	89.0	80.0	88.5
肺	C33-C34	18.1	17.9	18.0	13.1	14.3	13.5	11.9	13.3	12.3	79.7	78.5	79.3	59.7	61.0	60.1
皮膚	C43-C44	2.0	4.2	3.0	1.5	3.6	2.5	0.5	1.8	1.1	99.5	97.0	98.3	99.5	97.0	98.3
乳房	C50	0.0	4.2	4.1	0.0	3.5	3.5	0.0	3.4	3.4	100.0	95.8	95.9	100.0	94.1	94.1
子宮	C53-C55	-	4.3	4.3	-	4.1	4.1	-	4.1	4.1	-	93.8	93.8	-	92.2	92.2
子宮頸部	C53	-	1.2	1.2	-	1.2	1.2	-	1.2	1.2	-	96.3	96.3	-	95.0	95.0
子宮体部	C54	-	2.5	2.5	-	2.5	2.5	-	2.5	2.5	-	96.0	96.0	-	94.0	94.0
卵巣	C56	-	8.6	8.6	-	5.7	5.7	-	5.7	5.7	-	90.5	90.5	-	85.7	85.7
前立腺	C61	7.1	-	7.1	5.3	-	5.3	5.3	-	5.3	88.8	-	88.8	88.6	-	88.6
膀胱	C67	9.8	17.9	11.9	9.0	14.1	10.3	8.5	14.1	9.9	87.6	76.9	84.9	85.0	71.8	81.7
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	8.5	11.5	9.5	6.9	8.5	7.4	5.4	7.7	6.2	88.8	78.5	85.4	87.7	76.2	83.8
脳・中枢神経系	C70-C72	7.9	0.0	4.5	5.3	0.0	3.0	2.6	0.0	1.5	84.2	67.9	77.3	84.2	67.9	77.3
甲状腺	C73	4.3	5.9	5.5	4.3	4.4	4.4	2.1	3.7	3.3	97.9	93.3	94.5	91.5	83.0	85.2
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	18.3	18.4	18.3	10.8	13.5	12.0	8.6	11.0	9.7	83.9	82.8	83.4	79.6	79.1	79.4
多発性骨髄腫	C88-C90	25.8	16.7	21.8	21.0	14.6	18.2	21.0	14.6	18.2	72.6	81.3	76.4	54.8	68.8	60.9
白血病	C91-C95	15.3	20.6	17.7	9.3	13.7	11.4	0.0	2.0	0.9	100.0	96.1	98.2	74.6	61.8	68.6

表8. 精度指標； 部位別、性別

## B. 上皮内がんを含む

2011年

部位	ICD-10	罹患／死亡比 (IM比)			死亡情報で初めて 把握された症例 DCN (%)			死亡情報のみの 症例 DCO (%)			国際 DCO (%)			病理学的裏付けの ある症例 MV (%)			組織学的裏付けの ある症例 HV (%)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C96 D00-D09	2.45	2.50	2.47	10.1	10.8	10.4	7.2	8.4	7.7	6.6	7.8	7.1	83.0	82.5	82.8	78.0	78.2	78.1
食道	C15 D001	2.08	1.95	2.06	7.1	14.0	8.1	5.4	11.6	6.3	5.4	11.6	6.3	91.3	86.0	90.5	91.3	86.0	90.5
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	3.62	2.86	3.24	5.0	9.0	6.8	3.8	7.0	5.2	3.8	7.0	5.2	93.6	88.3	91.3	93.3	88.2	91.1
結腸 *1	C18 D010	3.57	2.64	3.07	5.3	9.6	7.3	4.4	7.6	5.9	4.4	7.6	5.9	92.7	87.6	90.3	92.4	87.4	90.1
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	3.71	3.73	3.72	4.5	7.4	5.5	2.6	5.2	3.6	2.6	5.2	3.6	95.3	90.5	93.5	95.0	90.5	93.3
肺	C33-C34 D021-D022	1.45	1.65	1.51	18.1	17.9	18.0	13.1	14.3	13.5	11.9	13.3	12.3	79.7	78.5	79.3	59.7	61.0	60.1
皮膚	C43-C44 D030-D049	16.93	12.17	14.25	1.7	3.7	2.6	1.3	3.2	2.2	0.4	1.4	0.9	99.6	97.7	98.7	99.6	97.7	98.7
乳房	C50 D05	...	5.64	5.67	0.0	3.7	3.7	0.0	3.1	3.1	0.0	3.0	3.0	100.0	96.3	96.3	100.0	94.6	94.7
子宮	C53-C55 D06	-	6.33	6.33	-	2.4	2.4	-	2.2	2.2	-	2.2	2.2	-	96.6	96.6	-	94.6	94.6
子宮頸部	C53 D06	-	9.83	9.83	-	0.4	0.4	-	0.4	0.4	-	0.4	0.4	-	98.7	98.7	-	96.8	96.8
膀胱	C67 D090	3.77	2.89	3.50	7.1	12.7	8.5	6.5	10.0	7.4	6.2	10.0	7.1	91.0	83.6	89.2	88.9	80.0	86.6

\*1 粘膜がんを含む



表8. 精度指標； 部位別、性別

B'. 上皮内がんを含む

2011年

部位	ICD-10	死亡情報で初めて把握された症例 DCN (%)			死亡情報のみの症例 DCO (%)			国際 DCO (%)			病理学的裏付けのある症例 MV (%)			組織学的裏付けのある症例 HV (%)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C96 D00-D09	10.1	10.8	10.4	7.2	8.4	7.7	6.6	7.8	7.1	83.0	82.5	82.8	78.0	78.2	78.1
食道	C15 D001	7.1	14.0	8.1	5.4	11.6	6.3	5.4	11.6	6.3	91.3	86.0	90.5	91.3	86.0	90.5
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	5.0	9.0	6.8	3.8	7.0	5.2	3.8	7.0	5.2	93.6	88.3	91.3	93.3	88.2	91.1
結腸 *1	C18 D010	5.3	9.6	7.3	4.4	7.6	5.9	4.4	7.6	5.9	92.7	87.6	90.3	92.4	87.4	90.1
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	4.5	7.4	5.5	2.6	5.2	3.6	2.6	5.2	3.6	95.3	90.5	93.5	95.0	90.5	93.3
肺	C33-C34 D021-D022	18.1	17.9	18.0	13.1	14.3	13.5	11.9	13.3	12.3	79.7	78.5	79.3	59.7	61.0	60.1
皮膚	C43-C44 D030-D049	1.7	3.7	2.6	1.3	3.2	2.2	0.4	1.4	0.9	99.6	97.7	98.7	99.6	97.7	98.7
乳房	C50 D05	0.0	3.7	3.7	0.0	3.1	3.1	0.0	3.0	3.0	100.0	96.3	96.3	100.0	94.6	94.7
子宮	C53-C55 D06	-	2.4	2.4	-	2.2	2.2	-	2.2	2.2	-	96.6	96.6	-	94.6	94.6
子宮頸部	C53 D06	-	0.4	0.4	-	0.4	0.4	-	0.4	0.4	-	98.7	98.7	-	96.8	96.8
膀胱	C67 D090	7.1	12.7	8.5	6.5	10.0	7.4	6.2	10.0	7.1	91.0	83.6	89.2	88.9	80.0	86.6

\*1 粘膜がんを含む

表9. 死亡数、死亡割合(%)、粗死亡率、年齢調整死亡率(人口10万対)及び累積死亡率(人口100対) ; 部位別、性別

2011年

部位	ICD-10	死亡数			死亡割合(%)			粗死亡率			年齢調整死亡率						累積死亡率(0-74歳)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	日本人人口			世界人口			男	女	男女計
											男	女	男女計	男	女	男女計			
全部位	C00-C97	3,039	2,275	5,314	100.0	100.0	100.0	358.8	238.1	294.8	161.9	85.8	117.2	109.8	60.3	80.9	11.3	6.1	8.5
口腔・咽頭	C00-C14	64	32	96	2.1	1.4	1.8	7.6	3.3	5.3	4.0	1.1	2.4	2.9	0.8	1.7	0.3	0.1	0.2
食道	C15	116	22	138	3.8	1.0	2.6	13.7	2.3	7.7	6.6	0.6	3.3	4.6	0.4	2.3	0.6	0.0	0.3
胃	C16	376	207	583	12.4	9.1	11.0	44.4	21.7	32.3	20.0	7.4	12.7	13.5	5.4	8.8	1.3	0.6	0.9
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	314	306	620	10.3	13.5	11.7	37.1	32.0	34.4	17.6	10.5	13.6	12.4	7.3	9.5	1.4	0.8	1.1
結腸	C18	211	244	455	6.9	10.7	8.6	24.9	25.5	25.2	11.2	8.2	9.4	7.7	5.7	6.5	0.8	0.6	0.7
直腸	C19-C20	103	62	165	3.4	2.7	3.1	12.2	6.5	9.2	6.4	2.2	4.1	4.7	1.6	3.0	0.6	0.2	0.4
肝および肝内胆管	C22	345	206	551	11.4	9.1	10.4	40.7	21.6	30.6	19.4	7.2	12.5	13.1	4.9	8.5	1.5	0.5	1.0
胆のう・胆管	C23-C24	135	160	295	4.4	7.0	5.6	15.9	16.7	16.4	6.4	4.0	5.0	4.2	2.5	3.2	0.3	0.2	0.3
膵臓	C25	218	213	431	7.2	9.4	8.1	25.7	22.3	23.9	12.5	7.0	9.5	8.6	4.7	6.5	0.9	0.5	0.7
喉頭	C32	10	3	13	0.3	0.1	0.2	1.2	0.3	0.7	0.5	0.0	0.2	0.3	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0
肺	C33-C34	743	301	1,044	24.4	13.2	19.6	87.7	31.5	57.9	37.1	10.1	21.3	24.3	6.9	14.1	2.3	0.7	1.5
皮膚	C43-C44	14	18	32	0.5	0.8	0.6	1.7	1.9	1.8	0.9	0.5	0.7	0.7	0.4	0.5	0.1	0.0	0.1
乳房	C50	0	182	182	0.0	8.0	3.4	0.0	19.0	10.1	0.0	11.5	6.2	0.0	8.7	4.6	0.0	1.0	0.5
子宮	C53-C55	-	106	106	-	4.7	2.0	-	11.1	-	-	6.3	-	-	4.6	-	-	0.4	-
子宮頸部	C53	-	47	47	-	2.1	0.9	-	4.9	-	-	3.1	-	-	2.3	-	-	0.2	-
子宮体部	C54	-	37	37	-	1.6	0.7	-	3.9	-	-	2.1	-	-	1.6	-	-	0.2	-
卵巣	C56	-	72	72	-	3.2	1.4	-	7.5	-	-	4.6	-	-	3.5	-	-	0.4	-
前立腺	C61	181	-	181	6.0	-	3.4	21.4	-	-	7.9	-	-	4.9	-	-	0.4	-	-
膀胱	C67	86	38	124	2.8	1.7	2.3	10.2	4.0	6.9	3.8	0.7	1.9	2.4	0.4	1.2	0.2	0.0	0.1
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	78	47	125	2.6	2.1	2.4	9.2	4.9	6.9	3.9	1.5	2.5	2.6	1.0	1.7	0.2	0.1	0.1
脳・中枢神経系	C70-C72	24	12	36	0.8	0.5	0.7	2.8	1.3	2.0	2.0	0.5	1.2	1.7	0.3	1.0	0.1	0.0	0.1
甲状腺	C73	8	28	36	0.3	1.2	0.7	0.9	2.9	2.0	0.5	0.7	0.6	0.3	0.5	0.5	0.1	0.0	0.0
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	98	81	179	3.2	3.6	3.4	11.6	8.5	9.9	5.5	2.5	3.8	3.6	1.7	2.5	0.4	0.2	0.3
多発性骨髄腫	C88-C90	39	38	77	1.3	1.7	1.4	4.6	4.0	4.3	1.9	1.2	1.5	1.1	0.8	0.9	0.1	0.1	0.1
白血病	C91-C95	82	80	162	2.7	3.5	3.0	9.7	8.4	9.0	5.1	3.6	4.3	4.0	2.6	3.2	0.4	0.3	0.3

表10. 年齢階級別死亡数、死亡割合(%) ; 部位別、性別

Table with columns: 性別 (Sex), 部位 (Organ), ICD-10, and age groups (0-4 to 85+). Each cell contains death count and percentage.





付表1. がん罹患数及び罹患率： 詳細部位別、性別

2011年

部位	国際疾病分類	罹患数		割合(%)		粗罹患率		年齢調整罹患率		世界人口		累積罹患率(0-74歳)							
		100-10		割合(%)		粗罹患率		年齢調整罹患率		世界人口		累積罹患率(0-74歳)							
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
上気道がん																			
全部位	D00-D09	414	642	1,066	5.9	12.7	8.7	48.7	66.8	58.3	27.0	62.9	46.0	19.4	51.6	35.6	2.4	4.8	3.6
口腔、食道および胃	D00	24	8	32	0.3	0.2	0.3	2.8	0.8	1.8	1.5	0.4	0.9	1.1	0.3	0.7	0.2	0.0	0.1
食道	D001	19	2	21	0.3	0.0	0.2	2.2	0.2	1.2	1.2	0.1	0.6	0.9	0.1	0.5	0.1	0.0	0.1
その他および部位不明の消化器	D01	240	124	364	3.4	2.5	3.0	28.2	12.9	20.1	16.5	7.7	11.7	12.0	5.8	8.6	1.5	0.8	1.1
結腸	D010	180	84	264	2.6	1.7	2.2	21.2	8.7	14.6	11.9	5.2	8.2	8.4	3.9	6.0	1.0	0.5	0.8
直腸と結腸移行部	D011	11	8	19	0.2	0.2	0.2	1.3	0.8	1.0	0.8	0.6	0.7	0.6	0.5	0.5	0.1	0.1	0.1
直腸	D012	45	27	72	0.6	0.5	0.6	5.3	2.8	4.0	3.6	1.6	2.5	2.7	1.2	1.9	0.3	0.2	0.2
中耳および咽喉系	D02	3	0	3	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.2	0.2	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
気管	D021	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
気管支および肺	D022	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
上皮下気管腫	D03	4	9	13	0.1	0.2	0.1	0.5	0.9	0.7	0.3	0.7	0.5	0.2	0.6	0.4	0.0	0.1	0.0
皮膚のその他	D04	37	45	82	0.5	0.9	0.7	4.4	4.7	4.5	2.0	1.9	1.9	1.4	1.3	1.3	0.2	0.1	0.1
乳房	D05	0	113	113	0.0	2.2	0.9	0.0	11.8	6.2	0.0	10.4	5.5	0.0	8.3	4.3	0.0	0.9	0.4
子宮頸部	D06	-	301	301	-	6.0	2.5	-	31.3	16.6	-	38.4	20.2	-	33.6	17.3	-	2.7	1.4
その他および部位不明の生殖器	D07	4	7	11	0.1	0.1	0.1	0.5	0.7	0.6	0.2	0.5	0.4	0.2	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明	D08	102	35	137	1.4	0.7	1.1	12.0	3.6	7.6	6.3	1.8	3.8	4.4	1.3	2.7	0.5	0.2	0.3
膀胱	D090	90	32	122	1.3	0.6	1.0	10.6	3.3	6.7	5.6	1.7	3.4	3.9	1.2	2.4	0.4	0.2	0.3
良性腫瘍																			
脳腫瘍	D32	23	76	99	0.3	1.5	0.8	2.7	7.9	5.5	1.7	4.7	3.3	1.3	3.6	2.5	0.1	0.4	0.3
脳および中枢神経系	D33	3	5	8	0.0	0.1	0.1	0.4	0.5	0.4	0.3	0.4	0.3	0.2	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0
下垂体、眼蓋部腫瘍、松果体	D352-D354	11	31	42	0.2	0.6	0.3	1.3	3.2	2.3	0.9	3.1	2.0	0.7	2.8	1.8	0.1	0.2	0.2
圧入せずには不可の腫瘍																			
腫瘍	D42	0	4	4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
脳および中枢神経系	D43	21	28	49	0.3	0.6	0.4	2.5	2.9	2.7	1.8	1.6	1.7	1.8	1.5	1.7	0.1	0.1	0.1
下垂体、眼蓋部腫瘍、松果体	D43-D445	2	6	8	0.0	0.1	0.1	0.2	0.6	0.4	0.1	0.7	0.4	0.1	0.8	0.4	0.0	0.1	0.0
真正赤血球増多症	D45	7	3	10	0.1	0.1	0.1	0.8	0.3	0.6	0.5	0.1	0.3	0.4	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
骨髄異形性造血症	D46	120	85	205	1.7	1.7	1.7	14.1	8.8	11.3	6.8	3.2	4.8	4.9	2.2	3.4	0.5	0.2	0.3
慢性骨髄性白血病他*1	D47	14	19	33	0.2	0.4	0.3	1.6	2.0	1.8	1.0	0.9	0.9	0.7	0.7	0.7	0.1	0.1	0.1

\*1 ICD-O-3により性状3に分類される形態

付表2 がん死亡数及び死亡率：詳細部位別、性別

部位	国際疾病分類 (ICD-10)		死亡数		死亡割合(%)		死亡率		年齢調整死亡率		平均年齢*		累積死亡率(0-74歳)	
	男	女	計	男	女	計	男	女	男	女	男	女	男	女
	3,039	2,275	5,314	100.0	100.0	100.0	395.8	259.1	161.9	85.8	109.9	80.3	73.5	77.4
全部位	C00-C97													
口腔<基礎>部	C00													
舌癌<基底>部	C01													
その他および部位不明の舌	C02													
咽頭	C03													
口腔底	C04													
口蓋	C05													
その他および部位不明の口腔	C06													
耳下腺	C07													
その他および部位不明の大唾液腺	C08													
鼻咽頭	C10													
鼻<上>咽頭	C11													
梨状陥凹<洞>	C12													
下咽頭	C13													
その他および部位不明の口腔、口	C14													
その他および部位不明の消化器	C15													
食道	C16													
胃	C17													
小腸	C18													
結腸	C19													
直腸S状結腸移行部	C20													
直腸	C21													
肛門および肛門管	C22													
肝および肝内胆管	C23													
胆嚢	C24													
その他および部位不明の胆道	C25													
膵臓	C26													
その他および部位不明の消化器	C27													
その他および部位不明の呼吸器	C30													
鼻咽頭	C31													
喉頭	C32													
気管支および肺	C33													
気管支および肺	C34													
心臓、縦隔および胸膜	C37													
心臓	C38													
その他および部位不明の呼吸器	C39													
系および泌尿生殖器	C40													
(四)尿の骨および副腎	C41													
その他および部位不明の骨および副	C42													
副腎	C43													
皮膚の悪性黒色腫	C44													
皮膚のその他	C45													
皮膚腫	C46													
末梢神経および自律神経系の悪性	C47													
軟生物	C48													
新生物	C49													
その他(結合組織および軟組織腫)	C50													
外傷	C51													
子宮頸部	C52													
子宮体部	C53													
子宮体部不明	C54													
卵巣	C55													
卵巣	C56													
その他および部位不明の女性生殖器	C57													
陰茎	C58													
前立腺	C60													
精巣	C61													
その他および部位不明の男性生殖器	C62													
腎臓を除く腎	C63													
腎臓	C64													
尿管	C65													
膀胱	C66													
膀胱	C67													
その他および部位不明の泌尿器	C68													
眼および付属器	C69													
聴覚	C70													
聴覚	C71													
聴覚、脳神経および中枢神経系のその他	C72													
盲腸	C73													
盲腸	C74													
その他および部位不明の腸	C75													
リンパ系の悪性および部位不明	C77													
呼吸器および消化器の悪性	C78													
その他部位の悪性	C79													
部位不明	C80													
非ホジキンリンパ腫	C81													
リンパ腫	C82													
多発性骨髄腫および悪性形質細胞腫	C88													
悪性免疫増殖性疾患	C89													
リンパ腫	C90													
リンパ腫	C91													
骨髄性白血病	C92													
単球性白血病	C93													
その他の明示された白血病	C94													
細胞型不明の白血病	C95													
リンパ腫、造血組織および関連組織のその他および部位不明	C96													
死亡数が1または平均死亡年齢が95歳以上の場合、平均年齢を2と表示した。また男女いずれか一方のみの死亡数の場合、男女計の平均年齢も2と表示した。*	C97													

付表3. 受療割合詳細 (%) ; 部位別  
A. 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	単独療法							併用療法 *1						不明
			外科	体腔鏡	内視鏡	放射線	化学	免疫	内分泌	切除+放射線	切除+薬物	薬物+放射線	薬物 *2	切除+放射線+薬物	その他*3	
全部位	C00-C96	11,081	22.7	8.0	6.3	2.3	10.0	0.0	3.1	1.3	13.1	3.6	0.2	3.8	6.1	19.6
口腔・咽頭	C00-C14	257	31.1	0.0	0.4	2.3	3.1	0.0	0.0	4.3	5.8	17.5	0.0	17.5	1.2	16.7
食道	C15	245	9.0	3.3	21.2	6.9	6.9	0.0	0.0	0.4	13.9	13.9	0.0	4.5	3.7	16.3
胃	C16	1,398	21.4	11.8	27.5	0.1	7.9	0.0	0.0	0.2	11.3	0.4	0.0	0.0	3.9	15.5
大腸（結腸・直腸）	C18-C20	1,552	33.3	12.8	5.2	0.1	3.8	0.0	0.0	0.5	24.4	0.1	0.0	0.8	6.9	12.1
結腸	C18	1,052	34.7	13.0	4.7	0.1	3.5	0.0	0.0	0.2	23.1	0.1	0.0	0.3	7.0	13.3
直腸	C19-C20	500	30.4	12.4	6.4	0.0	4.4	0.0	0.0	1.2	27.0	0.2	0.0	1.8	6.6	9.6
肝および肝内胆管	C22	716	17.3	0.7	0.3	0.7	6.8	0.0	0.0	0.1	1.7	0.4	0.0	0.0	49.0	22.9
胆のう・胆管	C23-C24	367	26.7	1.9	10.1	2.2	12.0	0.0	0.0	0.5	12.0	1.1	0.0	0.8	8.2	24.5
膵臓	C25	454	11.2	1.1	2.4	0.7	31.5	0.0	0.0	0.4	14.3	2.6	0.0	1.3	4.2	30.2
喉頭	C32	75	21.3	0.0	2.7	30.7	1.3	0.0	0.0	6.7	2.7	17.3	0.0	1.3	1.3	14.7
肺	C33-C34	1,363	11.3	16.1	0.0	5.6	19.6	0.0	0.0	0.4	5.9	10.2	0.1	0.7	3.0	27.2
皮膚	C43-C44	352	82.7	0.0	0.0	1.4	0.6	0.0	0.0	0.3	2.3	0.3	0.0	0.0	0.0	12.5
乳房	C50	887	11.8	0.0	0.0	0.5	2.4	0.0	2.6	4.3	34.6	0.7	0.9	29.0	0.1	13.2
乳房（女性のみ）	C50	882	11.7	0.0	0.0	0.5	2.4	0.0	2.6	4.3	34.5	0.7	0.9	29.1	0.1	13.3
子宮	C53-C55	355	45.9	0.0	0.0	3.1	2.0	0.0	0.0	3.1	22.3	7.0	0.0	4.8	0.8	11.0
子宮頸部	C53	159	40.9	0.0	0.0	6.9	1.3	0.0	0.0	6.3	6.3	15.1	0.0	8.8	0.6	13.8
子宮体部	C54	195	50.3	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.5	35.4	0.5	0.0	1.5	1.0	8.2
卵巣	C56	99	26.3	1.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	54.5	0.0	0.0	0.0	1.0	10.1
前立腺	C61	1,141	20.0	12.9	0.2	4.9	0.6	0.1	27.8	0.3	2.4	6.0	1.1	0.4	0.5	23.0
膀胱	C67	280	4.3	1.1	41.4	2.1	1.1	0.0	0.4	3.2	27.9	1.1	0.0	2.1	2.5	12.9
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	361	31.9	32.4	0.6	0.8	3.0	0.8	0.0	0.3	12.5	0.3	0.0	0.8	1.7	15.0
脳・中枢神経系	C70-C72	64	9.4	0.0	1.6	1.6	3.1	0.0	0.0	4.7	4.7	0.0	0.0	50.0	1.6	23.4
甲状腺	C73	174	57.5	0.0	0.6	0.6	0.6	0.0	0.0	12.1	11.5	0.0	0.0	0.6	1.7	14.9
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	307	1.3	0.3	0.0	3.6	50.8	0.0	0.0	1.3	4.6	3.3	0.7	1.6	4.2	28.3
多発性骨髄腫	C88-C90	90	0.0	0.0	0.0	3.3	40.0	0.0	1.1	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	1.1	47.8
白血病	C91-C95	195	0.0	0.0	0.0	0.5	60.0	0.0	1.0	0.0	0.0	2.6	1.0	0.0	3.1	31.8

\*1 切除は外科・体腔鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫・内分泌療法を指す。

\*2 化学、免疫、内分泌療法のいずれかの併用

\*3 単独療法及び併用療法のいずれの項目にも含まれないものを指す (1)その他の治療 (TAE、PEITなど)の実施 (2)外科、体腔鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用



付表3. 受療割合詳細 (%) ; 部位別  
B. 上皮内がんを含む

国内DCOを除く届出患者、男女計

2011年

部位	ICD-10	集計対象数	単独療法							併用療法 *2						不明
			外科	体腔鏡	内視鏡	放射線	化学	免疫	内分泌	切除+放射線	切除+薬物	薬物+放射線	薬物 *3	切除+放射線+薬物	その他*4	
全部位	C00-C96 D00-D09	12,136	24.2	7.4	8.7	2.1	9.1	0.0	2.9	1.5	12.5	3.3	0.2	3.6	5.9	18.7
食道	C15 D001	266	8.3	3.4	25.2	6.4	6.4	0.0	0.0	0.4	12.8	12.8	0.0	4.1	3.8	16.5
大腸 (結腸・直腸) *1	C18-C20 D010-D012	1,907	28.1	11.3	19.2	0.1	3.1	0.0	0.0	0.4	19.9	0.1	0.0	0.6	6.0	11.2
結腸 *1	C18 D010	1,316	29.0	11.6	19.5	0.1	2.8	0.0	0.0	0.2	18.6	0.1	0.0	0.2	6.0	12.1
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	591	26.2	10.7	18.8	0.0	3.7	0.0	0.0	1.0	22.8	0.2	0.0	1.5	5.9	9.1
肺	C33-C34 D021-D022	1,363	11.3	16.1	0.0	5.6	19.6	0.0	0.0	0.4	5.9	10.2	0.1	0.7	3.0	27.2
皮膚	C43-C44 D030-D049	446	84.3	0.0	0.0	1.3	0.4	0.0	0.0	0.2	2.0	0.2	0.0	0.0	0.0	11.4
乳房	C50 D05	1,000	14.8	0.0	0.0	0.4	2.1	0.0	2.5	7.5	31.6	0.6	0.8	26.4	0.1	13.2
乳房 (女性のみ)	C50 D05	995	14.7	0.0	0.0	0.4	2.1	0.0	2.5	7.5	31.5	0.6	0.8	26.5	0.1	13.3
子宮	C53-C55 D06	656	61.9	0.0	0.0	1.7	1.1	0.0	0.0	1.7	12.0	3.8	0.0	2.6	4.3	11.0
子宮頸部	C53 D06	460	67.0	0.0	0.0	2.4	0.4	0.0	0.0	2.2	2.2	5.2	0.0	3.0	5.7	12.0
膀胱	C67 D090	402	3.0	0.7	43.3	1.7	1.0	0.2	0.2	2.2	32.6	0.7	0.2	1.5	2.2	10.2

\*1 粘膜がんを含む

\*2 切除は外科・体腔鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫療法・内分泌療法を指す。

\*3 化学、免疫、内分泌療法のいずれかの併用

\*4 単独療法及び併用療法のいずれの項目にも含まれないものを指す (1)その他の治療 (TAE、PEITなど) の実施 (2)外科、体腔鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用

付表4. 医療圏別、保健所別罹患数； 部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

2011年

医療圏/保健所	全部位 C00-C96			胃 C16			大腸(直腸・結腸) C18-C20			結腸 C18			直腸 C19-C20			肝臓 C22			肺 C33-C34			乳房 C50			子宮 C53-C55		子宮頸部 C53		子宮体部 C54		前立腺 C61			
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	女	女	女	女	男		
熊本県	7,041	5,053	12,094	1,026	493	1,519	900	756	1,656	574	560	1,134	326	196	522	518	290	808	1,078	497	1,575	5	914	919	370		370	161		161	200		200	1,205
熊本地域保健医療	2,488	1,870	4,358	353	170	523	323	309	632	227	234	461	96	75	171	197	96	293	366	192	558	2	364	366	146		146	67		67	75		75	422
宇城地域保健医療	495	297	792	73	30	103	56	46	102	42	36	78	14	10	24	36	23	59	68	30	98	0	50	50	23		23	9		9	12		12	94
有明地域保健医療	698	478	1,176	99	40	139	94	67	161	54	46	100	40	21	61	55	22	77	103	41	144	1	89	90	41		41	18		18	23		23	110
鹿本地域保健医療	240	191	431	31	26	57	31	31	62	17	24	41	14	7	21	10	8	18	46	18	64	0	31	31	10		10	4		4	5		5	38
菊池地域保健医療	568	441	1,009	94	47	141	77	57	134	45	46	91	32	11	43	46	25	71	77	32	109	0	81	81	28		28	10		10	18		18	96
阿蘇地域保健医療	319	187	506	46	16	62	46	23	69	33	19	52	13	4	17	24	15	39	50	20	70	0	26	26	11		11	4		4	6		6	55
上益城地域保健医療	394	263	657	45	26	71	36	32	68	19	24	43	17	8	25	21	14	35	63	22	85	1	46	47	25		25	13		13	12		12	84
八代地域保健医療	579	471	1,050	104	62	166	79	67	146	47	48	95	32	19	51	37	32	69	88	52	140	0	82	82	33		33	12		12	21		21	90
芦北地域保健医療	268	196	464	40	20	60	31	33	64	17	28	45	14	5	19	23	13	36	48	20	68	0	34	34	9		9	3		3	6		6	51
球磨地域保健医療	408	289	697	60	23	83	44	35	79	30	18	48	14	17	31	36	23	59	48	31	79	0	41	41	18		18	10		10	8		8	89
天草地域保健医療	584	370	954	81	33	114	83	56	139	43	37	80	40	19	59	33	19	52	121	39	160	1	70	71	26		26	11		11	14		14	76
県内医療圏不定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0		0	0		0	0
熊本市	2,488	1,870	4,358	353	170	523	323	309	632	227	234	461	96	75	171	197	96	293	366	192	558	2	364	366	146		146	67		67	75		75	422
山鹿	240	191	431	31	26	57	31	31	62	17	24	41	14	7	21	10	8	18	46	18	64	0	31	31	10		10	4		4	5		5	38
菊池	568	441	1,009	94	47	141	77	57	134	45	46	91	32	11	43	46	25	71	77	32	109	0	81	81	28		28	10		10	18		18	96
阿蘇	319	187	506	46	16	62	46	23	69	33	19	52	13	4	17	24	15	39	50	20	70	0	26	26	11		11	4		4	6		6	55
御船	394	263	657	45	26	71	36	32	68	19	24	43	17	8	25	21	14	35	63	22	85	1	46	47	25		25	13		13	12		12	84
八代	579	471	1,050	104	62	166	79	67	146	47	48	95	32	19	51	37	32	69	88	52	140	0	82	82	33		33	12		12	21		21	90
水俣	268	196	464	40	20	60	31	33	64	17	28	45	14	5	19	23	13	36	48	20	68	0	34	34	9		9	3		3	6		6	51
人吉	408	289	697	60	23	83	44	35	79	30	18	48	14	17	31	36	23	59	48	31	79	0	41	41	18		18	10		10	8		8	89
有明	698	478	1,176	99	40	139	94	67	161	54	46	100	40	21	61	55	22	77	103	41	144	1	89	90	41		41	18		18	23		23	110
宇城	495	297	792	73	30	103	56	46	102	42	36	78	14	10	24	36	23	59	68	30	98	0	50	50	23		23	9		9	12		12	94
天草	584	370	954	81	33	114	83	56	139	43	37	80	40	19	59	33	19	52	121	39	160	1	70	71	26		26	11		11	14		14	76
県内保健所不定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0		0	0		0	0

付表4. 医療圏別、保健所別罹患数； 部位別、性別

2011年

## B. 上皮内がんを含む

医療圏/保健所	全部位			大腸(結腸・直腸)			結腸			直腸			肺			乳房			子宮	子宮頸部
	C00-C96 D01-D09			C18-C20 D010-D012 *1			C18 D010 *1			C19-C20 D011-D012 *1			C33-C34 D021-D022			C50 D05			C53-C55 D06	C53 D06
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	女	女
熊本県	7,455	5,695	13,150	1,136	875	2,011	754	644	1,398	382	231	613	1,078	497	1,575	5	1,027	1,032	671	462
熊本地域保健医療	2,678	2,128	4,806	443	367	810	319	275	594	124	92	216	366	192	558	2	412	414	262	183
宇城地域保健医療	517	350	867	69	59	128	53	46	99	16	13	29	68	30	98	0	57	57	50	36
有明地域保健医療	738	542	1,280	109	78	187	64	53	117	45	25	70	103	41	144	1	102	103	65	42
鹿本地域保健医療	246	204	450	33	33	66	18	26	44	15	7	22	46	18	64	0	34	34	16	10
菊池地域保健医療	604	506	1,110	96	68	164	60	53	113	36	15	51	77	32	109	0	91	91	66	48
阿蘇地域保健医療	332	211	543	55	26	81	39	22	61	16	4	20	50	20	70	0	29	29	21	14
上益城地域保健医療	417	301	718	51	34	85	33	26	59	18	8	26	63	22	85	1	49	50	48	36
八代地域保健医療	607	519	1,126	91	72	163	58	52	110	33	20	53	88	52	140	0	86	86	64	43
芦北地域保健医療	293	209	502	50	37	87	28	30	58	22	7	29	48	20	68	0	38	38	13	7
球磨地域保健医療	423	321	744	52	38	90	37	21	58	15	17	32	48	31	79	0	50	50	31	23
天草地域保健医療	600	404	1,004	87	63	150	45	40	85	42	23	65	121	39	160	1	79	80	35	20
県内医療圏不定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本市	2,678	2,128	4,806	443	367	810	319	275	594	124	92	216	366	192	558	2	412	414	262	183
山鹿	246	204	450	33	33	66	18	26	44	15	7	22	46	18	64	0	34	34	16	10
菊池	604	506	1,110	96	68	164	60	53	113	36	15	51	77	32	109	0	91	91	66	48
阿蘇	332	211	543	55	26	81	39	22	61	16	4	20	50	20	70	0	29	29	21	14
御船	417	301	718	51	34	85	33	26	59	18	8	26	63	22	85	1	49	50	48	36
八代	607	519	1,126	91	72	163	58	52	110	33	20	53	88	52	140	0	86	86	64	43
水俣	293	209	502	50	37	87	28	30	58	22	7	29	48	20	68	0	38	38	13	7
人吉	423	321	744	52	38	90	37	21	58	15	17	32	48	31	79	0	50	50	31	23
有明	738	542	1,280	109	78	187	64	53	117	45	25	70	103	41	144	1	102	103	65	42
宇城	517	350	867	69	59	128	53	46	99	16	13	29	68	30	98	0	57	57	50	36
天草	600	404	1,004	87	63	150	45	40	85	42	23	65	121	39	160	1	79	80	35	20
県内保健所不定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

\*1 粘膜がんを含む

# 要 綱

## 熊本県地域がん登録事業実施要綱

### (目的)

第1条 熊本県地域がん登録事業（以下「がん登録事業」という。）は、県内における悪性新生物（以下「がん」という。）の患者について、がんの罹患、転帰その他の状況を登録し、がんの罹患率及び生存率の計測等を行うことにより、本県におけるがんの実態を把握し、がん対策の推進を図るための基礎資料を得ることを目的とする。

### (実施主体)

第2条 本事業は、医療機関をはじめとする関係機関（以下「医療機関等」という。）の協力を得て、熊本県（以下「県」という。）が実施する。

### (助言等)

第3条 県は、必要に応じて、熊本県がん診療連携協議会幹事会がん登録部会に対し、助言等を求めることができる。

### (事業内容)

第4条 県は、がん登録事業の実施にあたり、地域がん登録室（以下「登録室」という。）を設置し、次の事業を実施する。

- (1) がん対策に必要な情報の収集
- (2) 収集した情報の登録及び管理
- (3) 収集した情報の集計及び解析
- (4) その他事業の推進に必要な事項

2 県は、事業を効果的に実施するため、登録室の設置等を適当と認める機関に委託することができる。

### (登録室)

第5条 登録室に、管理・運営の責任者として、登録室管理者を置かなければならない。

2 登録室管理者は、がん登録事業に関する情報管理について、必要な措置を講じなければならない。

### (登録の対象)

第6条 登録の対象は、原則県内に住所を有する者で医療機関でがんと診断された者（疑診を除く。）とする。

なお、登録の対象となるがんの範囲は、国際疾病分類腫瘍学におけるすべての悪性新生物及び上皮内がんとする。ただし頭蓋内腫瘍は、良性及び性状不詳の場合も対象とする

### (登録の方法)

第7条 がん患者の登録は、次のとおり実施する。

#### 1 医療機関からの届出

(1) 医療機関は、前条に規定する疾患を診断し、次に掲げる場合においては、熊本県悪性新生物患者届出票（別記第1号様式）（以下「届出票」という。）に所要事項を記載のうえ、登録室に提出するものとする。

ア がん患者が入院している場合は、退院時（又は入院期間が6ヵ月を経過したとき）

イ 外来患者の場合は、がんと診断したとき。

ウ がんと診断し届出を行っている場合で、次のいずれかに該当したとき

(ア) がんではないと診断を変更したとき。

(イ) がんの原発部位を変更したとき。

エ がん患者が死亡したとき

(2) 前項の届出において、院内がん登録システム等を利用している医療機関は、原則、院内がん登録システム等を利用して地域がん登録に必要な情報を出力した届出票及び電子情報が記録された電磁的記録媒体（以下「電子媒体」という。）を提出するものとする。

ただし、電子媒体の提出の開始に当たっては、登録室と事前に協議するものとする。

## 2 採録

登録は、原則として医療機関等からの届出により行うものとするが、登録室は、必要に応じて、医療機関等の協力を得て出張採録を行うことができる。

## 3 死亡小票の提出

(1) 保健所は、他の保健所への移送分及び県外からの移送分を含む当該月分の人口動態調査死亡小票（人口動態調査令施行規則（昭和23年厚生省令第6号）第6条に定める様式第2号をいう。以下「死亡小票」という。）を転写し、翌月末日までに熊本県健康福祉部健康局健康づくり推進課（以下「健康づくり推進課」という。）へ提出するものとする。

(2) 登録室は、各保健所から提出された死亡小票を、健康づくり推進課から提供を受けるものとする。

## 4 遡り調査

登録室は、死亡小票により把握したがん罹患者の中で、患者であって医療機関から第1号の規定による届出が行われていない者について、死亡診断した医療機関に対し罹患情報の届出を依頼する。

## 5 生存確認調査

生存確認調査は、登録後5年経過した時点で死亡情報を把握していない者について、市町村へ照会を行い、生死の状況を確認する。

6 登録室は、第1号から第5号により情報を取得したときは、内容を精査し、患者ごとに所要事項を登録する。

（集計、解析）

第8条 登録室は、登録した結果を集計、解析し、報告書を取りまとめるものとする。

（結果の公表）

第9条 県は、集計した結果をまとめて、必要に応じて公表する。

（情報の提供）

第10条 県は、別に定める要件に該当し、特に必要と認められる場合は、本事業で得た情報を提供することができる。

2 前項の提供方法等、その手続等については、別に定める。

（秘密の保持）

第11条 本事業の実施に携わる者は、業務に関して知り得た内容を他に漏らしてはならない。また、その職務を退いた後も同様とする。

（その他）

第12条 この要綱に定めるもののほか、がん登録事業の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附則この要領は、平成5年4月1日から施行する。

附則この要領は、平成7年4月1日から施行する。

附則この要領は、平成9年4月1日から施行する。

附則この要領は、平成11年4月1日から施行する。

附則この要領は、平成14年4月1日から施行する。

附則この要領は、平成15年4月1日から施行する。

附則この要綱は、平成26年7月1日から施行する。